

トヨタ純正

トヨタ純正
SDナビゲーション

型番 NSCT-W61

取扱書

車載機の
操作



ナビゲー
ション



オーディオ
ビジュアル



情報



周辺
モニター



ETC



ご参考に



お買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、
記載された内容にしたがって正しくお使いください。
本書は紛失しないように車の中に保管してください。

トヨタ自動車株式会社

このたびはナビゲーションシステムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ナビゲーションシステムをお使いいただく前に、本書をよくお読みになり、正しくお使いください。

本書について

- ・ 本書は、ナビゲーションシステムの取り扱いを説明しています。車両本体の取扱書とあわせてお読みください。
- ・ お買い上げの販売店で取り付けられた装備（販売店装着オプション）の取り扱いについては添付されている取扱書をご覧ください。
- ・ お車をゆずられるときは次のオーナーのために本書をお車につけておいてください。
- ・ ご不明な点は、担当営業スタッフにおたずねください。
- ・ 本書の画面と実際の画面は、地図データの作成時期等によって異なることがあります。

C O N T E N T S

目次

詳細目次については、それぞれの章をご覧ください。

	お使いになる前の注意事項	2
	表示について	3
■	車載機の操作	5
■	GPSボイスナビゲーション	41
■	オーディオ&ビジュアル	173
■	情報	219
■	周辺モニター	223
■	ETCシステム	259
■	ご参考に	265

データの補償に関する免責事項について

本機は各種データをSDメモリーカードに保存します。本機の故障・修理、誤作動、または不具合等により、SDメモリーカードに保存されたデータ等が変化・消失する場合があります。

お客様がSDメモリーカードに保存されたデータについて、正常に保存できなかった場合や損失した場合のデータの補償、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

GPSボイスナビゲーションについて

GPSボイスナビゲーションは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をすることがあります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」や「車両の故障や破損につながるおそれがあること」と、その回避方法を下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、必ず読んで遵守してください。



記載事項を守らないと、重大な傷害や事故・車両火災におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあること。



記載事項を守らないと、傷害、車両の故障や破損につながるおそれがあること。



してはならない行為を示すイラストには、マークが記載されています。

スイッチ表示



車載機本体（画面外）のスイッチ名称を表示しています。
（**現在地**・**♪** など）



画面のスイッチ（タッチスイッチ）の名称を表示しています。
（**広域**・**詳細** など）



画面のタブ（タッチスイッチ）の名称を表示しています。
（**ナビ**・**運転支援** など）

その他の表示

知識	「知っておくと便利なこと」、「知っておいていただきたいこと」を記載しています。
→ 000	参照するページを表示しています。
★	オプションです。

本書では、操作を開始する画面を表示するまでのガイドとして、下記のように記載しています。操作開始画面の表示方法がわからないときにご利用ください。

設定 (画面外) → **運転支援** → **安全・快適走行設定** → 安全・快適走行設定画面

この場合は、次の操作を意味しています。

- 1 画面外の **設定** を押す。
- 2 画面内の **運転支援** にタッチ。
- 3 画面内の **安全・快適走行設定** にタッチ。
- 4 安全・快適走行設定画面が表示される。
この画面から、操作を開始する。

車載機の操作



車載機について 7

- 車載機でできること 7
車載機でできること.....7
- 作動条件 8
作動条件.....8
- 各部の名称とおもな働き 9
車載機.....9

- ステアリングスイッチ 11
ステアリングスイッチ.....11

- 電源を入れる・切る 13
電源を入れる・切る.....13

- 言語を切り替える 14
言語の設定.....14

メディアについて 15

- メディアについて 15
メディアの出し入れ.....15
使用できるメディアについて.....18
プレーヤーについて.....22
文字情報の表示について.....22

ヒント機能 23

- ヒント機能を使う 23
ヒント機能の使い方.....23

ソフトウェアキーボード 24

- ソフトウェアキーボードを使う 24
入力画面の各スイッチの使い方.....24

リスト画面 28

- リスト画面について 28
リスト画面の切り替え方.....28
文字の表示範囲の変更.....29

画面の調整・設定 30

- 画面の調整・設定をする 30
ディスプレイの角度調整.....30
画質調整画面の表示.....30
画質の調整.....31
昼画表示・夜画表示について.....31
ライト点灯時の昼画表示.....32
画面を消す.....32
画面モードについて.....32

QUICK SETUP (初期設定サポート) 34

- QUICK SETUP で設定する 34
QUICK SETUP の使い方.....34

セキュリティ 35

- セキュリティを設定する 35
 - セキュリティの設定 35

車載機の設定 37

- 車載機の設定をする 37
 - 車載機の設定 37
 - BEEP 音通知の設定 37
 - 操作画面継続表示の設定 37
 - アクセントカラーの変更 37
 - 個人情報の初期化 38
 - オープニング画面の設定 38
 - カスタムへの画像の登録 39

車載機でできること

モード	主な機能	記載場所
共通	<ul style="list-style-type: none"> ・ ステアリングスイッチの操作 ・ QUICK SETUP ・ セキュリティ 	7 ~ 39
GPS ボイスナビゲーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在地の表示 ・ 目的地への案内 ・ メモリ地点の登録 ・ メンテナンス機能の設定 ・ エコ機能 ・ VICS・交通情報の地図への表示 ・ 地図更新 	41 ~ 172
情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通・ナビ関連情報の表示 ・ カレンダー機能 	219 ~ 222
オーディオ&ビジュアル	<ul style="list-style-type: none"> ・ AM・FM 放送の受信 ・ CD プレーヤーの操作 ・ ワンセグ放送の受信 ・ デジタルテレビ放送の受信 ★ ・ iPod / USB メモリの操作 ★ 	173 ~ 217
周辺モニター	<ul style="list-style-type: none"> ・ バックガイドモニター ★ ・ バックモニター ★ 	223 ~ 257



作動条件

作動条件

車載機の各機能は、次の条件により操作できるときと、できないときがあります。

○：操作できます。

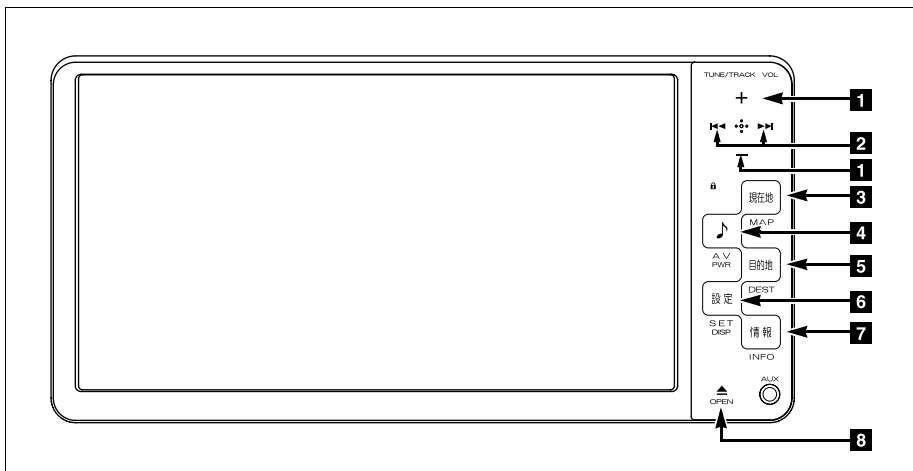
×：操作できません。

機能	エンジン スイッチ	OFF (LOCK)	ACC	ON 停車中	ON 走行中	ディスプ レイが オープン 状態
GPS ボイス ナビゲーション ／情報		×	○	○	走行中は安全 上の配慮など から、操作でき なくなる機能 があります。	×
オーディオ		×	○	○	走行中は安全 上の配慮など から、操作でき なくなる機能 があります。	×
ワンセグ デジタルテレビ		×	○ 映像はパーキ ングブレーキ がかかっている ときのみ。	○ 映像はパーキ ングブレーキ がかかっている ときのみ。	走行中は安全 上の配慮など から、音声だけ になります。	×
ディスクおよび SD メモリー カードの出し入れ ／ディスプレイの 角度調整	ディスプレイを閉じ ることができます。		○	○	○	ディスプレ イの角度調 整はできま せん。

知識

- ・ - 20℃以下の低温時には、SDメモリーカードへの書き込みができなくなります。

車載機



スイッチ	機能
1 音量調整スイッチ	音量を調整する。
2 TUNE/TRACKスイッチ	曲の選曲やラジオ・ワンセグ・デジタルテレビの放送局をかえるなど。
3 現在地スイッチ	ナビゲーション画面で現在地を表示するなど。(→ 49)
4 オーディオ操作スイッチ	オーディオ操作画面を表示する。(→ 175) オーディオの電源を ON・OFF する。
5 目的地スイッチ	目的地を設定する。(→ 88)
6 設定スイッチ	設定・編集画面を表示する。 画質の調整をする。(→ 31、32)
7 情報スイッチ	情報画面を表示する。(→ 220)
8 ▲スイッチ	ディスプレイの開閉や角度調整をする。(→ 30) ディスク・SDメモリーカードを出し入れする。(→ 15)

⚠ 注意

- ・画面のよごれは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふき取ってください。
手で強く押ししたり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。また、液晶画面はコーティング処理してあります。ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。

知識

- ・液晶画面は、斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりします。
- ・太陽の光などの外光が画面に当たると画面が見にくくなります。
- ・偏光レンズを使用したサングラスなどを装着すると、画面が暗く見えたり、見にくくなったりします。

車載機は、おもに画面のスイッチ（タッチスイッチ）に直接タッチして操作します。

- 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- スwitchの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。

1 つ前の画面に戻すときは、**戻る** にタッチします。

タッチすると、タッチした画面で行った操作がキャンセルされます。（一部の機能では、キャンセルされないものもあります。）

⚠ 警告

- ・安全のため、運転者は走行中に極力操作をしないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。
- ・走行するときは、必ず実際の交通規制にしたがうとともに、道路状況に即した運転を心がけてください。目的地案内で表示されるルートは、規制標識の変更などにより車両進入禁止などのルートや、道幅が狭く通行できないルートが表示されることがあります。

⚠ 注意

- ・表示画面のタッチスイッチ内側に結露が発生した場合、正しく動作しないことがありますので無理に使用せず、結露がなくなるまで操作をしないようにしてください。
- ・タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。ボールペン、シャープペンシルの先など先端の硬い物や先端の鋭利な物で操作すると、故障の原因になることがあります。
- ・バッテリー上がりを防ぐため、エンジン停止中に長時間使用しないでください。

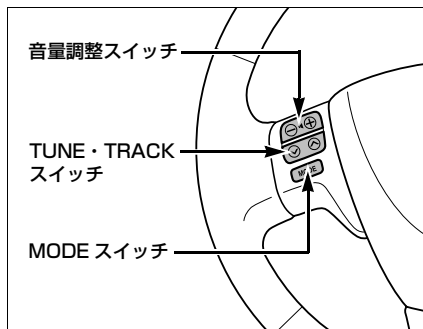
知識

- ・液晶画面に保護フィルム（保護フィルター）等を貼り付けしないでください。タッチスイッチが正常に操作できなくなります。

ステアリングスイッチ

ステアリングスイッチ

ステアリングスイッチ装着車は、手元にあるステアリングスイッチで各オーディオの主要操作をすることができます。



■共通操作

スイッチ	機能
音量調整 スイッチ	オーディオの音量を調整する。 ・大きくするとき ➡ +側を押す。 ・小さくするとき ➡ -側を押す。 ・1秒以上押し続けると、音量を連続して調整できます。
MODE スイッチ	電源が OFF のときに押すとオーディオの電源が ON になる。 ・電源が ON のときに“ピッ”と音がするまで押し続けると、電源が OFF になります。

■モードの切り替え操作

スイッチ	機能
MODE スイッチ	押すとオーディオのモードが切り替わる。 ・電源が ON のときに押しごとに、「FM → (CD プレーヤー) → ワンセグ / (デジタルテレビ) → (AUX) → (iPod/USB) → (VTR) → AM → FM」の順にモードが切り替わります。

知識

- ・ () 内のモードは、次のようなときは選択できません。
 - ・メディアが挿入されていないとき (CD プレーヤーモード)
 - ・地上デジタル TV チューナーが接続されていないとき (デジタルテレビモード)
 - ・AUX 端子に機器が接続されていないとき (AUX モード)
 - ・iPod 対応 USB/VTR アダプターに機器が接続されていないとき (iPod/USB モード)
 - ・iPod 対応 USB/VTR アダプターや VTR アダプターが接続されていないとき (VTR モード)



■ラジオ・ワンセグ／デジタルテレビの
操作

スイッチ	機能
TUNE・TRACK スイッチ	<p>放送局を切り替える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高い (大きい) 方へ選択するとき ➡ 〰側を押す。 ・ 低い (小さい) 方へ選択するとき ➡ ∨側を押す。 <p>放送局を自動で選択する。 (ラジオ・デジタルテレビのみ) (→ 179、200)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高い (大きい) 方へ選択するとき ➡ “ピッ” と音がするまで 〰側を押し続ける。 ・ 低い (小さい) 方へ選択するとき ➡ “ピッ” と音がするまで ∨側を押し続ける。

■音楽 CD・MP3/WMA ディスク・USB
メモリの操作

スイッチ	機能
TUNE・TRACK スイッチ	<p>選曲する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ うしろにあるとき ➡ 〰側を押す。 ・ 前にあるとき ➡ ∨側を押す。 <p>フォルダを選択する。 (MP3/WMA ディスク・USBメモリのみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ うしろにあるとき ➡ “ピッ” と音がするまで 〰側を押し続ける。 ・ 前にあるとき ➡ “ピッ” と音がするまで ∨側を押し続ける。

■iPod の操作

スイッチ	機能
TUNE・TRACK スイッチ	<p>選曲する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ うしろにあるとき ➡ 〰側を押す。 ・ 前にあるとき ➡ ∨側を押す。 <p>選択中のプレイモード内の リストを選択する。 (→ 210)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ うしろにあるとき ➡ “ピッ” と音がするまで 〰側を押し続ける。 ・ 前にあるとき ➡ “ピッ” と音がするまで ∨側を押し続ける。

電源を入れる・切る

- 1 車両のエンジンスイッチを ACC、または ON にする。
 - オープニング画面を表示し、その後自動でナビゲーション画面、またはオーディオ画面に切り替わります。
 - 車両のエンジンスイッチを OFF (LOCK) にすると、車載機の電源が切れます。



言語を切り替える

言語の設定

画面表示や音声案内の一部の言語を、英語または日本語に切り替えることができます。

1 **設定** (画面外) を押す。

2 **共通設定** にタッチ。



3 言語設定の **日本語** または **English** にタッチ。

- **English** にタッチした場合
→ **OK** にタッチ。

4 **完了** にタッチ。

知識

- ・一部の機能では、言語が英語に切り替わらないことがあります。
- ・英語選択時は、一部の施設マークが日本語選択時と異なります。
- ・マップオンデマンドで新しく追加された地図データは、英語選択時でも日本語で表示されます。また、施設を検索できないことがあります。
- ・ハイウェイモード表示中は、マップオンデマンド (→ 169) で追加された道路名称表示の下に「New Road」、追加された施設名称表示の横に「New」が表示されます。

メディアの出し入れ

車載機では、CD および SD メモリーカードを使用します。

メディアの入れかた

知識

- ・ 地図 SD カードは、ロックせずに挿入してください。

1 ▲(画面外) を押す。

2 挿入したいメディアを選択する。

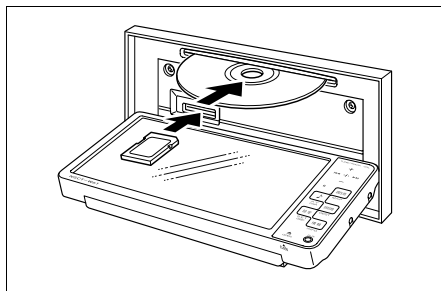
- ▲DISC ……CD を挿入する
- ▲SD ……SD メモリーカードを挿入する



- ディスプレイが開きます。

3 CD、または SD メモリーカードを挿入口に差し込む。

- CD は途中まで差し込むと自動的に引き込まれます。
- ディスクを差し込んだ場合、自動的にディスプレイが閉じます。
- SD メモリーカードは奥まで挿入したことを確認します。
- SDメモリーカードを挿入した場合、**CLOSE** にタッチすると、ディスプレイが閉じます。**▲** (画面外) を押してもディスプレイは閉じます。



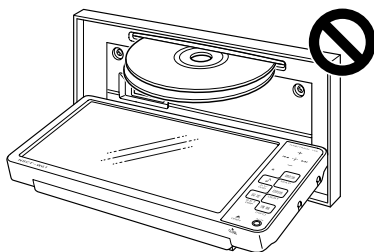
知識

- ・ ▲ (画面外) を 2 秒以上押し続けると、「ピッ」と音がしてディスプレイを開くことができます。




⚠ 注意

- ・ 8cm ディスクを使用するときは、アダプターを使用せずに、そのままディスクを挿入してください。アダプターを使用するとディスクを取り出せなくなるおそれがあります。
- ・ CD を挿入するときは、2 枚以上重ねて挿入しないでください。ディスクが取り出せなくなったり、故障の原因となります。




- ・ 挿入口に CD、または SD メモリーカード以外のものを入れないでください。故障の原因となります。
- ・ SD メモリーカードはマークを奥にして、“カチッ”と音がするまで差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込みませんので、無理に力を加えないでください。
- ・ miniSD カード、microSD カード、miniSDHC カード、microSDHC カードを差し込むときは、必ず、専用のアダプターを取り付けてから差し込んでください。(miniSD カード、micro SD カード、miniSDHC カード、microSDHC カードのみを差し込むと取り出せないことがあります。)


⚠ 注意

- ・ ディスプレイの開閉時にオートマッチクチェンジレバー（“P” 位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・**R** 位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。
- ・ ディスクまたは SD メモリーカードの差し込み途中に、**CLOSE** にタッチ、または （画面外）を押さないでください。

■バッテリーとの接続が断られたとき

地図 SD カードを取り出した状態で、エンジンスイッチを ACC、または ON にすると、「 スイッチを「ピッ」と鳴るまで押してディスプレイを開き地図 SD カードを入れて下さい」のメッセージが表示されます。その場合、次の手順で地図SDカードを挿入します。

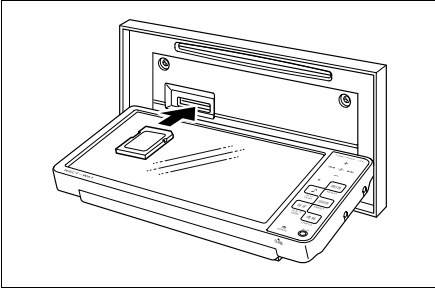
知識

- ・ 地図 SD カードは、ロックせずに挿入してください。
- 1 （画面外）を“ピッ”と音がするまで押し続ける。
 - ディスプレイが開きます。




2 地図 SD カードを挿入する。

- プログラムの読み込みを開始します。完了するとオープニング画面→TILT EJECT 画面の順に表示されます。



3 **CLOSE** にタッチ。

- ディスプレイが閉じます。
-  (画面外) を押してもディスプレイは閉じます。

メディアの取り出しかた

1 (画面外) を押す。


2 取り出したいメディアを選択する。

- **DISC** ……CD を取り出す
- **SD** ……SD メモリーカードを取り出す




- **DISC** にタッチした場合、ディスプレイが開き、ディスクが排出されます。
- SD メモリーカードはカードを軽く押して取り出します。

3 メディアを取り出したあと、

-  (画面外) を押す。
- ディスプレイが閉じます。
- **CLOSE** にタッチしてもディスプレイは閉じます。

注意

- ・ ディスプレイ部の開閉時は、手などを挟まないよう注意してください。けがをしたり、ディスプレイの故障の原因となります。
- ・ ディスプレイ部を開けたまま走行しないでください。急ブレーキ時などに開いたディスプレイ部に体が当たるなどして思わぬけがをするおそれがあります。
- ・ ディスプレイ部を手で閉めないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ・ ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶など物を置くと、ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ・ ディスクを取り出す際、下記に注意してください。
 - ・ A/T 車はディスクを取り出す際、P レンジで干渉する場合は、N レンジに切り替えてから操作してください。(コラム A/T の場合は P または N レンジで操作してください。)
 - ・ M/T 車はディスクを取り出す際、1・3・5・ ポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。
- ・ 本機からディスクまたは SD メモリーカードを取り出すときは水平方向に引き出してください。上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながらかき出さないでください。ディスクに傷がつき、音とびをしたり、SD メモリーカードを破損するおそれがあります。

⚠ 注意

- ・ ディスプレイ部の上にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。故障の原因となります。
- ・ メディアが押し出された状態でディスプレイ部を閉めると、ディスクを傷つけるおそれがあります。
- ・ 熱やホコリなどからディスプレイ部を守るため、ディスクを挿入する、または取り出すとき以外はディスプレイ部を閉めておいてください。

■ ディスプレイ開警告ブザー

ディスプレイ部を開いたままエンジンスイッチを OFF (LOCK) にすると、“ピッピッピッピッ” というブザー音でお知らせします。

▲ (画面外) を押すと、ディスプレイを閉じることができます。

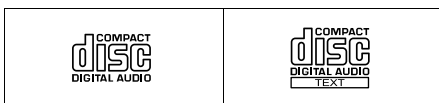
使用できるメディアについて

CD について

下のマークのついたディスクが使用できます。

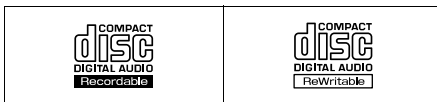
■ 市販ディスク

音楽 CD



■ 記憶されたディスク

CD-R/RW



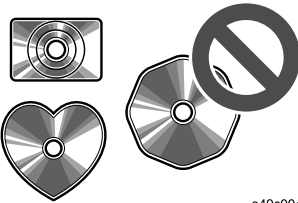
- コピーコントロール CD などの正式な CD 規格に準拠していない特殊ディスクには対応していません。
- CD-R/RW は、記録状態、記録方法やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。また、ファイナライズ処理されていないディスクは再生できません。

⚠ 注意

- ・ ディスクには指紋、よごれ、キズ等をつけないように取り扱ってください。
- ・ ディスクを扱うときは、中心の穴と端を挟んで持ち、ラベル面を上にしてください。
- ・ ディスクのよごれは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふき取ってください。手で強く押ししたり、かたい布でこすると表面に傷がつくことがあります。また、レコードスプレー・帯電防止剤・アルコール・ベンジン・シンナーなどの溶剤や化学ぞうきんなどを使用すると、ディスクが損傷し、使用できなくなるおそれがあります。
- ・ ディスク取り出しスイッチにタッチして、ディスクが飛び出た状態のまま長時間放置しないでください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- ・ ディスクは直射日光を避けて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。

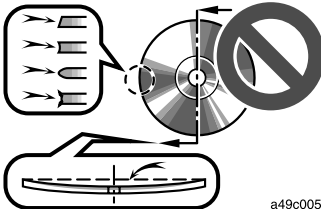
⚠ 注意

- ・ DualDisc には対応していません。機器の故障の原因となりますので、使用しないでください。
- ・ レンズクリーナーを使用すると、プレーヤーのピックアップ部の故障の原因となるおそれがありますので、使用しないでください。



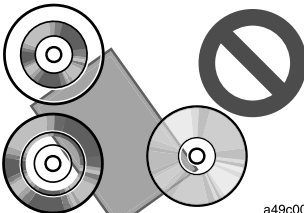
a49c004

- ・ 直径 12cm または 8cm の円形以外のディスクは再生できません。特殊形状のディスクは、機器の故障の原因となりますので、使用しないでください。



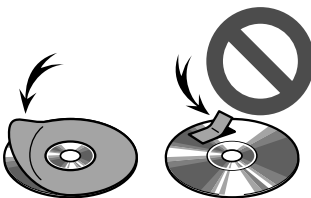
a49c005

- ・ 低品質または変形したディスクは機器の故障の原因となりますので、使用しないでください。



a49c006

- ・ 記録部分に透明または半透明部分があるディスクは、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので、使用しないでください。

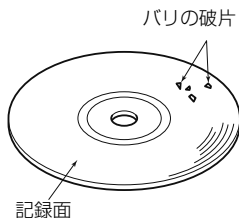
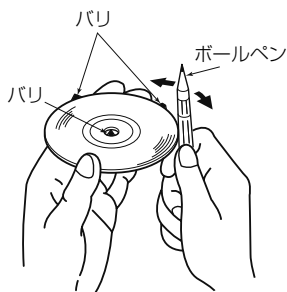


a49c007

- ・ セロハンテープ、シール、CD-R 用ラベルなどが貼ってあるディスクや、はがしたあとのディスクは使用しないでください。プレーヤーが正常に作動しなくなったり、ディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因となるおそれがあります。



⚠ 注意



- ・新しいディスクをご使用になると、ディスクのセンターホールや外周部に“バリ”があることがあります。“バリ”がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。“バリ”がついているディスクを使用すると、ディスクを正しく認識できないなど、正常に動作しないことがあります。

- ・音質向上やディスク保護用として市販されているアクセサリ（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。ディスクの厚さや外形寸法が変わるため、故障の原因となることがあります。

- ・音質向上や防振効果を高める CD の保護用として市販されているアクセサリ（CD リング・プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなかつたり取り出せなくなるため、故障の原因となることがあります。

SD メモリーカードについて

次のSDメモリーカードが使用できます。

マーク



容量

8MB ~ 32GB

SD スピードクラス

メモリ地点の移行 : Class 2 ~ 6

オープニング画像 : Class 2 ~ 6

- SD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
miniSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
microSD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
- FAT ファイルシステムのみ対応しています。NTFS ファイルシステムには対応していません。
- SD スピードクラスによっては、画像の表示時間が異なります。

⚠ 注意

- ・定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



- ・ラベルがはがれていたり、ネームテープ（ラベル）が貼ってある SD メモリーカードは使用しないでください。



- ・直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。SD メモリーカードが使用できなくなることがあります。



- ・端子部には、手や金属が触れないようにしてください。



- ・持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- ・静電気や電氣的ノイズを受ける恐れのある場所に、SD メモリーカードを放置しないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。
- ・音楽用 SD メモリーカードの再生中は、音楽用 SD メモリーカードを抜かないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。



知識

- ・ SD メモリーカード、miniSD カード、microSD カードのフォーマット（初期化）は、次のソフトを使用しフォーマットします。次のソフトでフォーマットしていないSD メモリーカード、miniSD カード、microSD カードで、SD 規格に準拠していない場合、車載機で使用できないことがあります。
- ・ Panasonic SD-Jukebox V5 以降
- ・ Panasonic SD メモリーカードフォーマットソフトウェア V2.0

プレーヤーについて

- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止します。画面に表示されたメッセージにしたがって操作しても、なお機能が停止しているときは、故障のおそれがありますのでお買い上げの販売店で点検を受けてください。
- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、プレーヤー内部にも露（水滴）が生ずることがあります。この場合、音が飛んだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音飛びをすることがあります。

文字情報の表示について

各種画面で情報として表示できる文字数には制限があるため、すべてを表示できないことがあります。また、記録されている内容によっては正しく表示されなかったり、表示ができないことがあります。

ヒント機能の使い方

? が表示されている場合、その画面に表示されているスイッチの機能がわからないときに、スイッチの説明を表示させることができます。

? が表示されている画面

1 **?** にタッチ。



2 使い方を知りたいスイッチにタッチ。

3 使い方の確認後、ヒント画面を解除する。

画面にタッチ、または約 6 秒以上操作しない。

4 ヒントモードを解除する。

→ **戻る ?** にタッチ。

知識

- ・ 走行を開始すると、ヒントモードは解除されます。



ソフトウェアキーボード

ソフトウェアキーボードを使う

入力画面の各スイッチの使い方

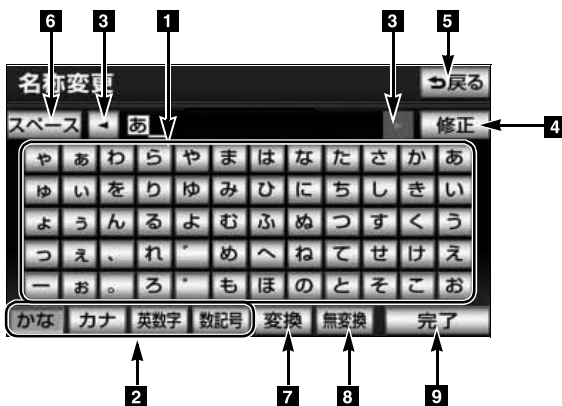
本システムでは、文字入力が必要になると、ソフトウェアキーボードが表示されます。

・ソフトウェアキーボードが表示される状況により、キーボード画面の意匠が異なったり、入力方法が限定されたりします。

各スイッチの働きは、次のようになっています。

- 特に説明のないスイッチは、各入力時とも共通です。
- ナビで文字入力するときは、専用のソフトウェアキーボードを使用します。
 - ・「名称で地図を呼び出す」(→ 78)
 - ・「メモリ地点の名称入力」(→ 120)

■かな・漢字入力時





スイッチ	働 き
1 文字入力スイッチ	各種文字を入力する。
2 入力モード切り替え スイッチ	文字の入力モードを切り替える。 かな …… ひらがな、漢字を入力 カナ …… カタカナを入力 英数字 …… アルファベット、数字を入力 数記号 …… 数字、記号を入力
3 カーソル移動スイッチ	カーソルを移動する。 ・ タッチし続けると、連続してカーソルが移動。 ・ 未確定の場合は、未確定の範囲内でカーソルが移動。 確定、未確定に関係なく、カーソルを移動した位置から文字を挿入できます。
4 修正スイッチ	文字を消去する。 ・ カーソルが文字の下にあるときは、カーソルの上の文字を消去。 ・ カーソルが最後尾の文字の後にあるときは、カーソルの直前の文字を消去。 タッチし続けると、カーソルの位置から 1 文字ずつ順に消去する。
5 戻るスイッチ	ソフトウェアキーボードで入力した文字を入力しないで、キーボードを終了する。
6 スペーススイッチ	カーソル位置に空白を入力する。
7 変換スイッチ	かな入力時、漢字に変換する。
8 無変換スイッチ	かな入力時、ひらがなのままで確定する。
9 完了スイッチ	ソフトウェアキーボードを終了する。 キーボードが表示される前の画面にもどり、文字が入力される。

■カタカナ入力時



10

■数字・記号入力時



12

■英字・数字入力時



11

スイッチ	働き
10 全角／半角スイッチ	半角入力と全角入力を切り替える。
11 大文字／小文字スイッチ	大文字入力と小文字入力を切り替える。
12 ページ切り替えスイッチ	ページを切り替える。



漢字変換

- 1 かな入力状態で、文字を入力する。
- 2 **変換** にタッチ。



- 3 文字を確定する。
 - そのままの状態であれば
 - **全確定** にタッチ。
 - 変換範囲のみ変換するとき
 - 希望の候補を選択しタッチ。
 - 変換範囲（文節）が間違っているとき
 - **◀** または **▶** にタッチして変換範囲を修正する。
- 4 変換範囲のみ変換する場合は、確定すると、次の変換範囲に移動する。すべての文字の変換が終わるまで、**3**の操作を繰り返す。

リスト画面

リスト画面について

リスト画面の切り替え方

地図を呼び出すときなどに複数の候補（選択項目）がある場合、リスト画面が表示されます。希望の候補が表示されているリストにないときは、リストを切り替え、希望の候補を選択します。

▲・▼の切り替え表示

- 1 ▲ または ▼ にタッチ。
 - 1項目ずつリストが動きます。



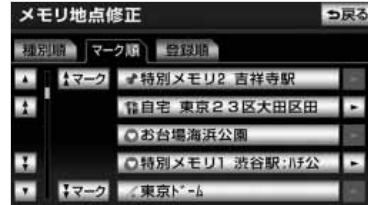
行の切り替え表示

- 1 **あ**行 · **か**行 · **さ**行 · **た**行 · **な**行 · **は**行 · **ま**行 · **や**行 · **ら**行 · **わ**行 のいずれかにタッチ。
 - 「あ行→か行」というようにリストが動きます。
 - 「あ行」の場合、**あ**行 にタッチするごとに、「あ→い」というようにリストが動きます。



マークの切り替え表示

- 1 ▲マーク または ▼マーク にタッチ。
 - 次のマークに飛ばして、リストが動きます。



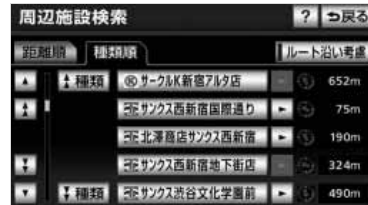
ページの切り替え表示

- 1 ▲ または ▼ にタッチ。
 - 1ページずつリストが動きます。



種類の切り替え表示

- 1 ▲種類 または ▼種類 にタッチ。
 - 次の種類に飛ばして、リストが動きます。



地域の切り替え表示

- 1 **北海道**・**東北**・**関東**・**中部**・**近畿**・**中四国**・**九州**のいずれかにタッチ。

- 地域ごとにリストが動きます。



施設項目の切り替え表示

- 1 **店**・**車**・**宿泊**・**遊び**・**公共**・**医療**・**交通**・**文化**・**他**のいずれかにタッチ。

- 施設項目ごとにリストが動きます。



文字の表示範囲の変更

リストに表示されている名称の文字数が多い場合、すべて表示されないことがあります。
次の操作をすると、名称をすべて確認することができます。

- 1 **▶** にタッチ。



- 先頭に戻るとき **▶** **◀** にタッチ。



画面の調整・設定をする

ディスプレイの角度調整

- 1 ▲ (画面外) を押す。
- 2 TILT の ▼ または ▲ にタッチ。



- ▼ …斜め下方に傾ける
- ▲ …傾きを戻す
 - ・ タッチするごとに 1 段階 (5°) ずつ傾きます。最大 6 段階 30° まで傾けることができます。

- 3 ▲ (画面外) を押す。

知識

- ・ ディスプレイ部を傾けた状態で車両のエンジンスイッチを OFF (LOCK) にすると、自動で傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチを ACC、または ON にした場合、元の傾いた状態に戻ります。

画質調整画面の表示

- 1 **設定** (画面外) を押し続ける (約 1 秒間)。

画質調整画面の表示例

(ライト点灯時の昼画表示)

ナビゲーション画面



ワンセグ画面



- ・ 画質調整画面を解除するとき
→ **完了** にタッチ。
- ・ 約 20 秒以上操作しなかったときも解除されます。

画質の調整

設定 (画面外) (1秒以上押す) → 画質調整画面

■色合い※

緑 … 緑色を強くする

赤 … 赤色を強くする

■色の濃さ※

濃 … 色を濃くする

淡 … 色を淡くする

■コントラスト

強 … 強くする

弱 … 弱くする

■明るさ

明 … 明るくする

暗 … 暗くする

※色合い、色の濃さは、ワンセグなどの映像を表示しているときに調整できます。
ナビゲーション画面やオーディオ操作画面などは、コントラスト、明るさのみ調整できます。

知識

・昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

昼画表示・夜画表示について

夜間など、周囲が暗いと画面が明るすぎて映像が見えにくくなることがあります。そのため、画面を見やすくするために、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切り替わります。

- ・ライト消灯時… 〈昼画表示〉
- ・ライト点灯時… 〈夜画表示〉

■昼画表示と夜画表示の画面例

昼画表示〈ライト消灯時〉



夜画表示〈ライト点灯時〉



ライト点灯時の昼画表示

ライト点灯時に、昼画表示にすることができます。

設定 (画面外) (1秒以上押す) → 画質調整画面

1 夜画表示のとき、**昼画面** にタッチ。

- タッチすることにより、昼画表示と夜画表示が切り替わります。
- 昼画表示のときは、タッチスイッチの作動表示灯が点灯します。

知識

- ・ ライト消灯時の画質調整画面には「昼画面」は表示されません。

画面を消す

音声を消さずに、画面だけを消すことができます。

設定 (画面外) (1秒以上押す) → 画質調整画面

1 **画面消** にタッチ。

- ・ 画面を表示させるとき
→ 各モードのスイッチを押す。

知識

- ・ 画面を消しても、GPSによる現在地測位は継続されています。

画面モードについて

VTRの映像は、通常の映像とワイド映像を切り替えることができます。

- ・ 画面モードを切り替えるとき
→ 「画面モードを切り替える」(→ 206)

標準画モード (Normal)

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。



ワイド1画モード (Wide 1)

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。





■ワイド2画モード (Wide 2)

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示します。



- * お客様が個人的に視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

QUICK SETUP (初期設定サポート)

QUICK SETUP で設定する

QUICK SETUP の使い方

初めて本機を起動したときやバッテリーをはずしたときは、QUICK SETUP 画面が表示されます。最初に設定しておく便利な、自宅や案内音量、車両情報などを設定することができます。設定状況は、画面で確認することができます。

知識

- ・ QUICK SETUP を使用するためには、地図 SD カードを差し込む必要があります。(→ 15)

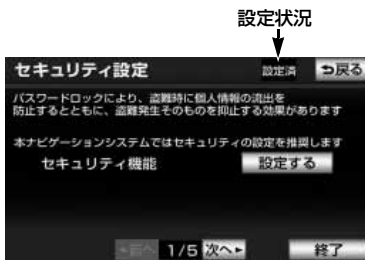
1 **QUICK SETUP を開始する** にタッチ。

- ・ QUICK SETUP を終了し、次回起動時に QUICK SETUP 画面を再度表示するとき
→ **次回起動時に設定する** にタッチ。
- ・ QUICK SETUP を終了し、次回起動時に QUICK SETUP 画面を再度表示しないとき
→ **設定しない** にタッチ。

知識

- ・ セキュリティを設定しないと、**設定しない** を操作できません。

2 セキュリティを設定する。



- **設定する** にタッチすると、パスワードのヒント設定画面が表示されます。(→ 35)
- 項目により、設定状況が表示されます。

3 **次へ** にタッチ。

4 自宅を登録する。

- **現在地周辺から登録** …現在地周辺の地図を表示する
- **住所から登録** …住所から登録する(→ 81)

5 **セット** にタッチ。

6 **次へ** にタッチ。

7 案内音量を設定する。(→ 75)

8 **次へ** にタッチ。

9 車両情報を設定する。(→ 102)

10 **次へ** にタッチ。

11 エコ機能の燃費を設定する。(→ 147)

12 **完了** にタッチ。

13 **はい** にタッチ。

知識

- ・ **前へ** にタッチすると、前の画面に戻ることができます。
- ・ 設定の途中で画面外のスイッチを押して他の画面に切り替えた場合、そこまでの設定が反映されます。次回起動時に、QUICK SETUP 画面が再度表示されます。
- ・ 設定の途中で **終了** → **はい** の順にタッチした場合、そこまでの設定が反映されません。次回起動時には、QUICK SETUP 画面は表示されません。設定の続きは、ナビ詳細設定から操作してください。(→ 134)
- ・ QUICK SETUP は、ナビ詳細設定からも操作することができます。(→ 138)

セキュリティを設定する

セキュリティの設定

セキュリティ機能を作動させると、車両のバッテリーターミナルをはずした場合、車載機を操作することができません。セキュリティの作動中は、作動インジケータを点灯させて、盗難を抑制することができます。

また、表示されるシリアルナンバーを控えておくと、盗難などにあった場合、車載機と所有者を確認することができます。



セキュリティを作動させる

パスワードのヒントとパスワードを登録すると、セキュリティを作動させることができます。

知識

- ・パスワードのヒントとパスワードは、全角と半角、大文字と小文字を区別します。
- ・登録したパスワードは忘れないよう控えておいてください。ロックを解除するときが必要です。

1 **設定** (画面外) を押す。

2 **共通設定** にタッチ。



3 セキュリティの **設定する** にタッチ。

4 セキュリティ機能の **設定** にタッチ。

- パスワードを登録している場合、**設定** → **はい** の順にタッチするとパスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力すると、新しいパスワードを登録することができます。

知識

- ・シリアルナンバーが表示されます。盗難などにあったとき、車載機と所有者を確認することができます。

5 **マルチワードで設定** または **固定文より設定** にタッチ。

- マルチワードで設定** …パスワードのヒントを任意に入力する
- 固定文より設定** …パスワードのヒントを5つの中から選ぶ

6 パスワードのヒントを登録する。

- 手順5で **マルチワードで設定** にタッチした場合
→ ヒントを入力する。(→ 24)
- 手順5で **固定文より設定** にタッチした場合
→ ヒントにタッチする。

7 パスワードを入力する。(→ 24)

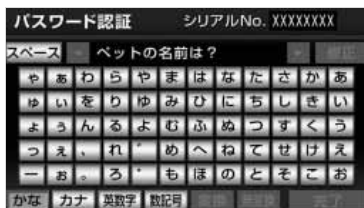
8 **完了** にタッチ。



セキュリティのロックを解除する

車両のバッテリーターミナルをはずして車載機が操作できなくなった場合、登録したパスワードを入力すると、操作できるようになります。

1 パスワードを入力する。(→ 24)



知識

- ・ シリアルナンバーが表示されます。盗難などにあったとき、車載機と所有者を確認することができます。

2 **OK** にタッチ。

知識

- ・ パスワードを忘れた場合、販売店にご相談ください。

作動インジケータを点滅させる

エンジンスイッチを OFF (LOCK) にした場合、作動インジケータを点滅させることができます。

知識

- ・ 作動インジケータを点滅させる前に、セキュリティを作動します。(→ 35)

設定 (画面外) → **共通設定** → セキュリティの **設定する** → セキュリティ画面

- 1 インジケータの **ON** にタッチ。
 - ・ **OFF** にタッチすると、作動インジケータは点滅しません。

セキュリティを停止する

設定 (画面外) → **共通設定** → セキュリティの **設定する** → セキュリティ画面

- 1 セキュリティ機能の **解除** にタッチ。
- 2 **はい** にタッチ。
- 3 パスワードを入力する。(→ 24)

車載機の設定

車載機の設定をする

車載機の設定

- 1 **設定** (画面外) を押す。
- 2 **共通設定** にタッチ。



- 3 各項目の設定をし、**完了** にタッチ。
- 共通設定画面から、次の項目を設定できます。

項目	ページ
BEEP 音通知の設定	37
操作画面継続表示の設定	37
アクセントカラーの変更	37
セキュリティの設定	35
個人情報の初期化	38
言語の設定	14

BEEP 音通知の設定

タッチスイッチにタッチしたときの応答音を設定できます。

設定 (画面外) → **共通設定** → 共通設定画面

- 1 BEEP 音通知の **1** ・ **2** ・ **3** ・ **4** ・ **OFF** のいずれかにタッチ。

操作画面継続表示の設定

オーディオ操作画面の継続表示のする／しないを設定することができます。

設定 (画面外) → **共通設定** → 共通設定画面

- 1 操作画面継続表示の **する** または **しない** にタッチ。
- 「しない」に設定すると、約 20 秒以上操作しなかった場合、もとの画面にもどります。

知識

- ・ バックガイドモニターなどの割り込み画面が表示されたときは、継続表示されないことがあります。

アクセントカラーの変更

アクセントカラーを変更することができます。

アクセントカラー



設定 (画面外) → **共通設定** → 共通設定画面

- 1 希望の色にタッチ。

知識

- ・ アクセントカラーを変更すると、タッチスイッチを選択しているときの色も同時に変更されます。



車載機の操作

個人情報の初期化

車載機の設定や保存されている情報を初期化することができます。
お車を手放すときには、個人情報の初期化を行ってください。

次の情報を、削除または初期設定の状態にすることができます。

項目	情報
GPS ボイスナビゲーション	走行軌跡
	目的地履歴
	メモリ地点
	迂回メモリ地点
	ユーザーカスタマイズ
	メンテナンス機能の各種設定項目
	メンテナンス自動通知の設定
	販売店の設定
オーディオ&ビジュアル	ラジオ、ワンセグでプリセットスイッチに記憶した周波数およびチャンネル情報
	オープニング画面
オープニング画面	オープニング画面の設定

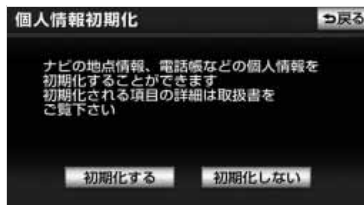
知識

・一度初期化されたデータはもとに戻せません。十分注意して初期化してください。

設定 (画面外) → **共通設定** → 共通設定画面

1 個人情報初期化の **初期化する** にタッチ。

2 **初期化する** にタッチ。



3 **はい** にタッチ。

知識

・セキュリティを設定している場合は、個人情報初期化できません。事前にセキュリティを解除してください。(→ 36)

オープニング画面の設定

本機の電源を入れたときに表示される画面をお好みに合わせて切り替えることができます。

1 **設定** (画面外) を押す。

2 **画像設定** にタッチ。

3 **オープニング画像変更** にタッチ。

4 **1** ・ **2** ・ **3** ・ **カスタム** のいずれかにタッチ。



• **カスタム** は画像が登録してあるときのみタッチできます。

5 **完了** にタッチ。

カスタムへの画像の登録

SD メモリーカードに記録されている画像データを取り込み、カスタムに登録することができます。

設定(画面外) → 画像設定 →
オープニング画像変更 →
 オープニング画像変更画面

1 **カスタムの変更** にタッチ。



2 SDメモリーカードを地図SDカード挿入口に挿入する。(→ 15)

3 設定したい画像を選択し、**決定** にタッチ。



・ 選択した画像のプレビュー画面を見たいとき

→ **プレビュー** にタッチ。



・ 次の画像を見たいとき

→ **←** にタッチ

・ 前の画像を見たいとき

→ **→** にタッチ

4 **決定** にタッチ。

5 **完了** にタッチ。

6 SDメモリーカードを取り出し、地図SDカードを挿入する。(→ 15)

使用できる画像データについて

使用できる画像データは下記のとおりです。

項目	対応内容
ファイル拡張子	.jpg (JPEG2000は対応していません)
画像容量	4MB以下
画素数	最大 1000 万画素
画像サイズ	6656 × 3328dot 以下
フォルダ名／ファイル名文字数	最大半角 28 文字
表示ファイル数	最大 100
取り込み対象となる画像データ	ルートディレクトリ(最上位階層)のみ

知識

・ 使用できるSDメモリーカードについては、「SDメモリーカードについて」(→ 21)をご覧ください。



車載機の操作



MEMO

A large rectangular area with a light gray background and horizontal lines, intended for writing a memo.

GPS ボイスナビゲーション

お使いになる前に 45

- GPS ボイスナビゲーションとは？ 46
 - GPS ボイスナビゲーションとは46
 - ナビゲーション画面の見方46
 - 音声案内について48

地図の操作 49

- 地図の表示 49
 - 現在地の表示49
 - スイッチの表示50
 - 地図の移動
 - (ワンタッチスクロール)51
 - 地図縮尺の切り替え52
 - 地図向きの切り替え53
 - フロントワイド表示53
 - 2画面表示（地図）53
 - 2画面表示（地図 / エコ情報）55
 - 3D表示56
 - 地図の表示色の切り替え58
 - 自車マークの切り替え58
 - 地図の名称（文字）サイズの切り替え58
 - 時計表示の切り替え58
 - 市街図表示59

- 地図表示画面の設定 60
 - 施設の表示60
 - 近くの施設の検索61
 - 周辺施設走行中呼出
 - ジャンルの変更62
 - ビジュアルシティマップ表示63
 - 立体ランドマークの表示63
 - 一時停止案内63
 - 道路形状案内64
 - 事故多発地点案内66
 - 学校存在案内66
 - 季節規制区間の表示67
 - 走行軌跡の表示67
 - シーズンレジャーランド
 - マークの表示68
 - 県境案内69

- 高速道路・都市高速道路表示 70
 - ハイウェイモード70
 - 高速路線マップ71
 - 高速分岐案内73
 - 都市高速マップ表示74

- 音声の設定 75
 - 音量設定75
 - 操作説明音声75
 - ハートフル音声75



■ 地図の呼び出し方法	76
地図の呼び出し方法.....	76
名称で地図を呼び出す.....	78
住所で地図を呼び出す.....	81
施設で地図を呼び出す.....	81
電話番号で地図を呼び出す.....	81
ジャンルで地図を呼び出す.....	82
郵便番号で地図を呼び出す.....	83
マップコードで地図を呼び出す.....	83
履歴で地図を呼び出す.....	84

■ 呼び出した地図の操作	85
ピンポイント検索.....	85
位置の変更.....	85
施設の内容の表示.....	85
提携駐車場の検索.....	86
住所の検索.....	86

目的地案内 87

■ 目的地案内について	87
目的地案内について.....	87

■ 目的地の設定・ルート探索	88
目的地の設定.....	88
自宅を目的地に設定.....	89
ルート探索.....	89
全ルート図表示.....	90

■ 目的地案内の開始	94
目的地案内の開始.....	94
目的地案内の中止.....	94

■ 目的地への案内	95
音声案内.....	95
交差点案内.....	97
到着予想時刻の表示.....	100
料金案内.....	101
フェリー航路の案内.....	103

■ 案内中の操作	104
オンルートスクロール.....	104
オンルートスクロールの設定.....	104
全ルート図を表示するには.....	106
到着予想時刻・残距離表示を 切り替えるには.....	106

■ ルートの再探索	107
自動再探索.....	107
ルートの再探索.....	107

■ ルート変更	109
ルート変更画面の表示.....	109
探索条件の変更.....	109
目的地の追加.....	110
目的地の並び替え.....	110
目的地の消去.....	111
出入口 IC（インターチェンジ） の指定.....	112
通過道路の指定.....	113
通過道路の修正.....	113
通過道路指定の解除.....	114
季節規制区間の迂回ルートの探索 ...	114

■ 目的地履歴の消去	115
目的地履歴の消去.....	115

■ 目的地画面の設定	116
目的地画面のスイッチ設定 (目的地メニューカスタマイズ) ...	116



地点の登録 117

- メモリ地点の登録 117
 - メモリ地点について.....117
 - メモリ地点の登録.....117
 - メモリ地点の修正・入力.....118
 - メモリ地点の消去.....123

- 迂回メモリ地点の登録 124
 - 迂回メモリ地点について.....124
 - 迂回メモリ地点の登録.....124
 - 迂回メモリ地点の修正・入力.....125
 - 迂回メモリ地点の消去.....125

- メモリ地点の移行 126
 - メモリ地点の移行とは.....126
 - 登録した場所のデータを
 - SDメモリーカードに移す.....126
 - パスワードの設定.....127
 - 登録した場所のデータを
 - 車載機に移す.....128

ナビを使いこなすために 130

- 補正が必要なとき 130
 - 補正について.....130
 - 現在地の修正.....130
 - 距離の補正.....131

- ナビの設定を記憶したいとき 132
 - 各種ナビ設定の記憶.....132
 - 記憶の呼び出し.....132
 - 名称の変更.....133
 - 各種ナビ設定の記憶の消去.....133

- ナビ詳細設定一覧 134
 - ナビ詳細設定一覧.....134
 - 地図表示設定.....134
 - 自動表示切替設定.....136
 - 案内表示設定.....136
 - 音声設定.....137
 - ルート系設定.....137
 - その他.....138

- 安全・快適走行設定一覧 139
 - 安全・快適走行設定一覧.....139

- メンテナンス機能 140
 - メンテナンス機能について.....140
 - メンテナンスの項目設定.....140
 - メンテナンスの詳細設定.....142
 - 販売店の設定.....143

- エコ機能 145
 - エコ機能について.....145
 - 燃費の計算.....145
 - ルート案内時の燃費設定.....147
 - エコ情報の表示.....148
 - エコドライブインフォメーション
 - の設定.....148

- GPS について 149
 - GPS について.....149
 - GPS 情報を利用できないとき.....149
 - システムの特性上、
 - 避けられないズレ.....149

■ 知っておいて いただきたいこと	150
こんなメッセージが 表示されたときは	150
故障とお考えになる前に	152
精度について	154

地図について 156

■ 地図について	156
地図データについて	156
地図データの情報を見るには	156
地図データベースについて	157
地図のスケール表示について	158
地図記号・表示について	158

VICS・交通情報 160

■ VICS・交通情報の表示	160
VICS・交通情報の表示	160
VICS・交通情報の表示設定	162
■ VICS・交通情報の活用	163
渋滞・規制音声案内	163
VICS 図形情報・文字情報の表示 ...	164
■ VICS 放送局の選択	165
放送局の選択	165
■ VICS の概要	166
VICS について	166
VICS 記号・表示について	168

地図更新について 169

■ 地図を更新する	169
差分更新（マップオンデマンド） と全更新について	169
専用のアプリケーション ソフトについて	170



- 走行するときは、実際の交通規制に必ず従ってください。
- 安全のため、走行状態になると操作できなくなる機能があります。
- 目的地案内で表示されるルートは、あくまでも目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート、渋滞していないルート、早く行けるルートなどではありません。
- 道路・地名・施設情報・料金のデータは、最新状態ではないことや不備な点があることがあります。
- タイヤを交換したときは、自動補正を行ってください。(→ 131)


このシステムは、タイヤの回転などをもとにして作動していますので、タイヤを交換すると精度が悪くなる場合があります。

- 自転車マーク  は、必ずしも正しい位置を表示するとは限りません。


このシステムは、GPS 情報と各種センサー、道路地図データなどを利用して現在位置表示を行っていますが、人工衛星からの電波の精度状態が良くないときや、2 個以下の人工衛星からの電波しか捕捉できないときなどには誤差が生じることがあります。この誤差は、補正などによってなくすことはできません。

- 実際の現在地と異なる場所に自転車マーク  が表示されている（自転車マーク  がずれている）ことがあります。

人工衛星の状態、車両の状態（走行場所や運転条件）などにより、自転車マーク  がずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自転車マーク  がずれることがあります。

ただし、地図の自転車マーク  がずれても、しばらく走行すると、マップマッチング*や GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。)

・「精度について」もあわせてご覧ください。(→ 154)

* マップマッチングとは、GPS 情報などを利用して得られた現在地の情報と、今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路に自転車マーク  を表示させるシステムです。



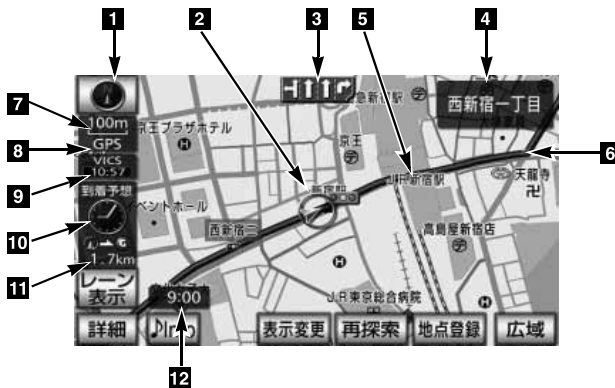
GPS ボイスナビゲーションとは？


GPS ボイスナビゲーションとは

目的地を設定することによって、自動的にルートが探索され、音声と画面表示による目的地案内が行われます。



ナビゲーション画面の見方

目的地案内中の現在地画面



表示	機能
1 方位マーク（ヘディングアップ時は )	地図の方角を表示する。 ・ 地図向きの切り替えについて →「地図向きの切り替え」(→ 53)
2 自車マーク	現在位置と車が向いている方角を表示する。
3 レーン（車線）表示	通過・分岐する交差点の車線を表示する。（地図データに情報のある交差点のみ） ・ 目的地案内中は走行を推奨する車線が青色で表示。
4 名称表示	状況により次のものを表示する。（地図データに情報のある地点のみ） ・ 通過・分岐する交差点の名称 ・ 走行している道路の名称 ・ 通過する IC・SA・PA の名称（高速道路を走行しているときのみ） ・ 分岐する IC・JCT の方面名称（高速道路を走行しているときのみ）



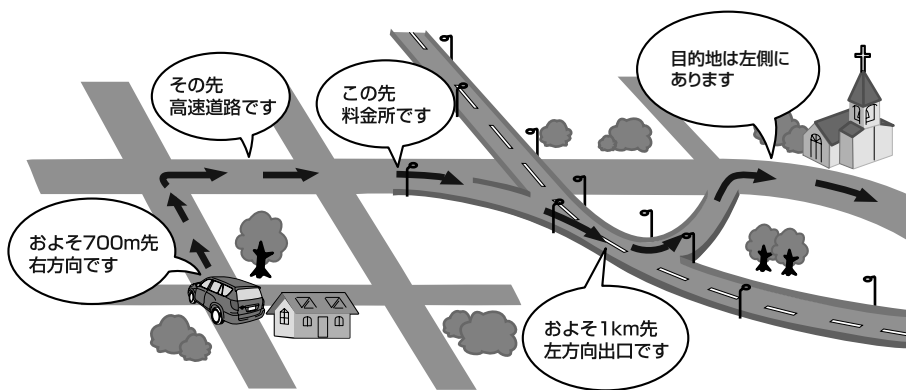
表示	機能
5 ルート表示	目的地を設定したとき、目的地までのルートを表示する。 (→ 92)
6 案内ポイント	目的地案内中、通過・分岐する交差点に表示する。(→ 97)
7 スケール表示	表示させている地図の縮尺を表示する。 ・詳しくは、「地図縮尺の切り替え」(→ 52)・「地図のスケール表示について」(→ 158)をご覧ください。
8 GPS マーク	人工衛星からの絶対位置情報が利用されているときに表示する。 ・GPS マークが表示されているときでも、人工衛星の状態などにより誤差が生じることがあります。(→ 149)
9 VICS タイムスタンプ	VICS・交通情報が発信されている地域で、VICS・交通情報が提供された時刻を表示する。 ・ルート上に情報があるときは、情報に応じて、タイムスタンプの色が変わります。(→ 161)
10 到着予想時刻表示／ 目的地方向マーク	状況により次のマークを表示する。 ■ 到着予想時刻表示  目的地への到着予想時刻を表示する。(→ 100) ・到着予想時刻表示の切り替えについて →「到着予想時刻・残距離表示を切り替えるには」(→ 106) ■ 目的地方向マーク  ルートからはずれたとき、目的地の方向を表示する。
11 残距離表示	現在地から目的地までの距離を表示する。 ・表示されているルートを通っての距離を表示する。 (ルートからはずれたときは、直線距離を表示する。) ・残距離表示の切り替えについて →「到着予想時刻・残距離表示を切り替えるには」(→ 106)
12 時計表示	現在の時刻を表示する。(→ 58)

知識

- ・本書で使用している地図画面は、一部の説明を除き、ノースアップ・1画面・2D表示のフロントワイド表示を「しない」に設定している画面です。
また、GPS マーク・VICS タイムスタンプが表示されていない地図画面を使用しています。

音声案内について

目的地案内中は、分岐する交差点・目的地などが近づくと、音声が出力されます。
(→ 95)



cmcAJ005

現在地の表示

地図に現在の車の位置（自車位置）が表示されます。



現在地以外の地図、または地図以外を表示中

1 現在地（画面外）を押す。

- 走行中は表示される道路が制限されます。（幅 5.5m 未満の道路などは表示されません。）ただし、幅 5.5m 未満の道路を走行したときなどは、必要に応じて表示されます。（→ 92）

知識

- 初めて車載機を起動したときやバッテリーターミナルを脱着したあとは、実際の現在地と異なる場所に自車マーク④が表示されている（自車マーク④がずれている）ことがあります。

ただし、地図の自車マーク④がずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）

GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。（→ 130）

- 現在地画面で、**現在地**（画面外）を押すと、画面上部に現在地付近の地名・付近の路線名・路線番号が表示されます。



知識

- 以下のときは、路線名・路線番号は表示されません。
 - 地図データに情報のないとき
 - 200m 図より広域な地図を表示しているとき
- また、高速路線マップ（→ 71）を表示しているときは、地名・路線名・路線番号は表示されません。

緯度経度の表示

現在地の緯度や経度を確認することができます。

座標情報		戻る
住所	東京都新宿区西新宿付近	
世界測地系	緯度	35度 41分 17秒
	経度	139度 41分 50秒
日本測地系	緯度	35度 41分 5秒
	経度	139度 42分 1秒

現在地の地図表示中

1 現在地（画面外）を押す。

2 座標 にタッチ。



- 現在地の住所と緯度経度の座標が表示されます。

知識

- 緯度経度は、世界測地系と日本測地系の両方の座標が表示されます。



スイッチの表示

地図上のスイッチ類の表示を少なくすることができます。



地図表示中

1 **Info** にタッチ。

2 **Off** にタッチ。



- ・ **Off** のときに表示するスイッチ類を設定するとき
 - ➔ 「スイッチ表示設定」 (→ 50)
- ・ スイッチ類を表示するとき
 - ➔ **On** にタッチ。

スイッチ表示設定

Off にタッチしたときに、表示するスイッチ類の設定をすることができます。

設定 (画面外) → **ナビ詳細設定** → **その他** → ナビ詳細設定画面

1 スイッチ表示設定の **変更する** にタッチ。



2 表示設定を変更したいスイッチにタッチし、**完了** にタッチ。

- 文字または記号が灰色になっているスイッチは **Off** にタッチしたとき表示されません。
 - ・ 初期設定の状態にもどすとき
 - ➔ **初期状態** にタッチ。

3 **完了** にタッチ。(1の画面)


地図の移動 (ワンタッチスクロール)

タッチした地点を画面の中心として、地図を動かすことができます。



地図表示中

1 地図上にタッチ。

- タッチし続けると、地図が動く速度が速くなります。(このとき、が黄色になります。)
- 地図左下に現在地からの直線距離が表示されます。

知識

- ・ 走行中は安全のため、一定の距離しか移動しません。また、走行中で市街図(→59)を表示しているときは、地図を移動することはできません。
- ・ ワンタッチスクロールで地図を動かすと、走行しても地図は動かなくなります。この場合、**現在地**(画面外)を押し現在地の表示にすると、地図が動くようになります。
- ・ 地図を移動させたときは、地図向きの切り替え(→53)ができないことがあります。

地図スクロール時の地名表示

地図を移動しているとき、画面上部に画面中心付近の地名・付近の路線名・路線番号を表示させることができます。



- ・ 地図の移動をやめると、約6秒後自動的に消去されます。
- 地図スクロール時に地名の表示／非表示を設定できます。(→135)

知識

- ・ 以下のときは、路線名・路線番号は表示されません。
 - ・ 地図データに情報のないとき
 - ・ 200m図より広域な地図を表示しているとき
- ・ また、高速路線マップ(→71)を表示しているときは、地名・路線名・路線番号は表示されません。



地図縮尺の切り替え

地図を 1/2048 万図～ 1/5 千図までの希望の縮尺（地図の範囲）に切り替えることができます。

地図表示中

広域 …… 地図の範囲を広くする

詳細 …… 地図の範囲を狭くする



スケールバー

- 13 段階に切り替えることができます。（→ 158）
- タッチするごとに、1 段階ずつ切り替わります。
- **広域** または **詳細** にタッチしたあと、スケールバーの数字にタッチすると、縮尺が切り替わります。
- **広域** または **詳細** に約 1 秒以上タッチし続けると、縮尺を無段階に切り替えることができます。希望の縮尺になったら手をはなします。

知識

- ・ 走行中は安全のため、縮尺を無段階に切り替える、またはスケールバーの数字にタッチして縮尺をかえることはできません。

縮尺切替メッセージ表示

縮尺切替中に『市街図を表示します』などのメッセージが画面に表示されます。



縮尺切り替えメッセージの表示／非表示を設定できます。（→ 136）

知識

- ・ 縮尺切替メッセージ表示を「しない」に設定したときは、以下のメッセージは表示されなくなります。
 - ・ 『都市高マップは 200m 図より詳細な地図では表示できません』
 - ・ 『都市高マップは 1.6km 図より広域な地図では表示できません』
 - ・ 『施設情報 VICS・交通情報は 広域の地図には表示されません』
 - ・ 『施設情報は 800m 図より広域の地図には表示されません』
 - ・ 『VICS・交通情報は 1.6km 図より広域の地図には表示されません』
 - ・ 『市街図を表示します』
 - ・ 『リアル市街図を表示します』

地図向きの切り替え

表示させている地図の向きを切り替えることができます。

 または  にタッチ。

・タッチすることにより、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わります。

ノースアップ表示



車の進行方向に関係なく、つねに北が上になるように地図を表示する。



ヘディングアップ表示




車の進行方向が常に上向きになるように地図を表示する。



知識

- ・ヘディングアップ表示のとき、現在地画面以外の地図（目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面など）にするとノースアップ表示になりますが、現在地画面にするとヘディングアップ表示に復帰します。
- ・3D表示（→ 56）にさせているときは、常にヘディングアップ表示されるため地図向きを切り替えることはできません。

フロントワイド表示

通常は自車マーク  が画面の中心に表示されますが、フロントワイド表示にすると、進行方向の地図を広く表示させることができます。



フロントワイド表示のする／しないを設定できます。（→ 134）

2画面表示（地図）

画面を左右に2分割して表示させることができます。



- ・左画面の操作は、1画面表示のときと同じです。

知識

- ・2画面表示にさせているときは、左画面のみワンタッチスクロールで地図を動かすことができます。
- ・現在地画面以外の地図（目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面など）は、2画面表示が解除されますが、現在地画面にすると、2画面表示に復帰します。
- ・一度2画面表示を解除し、再度2画面表示にしたときは、前回2画面表示していたときの縮尺で表示されます。



次の表示をさせることができます。

〔例〕

- ・ 左右異なる縮尺で表示
- ・ ヘディングアップ表示とノースアップ表示
- ・ 施設表示の ON と OFF
- ・ 3D 表示の ON と OFF

地図表示中

1 **表示変更** にタッチ。

2 **地図表示** にタッチ。



3 **2D ツイン** (通常の 2 画面表示) または **3D ツイン** (2 画面 3D 表示) にタッチ。

- ・ 解除するとき
 - **2D** (通常の表示) または **3D** (通常の 3D 表示) にタッチ。

右画面の設定

次の 2 通りの方法で、右画面の設定をすることができます。

設定方法	ページ
地図画面から設定する	54
設定・編集画面から設定する	54

■ 地図画面からの設定方法

2 画面表示中 (→ 53)

1 右画面の地図上にタッチ。

2 右画面の設定をする。



作動表示灯

■ 設定・編集画面からの設定方法

設定 (画面外) → **ナビ詳細設定** → **地図表示設定** → ナビ詳細設定画面

1 右画面設定の **変更する** にタッチ。



2 右画面の設定をし、**完了** にタッチ。

3 **完了** にタッチ。(1の画面)

- 右画面設定画面から、次の設定を変更することができます。

<地図縮尺の切り替え> (→ 52)

1 **詳細** または **広域** にタッチ。

<地図向きの切り替え> (→ 53)

1  または  にタッチ。

- 2 画面表示画面でも、切り替えることができます。

< 3D 表示 > (→ 56)

1 **3D 表示** にタッチ。

- 3D 表示のときは、作動表示灯が点灯します。

<施設の表示> (→ 60)

左画面に施設の記号を表示させているとき、右画面でも施設の記号を表示させることができます。

1 **周辺施設表示** にタッチ。

- 施設が表示されているときは、作動表示灯が点灯します。

< VICS・交通情報の表示 > (→ 162)

左画面に VICS・交通情報を表示させているとき、右画面でも VICS・交通情報を表示させることができます。

1 **VICS 表示** にタッチ。

- VICS・交通情報が表示されているときは、作動表示灯が点灯します。

知識

- ・ 施設の表示、VICS・交通情報の表示は、左画面と同じ表示設定で、右画面にも表示されます。

2 画面表示 (地図 / エコ情報)

地図画面の右側にエコ情報画面を表示させることができます。



地図表示中

1 **表示変更** にタッチ。

2 **地図表示** にタッチ。



3 **地図&エコ情報** にタッチ。

- 解除するとき

→ **2D** または **3D** にタッチ。



3D 表示

地図を立体的に表示させることができます。



知識

- ・ 3D 表示は、フロントワイド・ヘディングアップ表示で表示されます。
- ・ 現在地画面以外の地図（目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面など）は、3D 表示が解除されますが、現在地画面にすると、3D 表示に復帰します。

地図表示中 → **表示変更** → **地図表示** → 地図表示画面

- 1 **3D** (通常の 3D 表示) または **3D ツイン** (2 画面 3D 表示) にタッチ。



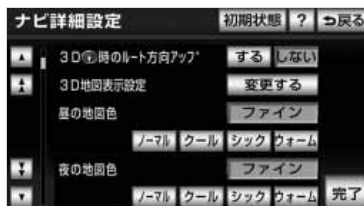
- ・ 解除するとき
→ **2D** (通常の表示) または **2D ツイン** (通常の 2 画面表示) にタッチ。

3D 表示の角度調整

3D 表示の角度を設定することができます。

設定 (画面外) → **ナビ詳細設定** → **地図表示設定** → ナビ詳細設定画面

- 1 3D 地図表示設定の **変更する** にタッチ。



- 2 角度を調整し、**セット** にタッチ。

- …… 角度を上げる
- …… 角度を下げる
- ・ 初期設定の状態にもどすとき
→ **初期状態** にタッチ。

リアル市街図表示

3D 表示中、1/2500 市街図表示に切り替えると、自動的にリアル市街図表示になります。



- 通常の市街図 (→ 59) は、表示されません。

知識

- ・ 市街図表示からリアル市街図表示にすると、 (一方通行) の表示が (進入禁止) の表示にかわります。

■ 視点の調整

リアル市街図の表示視点を切り替えることができます。

広域 …… 視点を上げる

詳細 …… 視点を下げる



スケールバー

- すぐに手を離れたときは 3 段階、そのままタッチし続けたときは 9 段階に切り替えることができます。
- **広域** または **詳細** にタッチしたあと、スケールバーにタッチしても視点を切り替えることができます。

知識



- 最高角度の地図にさせているとき、**広域** にタッチすると、リアル市街図表示は解除されます。

地図の回転

3D 表示中 (→ 56)

1 地図上にタッチ。

2 地図を回転する。

-  …… 時計まわり
-  …… 反時計まわり



知識


- 現在地画面にすると、もとの表示状態 (回転前の状態) に復帰します。

3D 時ルート方向アップ表示

目的地案内中は、ルートを表示している方向の地図を広く表示することができます。



3D 時ルート方向アップ表示のする/しないを設定できます。(→ 135)

- 3D 時ルート方向アップ表示を「する」に設定したとき、 (方位マーク) が青色になります。

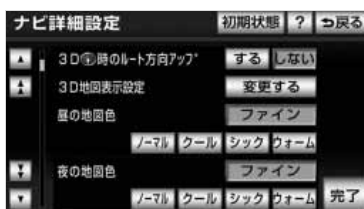


地図の表示色の切り替え

昼画・夜画それぞれの地図色を切り替える（5種類）ことができます。

設定（画面外） → **ナビ詳細設定** → **地図表示設定** → ナビ詳細設定画面

- 1 昼の地図色・夜の地図色それぞれで、希望の地図色にタッチし、**完了**にタッチ。



自車マークの切り替え

地図上に表示される自車マークを切り替える（5種類）ことができます。

設定（画面外） → **ナビ詳細設定** → **地図表示設定** → ナビ詳細設定画面

- 1 表示するマークを選択し、**完了**にタッチ。



地図の名称（文字）サイズの切り替え

地図上に表示される名称（文字）の大きさを切り替える（3種類）ことができます。

設定（画面外） → **ナビ詳細設定** → **地図表示設定** → ナビ詳細設定画面

- 1 文字サイズを選択し、**完了**にタッチ。



時計表示の切り替え

地図上に現在時刻を表示させることができます。



時計表示のする／しないを設定できます。（→ 138）

知識

- ・ 時計表示の時刻はGPS電波を利用して自動調整します。（操作することはできません。）

市街図表示

地図データに市街図の情報がある地域では、市街図表示に切り替えることができます。



- 1/5 千図を表示させているときに、**市街図** にタッチ。



- 市街図表示には 1/5 千市街図と 1/2500 市街図があります。
広域 または **詳細** にタッチして切り替えます。

知識

- 市街図のデータがある地域のみ、1/5 千図を表示すると、「市街図」が表示され、市街図表示に切り替えることができます。(市街図がない地域に地図または現在地を移動させると、市街図表示は自動的に解除されます。)
- 1/2500 市街図にすると **→** (一方通行) を表示します。
- 3D 表示中、1/2500 市街図表示に切り替えると、自動的にリアル市街図表示 (→ 56) になります。(通常の市街図は、表示されません。)

市街図表示の解除

- 1/5 千市街図表示中、**広域** にタッチ。

施設の内容の表示

市街図表示中

- 1 **施設** にタッチ。



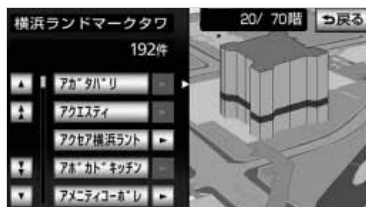
- 2 **↑** にタッチして、内容を表示する施設がある建物に地図を動かし、**施設情報** にタッチ。

- 選んだ建物の階数・施設の件数が表示されます。
- 選んだ建物に1つしか施設がないときは、その施設の内容が表示されます。

知識

- 地図データに情報のない建物は、内容が表示されません。

- 3 施設名称にタッチ。



施設の表示

地図上に施設の記号を表示させることができます。



知識

- ・ 地図データに情報のない施設は、表示されません。
- ・ 1/8 万図より詳細な地図で表示することができます。(全ルート図表示画面を除く)
- ・ 表示することができる施設は、④または⑤から半径約 10km 以内にある施設のみです。(最大 200 件まで)
- ・ 高速路線マップ (→ 71) を表示しているときは、施設情報を表示することはできません。
- ・ 通常の地図画面での施設表示と、オンルートスクロールでの施設の種類 (→ 105) は別の設定のため、通常の地図画面で施設を変更しても、オンルートスクロールの施設は変更されません。

次の 2 通りの方法で、施設の記号を表示することができます。

表示方法	ページ
地図画面から表示する	60
設定・編集画面から表示する	61

地図画面からの表示方法

地図表示中

- 1 **表示変更** にタッチ。
- 2 **周辺施設** にタッチ。



- 3 施設のジャンルにタッチ。
 - 5 つまで選択することができます。
 - ・ 表示されている以外のジャンルを選択するとき
 - **全ジャンル** にタッチ。
 - ・ **全ジャンル** にタッチしたとき
 - 施設のジャンル → さらに詳細な施設のジャンルの順にタッチ。
 - ・ 表示を解除するとき
 - **表示解除** または選択済みの施設のジャンルにタッチ。

設定・編集画面からの表示方法

設定(画面外) → ナビ詳細設定 →
地図表示設定 → ナビ詳細設定画面

- 1 周辺施設表示の **変更する** にタッチ。



- 2 施設のジャンルを選択し、**完了** にタッチ。

- 施設のジャンルの選択方法は、「地図画面からの表示方法」(→ 60) の手順 **3** と同様です。

- 3 **完了** にタッチ。(1 の画面)

施設表示の消去

周辺施設画面 (→ 60) または
周辺施設表示設定画面 (→ 61)

■個別に消去

- 1 選択済みの施設のジャンルにタッチ。

■すべて消去

- 1 **表示解除** にタッチ。

近くの施設の検索

地図上に施設の記号を表示させているときに、 または の位置の近くにある施設の名称と または からの直線距離・方向を表示させることができます。

知識

- 検索することができる施設は、 または から半径約 10km 以内にある施設のみです。(最大 200 件まで)

地図表示中 → **表示変更** → **周辺施設** →
周辺施設検索画面

- 1 **施設検索** にタッチ。
- 2 施設名称にタッチ。



- 選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設の名称と現在地からの距離が表示されます。
- 表示されている矢印は、現在の進行方向からみてどの方向にその施設があるかを示しています。
- ワンタッチスクロールで地図を動かしたとき、矢印は表示されません。

知識

- 施設によっては、内容が表示されない施設もあります。
- 施設のリストは、以下の 2 種類の表示方法があります。

距離順 … または から近い施設の順
種類順 … 施設の記号の種類順

3 [情報] にタッチ。

- 施設の内容が表示されます。(→ 85)

ルートを考慮したリストの表示

目的地が設定されているとき、距離・方向をルート表示に連動したものにすることができます。

地図表示中 → [表示変更] → [周辺施設] → [施設検索] → 周辺施設検索画面

1 [ルート沿い考慮] にタッチ。



- 設定しているルートを通っての道なり距離とルートに対して左右、後ろのどちらの方向にあるかを表示します。
- ルートを考慮したリストを表示しているときは、作動表示灯が点灯します。

知識

- ・ 表示していた地図にルートが表示されていないときは、ルートを考慮したリストは表示されません。
- ・ 表示することができる施設は、ルート沿いにある施設のみです。

周辺施設走行中呼出ジャンルの変更

走行中に呼び出すことのできる周辺施設のジャンルを変更することができます。

[設定] (画面外) → [ナビ詳細設定] → [その他] → ナビ詳細設定画面

1 周辺施設走行中呼出ジャンルの [変更する] にタッチ。



2 変更したい施設のジャンルにタッチ。初期設定の状態にもどすとき → [初期状態] にタッチ。

3 走行中呼出ジャンルに登録したい施設のジャンル → さらに詳細な施設のジャンルの順にタッチ。

4 [完了] にタッチ。

5 [完了] にタッチ。(1の画面)

ビジュアルシティマップ表示

道路の幅を実際の道路幅の比率と同じように表示させることができます。



ビジュアルシティマップ表示のする/しないを設定できます。(→ 135)

立体ランドマークの表示

地図上に立体的な施設マーク（立体ランドマーク）を表示させることができます。

立体ランドマーク表示



立体ランドマークの表示/非表示を設定できます。(→ 135)

知識

- ・ 地図データに情報のない施設は、表示されません。
- ・ 1/8 万図より詳細な地図で表示することができます。(全ルート図表示画面、リアル市街図を除く)

立体ランドマークの内容の表示


地図表示中

- 1 立体ランドマークにタッチ。
 - 名称と現在地からの直線距離が表示されます。
- 2 **情報** にタッチ。



- 施設の内容が表示されます。(→ 85)

一時停止案内

一時停止交差点に近づくとき、地図右上に  が表示され、音声案内されます。



一時停止案内のする/しないを設定できません。(→ 139)

警告

- ・ 一時停止案内はあくまでも補助機能です。案内を過信せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。



知識

- 以下のようなときは、一時停止案内が行われない場合があります。
 - 地図データに情報のない地点
 - 自転車位置が正確に特定できないとき
 - 2010年10月時点の東京23区・政令指定都市（横浜市、大阪市、名古屋市など）・中核市（宇都宮市・熊本市・鹿児島市など）における片側2車線以上の道路に進入する道路以外※
 - ※2011年5月時点のものであり、変更される場合があります。
 - 進入した道路の一時停止交差点までの距離が短いとき
- 以下のようなときは、音声案内が行われない場合があります。
 - 一時停止交差点が連続するとき
 - 他のナビ音声案内などと重なるとき

■道路形状案内マーク



形 状		案内マーク
踏切		
合流道路		
急カーブ		
レーン	レーン数減少	
	右折・左折専用	なし

道路形状案内

踏切・合流道路・急カーブ・レーン数減少※の道路形状案内地点に近づくと、地図右上に案内マークが表示され、音声案内されます。踏切案内マークは地図上にも表示されます。

※都市高速道路走行中のみ案内されます。

道路形状案内のする／しないを設定できます。(→ 139)

■右折・左折専用レーン案内の例

直進する交差点に右折（左折）専用レーンがある場合、その交差点に近づくと「この先 右折（左折）専用レーンがあります」と音声案内されます。

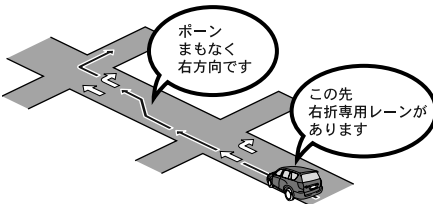
目的地案内中で、右折（左折）する交差点では右折・左折専用レーン案内はされません。

（この場合は「ポーン まもなく右方向（左方向）」と音声案内されます。）



知識

- ・ 地図データに情報のない地点では、道路形状案内は行われません。
- ・ 以下のようなときは、道路形状案内が行われない場合があります。
 - ・ 目的地案内開始直後
 - ・ 再探索直後
 - ・ 目的地周辺
- ・ 現在地から道路形状案内地点までの距離が短い、道路形状案内地点近くで分岐が連続するなど、周辺の道路状況によっても、案内が行われない場合があります。
- ・ 道路形状案内は、遅れたり早くなることがあります。
- ・ 次の道路形状案内マークが表示されている地点が短いときは、続けて道路形状案内が行われます。



cmcAJ006

警告


- ・ 道路形状案内はあくまでも補助機能です。案内を過信せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。

事故多発地点案内

交通事故が多発している地点を案内させることができます。


事故多発地点案内のする／しないを設定できます。(→ 139)

■事故多発地点案内マーク

- 一般道路上では交通事故が多発している地点に、が表示されます。



知識


- ・ 1/5 千図～ 1/8 万図の地図で表示することができます。(全ルート図表示画面を除く)
- 高速道路上では交通事故が多発している地点に近づくと、地図右上にが表示され、音声案内されます。



警告

・ 事故多発地点案内はあくまでも補助機能です。
案内を過信せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。

学校存在案内

学校に近づくと、地図右上にが表示され、音声案内されます。



学校存在案内のする／しないを設定できます。(→ 139)

■案内できる学校について

全国の小学校・中学校・養護学校（聾学校・盲学校含む）・外国人学校※の小学校・中学校。

※専有校舎物件のみ。


警告

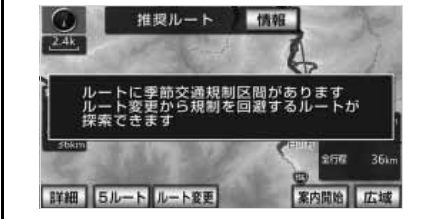
- ・ 学校存在案内はあくまでも補助機能です。
案内を過信せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。

知識

- ・ 以下のようなときは、学校存在案内が行われない場合があります。
 - ・ 地図データに情報のない地点
 - ・ 土曜日、日曜日
 - ・ 午後 7 時～午前 7 時
 - ・ 自宅登録時の自宅周辺
 - ・ 一部の有料道路や自動車専用道路を走行中
- ・ 以下のようなときは、音声案内が行われない場合があります。
 - ・ 案内表示中に別の学校に近づいたとき
 - ・ 他のナビ音声案内などと重なるとき

季節規制区間の表示

長期間に渡り規制される区間（冬期通行止めになる道路など）を含むルートが探索されたときは、全ルート図表示画面にルートが （オレンジ色）で表示されます。また、このとき、画面にメッセージを表示させることができます。



季節規制メッセージの表示／非表示を設定できます。(→ 137)

- ・ 季節規制区間を迂回するルートを探したとき
 - ➔「季節規制区間の迂回ルートの探索」(→ 114)

知識

- ・ 地図データに情報のない規制区間では、ルートの色はかわらず、メッセージも表示されません。

走行軌跡の表示

走行した道路を約1000km分保存し、軌跡を表示することができます。



走行軌跡

- ・ 保存できる距離を越えて走行したとき
 - ➔古い軌跡を消去して、新しい軌跡を保存します。

知識

- ・ 1/2500 図 ~ 1/512 万図で表示することができます。
- ・ リアル市街図(→ 56)または高速路線マップ(→ 71)を表示しているときは、走行軌跡を表示することはできません。

地図表示中 → **表示変更** → 表示変更画面

1 走行軌跡表示 にタッチ。



走行軌跡の消去

地図表示中 → **表示変更** → 表示変更画面

1 **走行軌跡解除** にタッチ。



2 **はい** にタッチ。



知識

- ・ 走行軌跡を表示していないときは、走行軌跡の情報は保存されません。

シーズンレジャーランドマークの表示

シーズンレジャーランドマーク（桜の名所や紅葉の名所）を時期に合わせて表示させることができます。



内容	マーク
桜の名所	
紅葉の名所	

シーズンレジャーランドマークの表示／非表示を設定できます。(→ 135)

知識

- ・ 地図データに情報のない名所は、表示されません。
- ・ 1/8 万図より詳細な地図で表示することができます。(全ルート図表示画面、リアル市街図を除く)
- ・ マークが表示される時期は、名所ごとに異なります。

県境案内

都道府県境を通過したとき、地図右上にその都道府県のマークが表示され、音声案内されます。



県境案内のする／しないを設定できます。(→ 136)

知識

- ・ 県境案内は、遅れたり早くなることがあります。



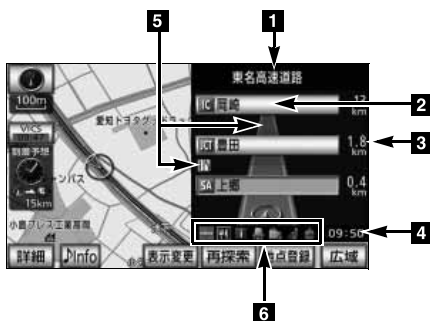
ハイウェイモード

高速道路（都市高速を除く）にはいると、自動的にハイウェイモード表示に切り替わります。

知識

- 目的の案内中は、都市高速や有料道路にはいっても、自動的にハイウェイモード表示に切り替わります。

1 ▲・▼ または施設名称（IC・SA・PA）にタッチ。



- 選ばれる施設が切り替わります。
- 施設を選んだとき、**現区間** にタッチすると、現在地から最寄りの施設が選ばれます。

1 道路名称表示

最寄りまたは選んだ施設の道路の名称を表示。

2 施設名称表示

施設の名称を表示。
(目的の案内をさせていないときは、最大 10 力所まで)

3 距離表示

現在地からの距離を表示。

4 通過予想時刻表示

選んだ施設への通過予想時刻を表示。

5 VICIS 記号・表示 (→ 168)

VICIS・交通情報を受信したとき表示。

6 設備マーク表示

選んだ施設（SA・PA のみ）にある設備が、ガソリンスタンドを除き最大 6 つまで表示。
 ・ガソリンスタンドは先頭に表示されます。
 ・6 つ以上の設備があるときは、表示されない設備マークがあります。

記号	内容
—*	ガソリンスタンド
	レストラン
	ドラッグストア
	仮眠休憩施設
	お風呂
	キャッシュコーナー
	ハイウェイ情報ターミナル
	郵便ポスト
	FAX サービス
	ショッピングコーナー
	休憩所
	スナックコーナー
	トイレ
	ハイウェイオアシス
	スマート IC (ETC 専用インターチェンジ)

※固有のロゴマークが表示されます。

知識

- ・ 反対車線の情報は表示されません。
- ・ 通過予想時刻は設定した平均車速（→ 100）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- ・ SA・PA にはいるなど、高速道路の本線からはずれたときは、ハイウェイモード表示が解除されることがあります。
- ・ 目的地案内中のとき、出口 IC・SA・PA または分岐する JCT の手前では、高速分岐案内画面（→ 73）が自動的に表示され、ハイウェイモードが解除されます。（高速分岐モード図自動表示を「しない」に設定しているときは切り替わりません。）JCT のときはその後、高速分岐案内画面が終了すると、自動的にハイウェイモードに復帰します。
- ・ 「VICS・交通情報の表示設定」（→ 162）で、「一般道のみ」に設定しているときでも、VICS・交通情報を表示できます。

ハイウェイモードの解除

地図表示中 → **表示変更** → **地図表示** → 地図表示画面

1 **高速略図解除** にタッチ。

- ・ ハイウェイモードにもどるとき
→ **高速略図表示** にタッチ。

高速路線マップ

高速道路にはいると、自動で高速路線マップを表示させることができます。一般道路を走行中でも表示させることができます。

高速道路走行中**一般道路走行中**

高速路線マップの自動表示のする／しないを設定できます。（→ 136）

知識

- ・ 高速路線マップを表示しているときは、常にノースアップ表示されるため、3D 表示（→ 56）に切り替えることはできません。
- ・ 目的地案内中のとき、出口 IC・SA・PA または分岐する JCT の手前では、地図の右側に高速分岐案内画面（→ 73）が表示されます。（高速分岐モード図自動表示を「しない」に設定しているときは表示されません。）JCT のときはその後、高速分岐案内画面が終了すると、自動的にもとの画面に復帰します。
- ・ 高速路線マップ自動表示を「しない」に設定していても、**表示変更** から高速路線マップを表示することができます。



- ・ 高速路線マップでは、画面に表示されている道路のみのルートが表示されます。
(一度高速道路から出て再度、高速道路にはいるルートが探索された場合は、ルートが途切れて表示されます。)

高速路線マップの表示・解除

地図表示中 → **表示変更** → **地図表示** →
地図表示画面

走行している道路の種類により、次のいずれかの操作をする。

■ 高速道路走行中のとき

1 **高速路線マップ表示** にタッチ。



- ・ 高速路線マップを 1 画面で表示したいとき
→ **表示変更** → **地図表示** →
高速略図解除 の順にタッチ。
- ・ 解除するとき
→ **高速路線マップ解除** にタッチ。

■ 一般道路走行中のとき

1 **高速路線マップ** にタッチ。



- ・ 解除するとき
→ **現在地** (画面外) を押す。

高速路線マップの縮尺の切り替え

- 広域** …… 表示範囲を広くする
- 詳細** …… 表示範囲を狭くする



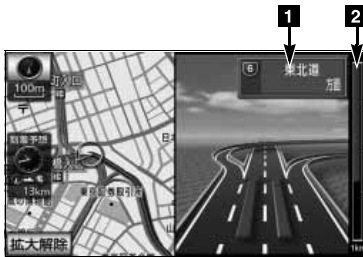
スケールバー

- 4 段階に切り替えることができます。
- タッチするごとに、1 段階ずつ切り替わります。
- **広域** または **詳細** にタッチしたあとは、スケールバーの数字にタッチすると、タッチした数字の縮尺に切り替わります。

高速分岐案内

目的地案内中の地図表示画面で、現在地がルート上にあり、高速道路を走行しているとき、分岐点（出口 IC・SA・PA・JCT）が近づくと、高速分岐案内画面を表示させることができます。

高速分岐案内の自動表示のする／しないを設定できます。（→ 136）



1 分岐点名称表示

IC の出口名称、SA・PA 名称または JCT の方面名称を表示。

2 残距離表示

分岐点までの距離を表示。
(分岐点に近づくとともに **■** が短くなります。)

知識

- ・ 地図データに情報のない分岐点では、高速分岐案内画面は表示されません。また、高速分岐案内画面が表示されても、分岐点名称表示が表示されないことがあります。
- ・ 分岐点名称表示、車線数が実際の分岐点と異なることがあります。
- ・ 以下のようなときは、高速分岐案内が行われない場合があります。
 - ・ 目的地案内開始直後
 - ・ 目的地周辺
- ・ 高速分岐案内画面は、遅れたり早くなる場合があります。
- ・ 次の分岐点が近いときは、続けて高速分岐案内画面が表示されます。
- ・ 高速分岐モード図自動表示を「しない」に設定していても、**現在地**（画面外）を押すと高速分岐案内画面を表示することができます。

高速分岐案内画面の解除

1 **拡大解除** にタッチ。

- ・ 高速分岐案内画面にもどすとき
→ **現在地**（画面外）を押す。



都市高速マップ表示

目的地案内中の現在地画面で、現在地がルート上にあるとき、都市高速にはいると、都市高速マップを表示させることができます。



都市高マップの自動表示のする／しないを設定できます。(→ 136)

知識

- ・ 1/2 万図 ~ 1/16 万図の地図で表示することができます。
- ・ PA にはいるなど、都市高速道路の本線からはずれたときは、都市高速マップが解除されることがあります。
- ・ 2 画面表示 (→ 53) しているときは、左画面に表示されます。
- ・ 都市高マップ自動表示を「しない」に設定していても、**表示変更** から都市高速マップを表示することができます。
- ・ 高速路線マップ (→ 71) と都市高マップの自動表示を「する」に設定しているときは、高速路線マップを優先して表示します。

都市高速マップ表示の解除

地図表示中 → **表示変更** → **地図表示** → 地図表示画面

- 1 **都市高マップ解除** にタッチ。



- ・ 都市高速マップにもどるとき → **都市高マップ表示** にタッチ。

音声の設定

音量設定

- 1 **設定** (画面外) を押す。
- 2 **音量設定** にタッチ。



- 3 設定したい音量にタッチし、**完了** にタッチ。
 - 音声を OFF にするとき
→ **消音** にタッチ。

高速時の自動音量切替

車速が約 80km/h 以上になると、設定した音量が自動的に 1 段階上がるようにすることができます。(車速が約 70km/h 以下になると、もとの音量に復帰します。)

設定 (画面外) → **音量設定** → 音量設定画面

- 1 **高速時の自動音量切替** にタッチし、**完了** にタッチ。
 - 自動で 1 段階上がる設定にしているときは、作動表示灯が点灯します。

操作説明音声

操作の手引きとなる説明音声を出力させることができます。

操作説明音声の発声する／しないを設定できます。(→ 137)

ハートフル音声

通常の目的地案内中の音声案内・操作説明音声とは、異なった音声を出力させることができます。

【ハートフル音声の例】

■ **自宅を目的地に設定して、目的地に到着したとき**
「お疲れさまでした」

■ **ナビゲーション画面が表示されるとき**
「今日は○月○日○曜日です」

ハートフル音声の発声する／しないを設定できます。(→ 137)

知識

・ 状況などにより異なった音声が出力されたり、他のナビ音声案内などと重なったときは、出力されないことがあります。



地図の操作

地図の呼び出し方法

地図の呼び出し方法

目的地の設定・目的地の追加・メモリ地点の登録・迂回メモリ地点の登録・販売店の設定のときには、設定・登録する場所を、さまざまな方法により地図を呼び出し、表示させることができます。

表示された画面で、地図の呼び出し方法を選びます。

・呼び出し方法の特徴については、表（→77）をご覧ください。

● 目的地の設定のとき

目的地 (画面外) → 目的地画面 (→88)



その他の方法



● 目的地の追加のとき

ルート変更画面 (→109) → 目的地・通過目的地の **追加** → 目的地追加画面 (→110)



その他の方法



● 目的地の設定・追加以外のとき*

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → メモリ地点の **登録** → メモリ地点登録画面 (→117)

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → 迂回メモリの **登録** → 迂回メモリ登録画面 (→124)

設定 (画面外) → **メンテナンス** → **販売店設定** → 販売店設定画面 (→143)



*画面はメモリ地点の登録時のものです。

迂回メモリ地点の登録・販売店の設定のときも表示される項目は同じです。



項目 (タッチスイッチ)	機能	ページ
名称	名称で検索した施設がある地点の地図を表示する。 入力した地名がある地域の地図を表示する。	78
住所	地名、番地で指定した地点または地域の地図を表示する。	81
施設	さまざまなジャンルから検索した施設がある地点の地図を表示する。	81
電話番号	電話番号で検索した施設がある地点の地図を表示する。 入力した電話番号が使用されている地域の地図を表示する。	81
メモリ地点	メモリ地点にタッチすると、その地点の地図を表示する。 ・メモリ地点を登録しているときのみ。(→ 117)	—
ジャンル	現在地または目的地周辺などの施設がある地点の地図を表示する。	82
郵便番号	入力した郵便番号が使用されている地域の地図を表示する。	83
先程の地図	地図を呼び出す画面にする前にご覧になっていた地図を表示する。	—
マップコード	入力したマップコードが使用されている地域の地図を表示する。	83
履歴／目的地履歴	目的地履歴(過去に設定した目的地)の地点の地図を表示する。 ・目的地履歴が登録されているときのみ。(→ 115) 前回目的地案内を行ったときの出発地点の地図を表示する。 ・一度目的地案内を行ったときのみ。	84
現在地周辺	現在地周辺の地図を表示する。	—
自宅に帰る	自宅を目的地としてルート探索を開始する。 ・自宅を登録していない場合は、ここから登録することができます。(→ 89)	—
特別メモリに行く ①／②／③／④／⑤	特別メモリ地点を目的地としてルート探索を開始する。 ・特別メモリ地点を登録しているときのみ。(→ 117)	—
自宅周辺	自宅周辺の地図を表示する。 ・自宅を登録しているときのみ。(→ 117)	—
特別メモリ周辺 ①／②／③／④／⑤	特別メモリ地点周辺の地図を表示する。 ・特別メモリ地点を登録しているときのみ。(→ 117)	—
特別メモリ周辺		—

名称で地図を呼び出す

施設名称または地名を入力し、地図を呼び出すことができます。

また全国リスト画面（→ 78）に表示された件数が多い場合は、エリア（→ 79）・ジャンル（→ 80）を指定することにより件数を絞り込むことができます。

知識

- ・ 入力中に検索先の候補が5件以下になり、約 10 秒以上操作しなかったときは、自動的にその時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

名称読み入力

地図の呼び出し画面（→ 76）→ **名称** → 名称/読み検索画面

- 1 名称を入力し、**完了** にタッチ。

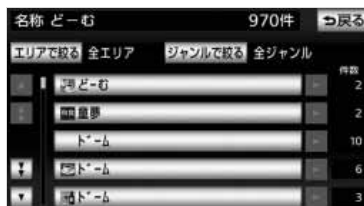


- 入力するごとに、検索される施設名称の件数が表示されます。
 - ・ 間違えたとき → **修正** にタッチ。
- 検索された施設名称または地名の全国リスト画面（→ 78）が表示されます。

全国リスト画面

地図の呼び出し画面（→ 76）→ **名称** → **(名称入力)** → **完了** → 全国リスト画面

- 1 表示させる施設名称または地名にタッチ。



- 選択した施設の地図が表示されます。
- 同じ施設名称、または施設名称に複数の店舗（チェーン店など）があるときは、まとめてリストに表示されます。この場合、施設名称の右側に検索された施設の件数が表示されます。
- エリア（→ 79）またはジャンル（→ 80）を指定することにより、リストに表示されている施設名称または地名を絞り込むことができます。
- まとめて表示されたリストにタッチしたとき → 施設名称にタッチ。

知識

- ・ 施設名称のリストは、以下の 2 種類の表示方法があります。

距離順 ※ … ①から近い施設または地名の順

名称順 …… 50音順

- ※ 検索された施設名称または地名の件数が多い場合は、距離順に表示できない場合があります。

■エリア別検索

エリアを指定して、施設名称または地名を絞り込むことができます。

全国リスト画面 (→ 78)

- 1 **エリアで絞る** にタッチ。
- 2 エリアの指定方法を選択する。



- 次の3通りの方法で、エリアを指定することができます。

スイッチ	項目	ページ
住所	住所で絞り込む	79
地域	地域で絞り込む	79
周辺	周辺で絞り込む	80

<住所選択時>

全国リスト画面 (→ 78) → **エリアで絞る**
→ **住所** → 住所リスト画面

- 1 都道府県名にタッチ。



- リスト画面にもどすとき
→ **全エリア** にタッチ。

- 2 市区町村名にタッチ。

- 都道府県を指定してリスト画面を表示するとき
→ **〇〇全域** にタッチ。

<地域選択時>

全国リスト画面 (→ 78) → **エリアで絞る**
→ **地域** → 地域リスト画面

- 1 地域名にタッチ。



- リスト画面にもどすとき
→ **全エリア** にタッチ。



<周辺選択時>

全国リスト画面 (→ 78) → **エリアで絞る**
→ **周辺** → 周辺リスト画面

- 1 **現在地周辺** ・ **先程の地図** ・ **目的地周辺** のいずれかにタッチ。



- ・ リスト画面にもどるとき
→ **全エリア** にタッチ。
- 目的地を複数設定してある場合、**目的地周辺** にタッチしたとき
→ 目的地にタッチ。

- 2 **セット** にタッチ。

■施設のジャンル別検索

ジャンルを指定して、施設名称または地名を絞り込むことができます。

全国リスト画面 (→ 78)

- 1 **ジャンルで絞る** にタッチ。
- 2 施設のジャンル → さらに詳細な施設のジャンルの順にタッチ。



- ・ リスト画面にもどるとき
→ **全ジャンル** にタッチ。
- ・ 地名を入力したときは、**その他** → **住所** の順にタッチすると、地名のリストが表示されます。

知識

- ・ 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限らず、所在地の住所を代表する地点が表示されることがあります。

住所で地図を呼び出す

地図の呼び出し画面 (→ 76) → **住所** → 住所検索画面

- 1 都道府県名→市区町村名→町名→丁目(字)の順にタッチ。



- **〇〇主要部** にタッチすると、広域図が表示されます。
- 2 **番地指定** にタッチ。
 - 3 番地を入力し、**完了** にタッチ。
- 入力した番地に、
 - ・ 該当する住所があるときは、その住所付近の地図が表示されます。
 - ・ 該当する住所がないときは、その丁目(字)の広域図が表示されます。
 - ・ 間違えたとき → **修正** にタッチ。

施設で地図を呼び出す

地図の呼び出し画面 (→ 76) → **施設** → 施設検索画面

- 1 施設のジャンルにタッチ。



- 表示されている以外のジャンルを表示するとき
→ **その他** にタッチ。

- **その他** にタッチしたとき
→ 施設のジャンルにタッチ。

- 2 都道府県名(路線名)にタッチ。
 - さらに市区町村名(または路線名・販売会社名)が表示されることがあります。このとき、同様に市区町村名(または路線名・販売会社名)にタッチします。
 - 施設のジャンルによっては、全国施設リストがあります。このとき、全国施設リスト画面から、施設名称を選び、地図を表示させることができます。
- 全国の〇〇** にタッチすると、全国施設リスト画面になり、全国の施設名称が 50 音順に表示されます。

- 3 施設名称にタッチ。

電話番号で地図を呼び出す

地図の呼び出し画面 (→ 76) → **電話番号** → 電話番号検索画面

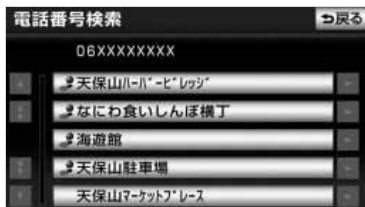
- 1 電話番号を入力し、**完了** にタッチ。



- 市外局番から入力します。
- 入力した番号に該当する施設があるときは、その施設付近の地図が表示されます。
- 入力した番号が以下のとき、市外・市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
 - ・ 該当する施設がないとき
 - ・ 個人住宅などのとき
- 間違えたとき → **修正** にタッチ。



- 同じ電話番号で複数の地点があるとき
→ 施設名称にタッチ。



知識

- ・ 同じ名前の施設名称が、複数表示されることがあります。
- ・ 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限りません。また、以下のようなケースで一般情報誌などと異なる検索が行われることがあります。
- ・ デパートの美術館・アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このような施設の電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
- ・ 一般情報誌などではホール等の電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。このような施設の電話番号を入力すると、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地の地図が表示されます。
- ・ 施設の電話番号や所在地、名前などは 1 年間で数万件が変化します。この点に留意してご利用ください。
- ・ 地図に表示される住所は、隣接する地名が表示されることがあります。また、表示される電話番号は途中で切れていることや省略されていることがあります。
- ・ 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、目的地の設定などをした時点で自動的に記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。
記憶できる件数をこえたときは、古いものから自動的に消去されます。

ジャンルで地図を呼び出す

現在地または目的地周辺など施設を検索するエリアを変更し、変更したエリア周辺の施設を検索することができます。

地図の呼び出し画面 (→ 76) → **ジャンル**
→ ジャンル検索画面

- 1 施設のジャンル → さらに詳細な施設のジャンルの順にタッチし、**完了** にタッチ。



- 5 つまで選択することができます。
- ・ 間違えたとき
→ **選択解除** または選択済みの施設のジャンルにタッチ。

- 2 施設名称にタッチ。

知識

- ・ 施設のリストは、以下の 2 種類の表示方法があります。
- **距離順** … ① または ② から近い施設の順
- **種類順** … 施設の記号の種類順
- ・ **ルート沿い考慮** にタッチすると、ルート沿いの施設のみリストに表示されます。(→ 62)

■エリア別検索

施設を検索するエリアを変更することができます。

地図の呼び出し画面 (→ 76) → **ジャンル**
→ ジャンル検索画面

- 1 **エリア** にタッチ。
- 2 施設を検索したい地域にタッチ。



- ・ **住所指定** にタッチすると、住所から施設を検索したい地域を選択することができます。
- ・ 選択方法について
→ 「住所で地図を呼び出す」 (→ 81) 手順 1 へ。

- 3 **セット** にタッチ。

郵便番号で地図を呼び出す

地図の呼び出し画面 (→ 76) → **郵便番号**
→ 郵便番号検索画面

- 1 郵便番号を入力し、**完了** にタッチ。



- 7桁郵便番号を入力します。
- ・ 間違えたとき → **修正** にタッチ。

マップコードで地図を呼び出す

マップコード*とは、特定の位置の位置データをコード化し、1～13桁の番号でその場所を特定することができるものです。従来は、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。

*「マップコード」は、株式会社 デンソーの登録商標です。

地図の呼び出し画面 (→ 76) → **マップコード** → マップコード検索画面

- 1 マップコードを入力し、**完了** にタッチ。



- ・ 間違えたとき → **修正** にタッチ。

知識

- ・ マップコードについては、以下のホームページで紹介されていますので、そちらをご覧ください。
<http://www.e-mapcode.com>
- ・ マップコードは、メモリ地点・迂回メモリ地点を登録すると、位置の名称の下に表示されます。
 - ・ メモリ地点…………… → 117
 - ・ 迂回メモリ地点…………… → 124

履歴で地図を呼び出す

地図の呼び出し画面(→76)→ **履歴** または **目的地履歴** → 履歴検索画面

1 希望の目的地履歴にタッチ。



履歴検索		戻る
前回出発地		
		年・月・日
▲	草津温泉	11.05.04
↓	東京国際空港:国際線	11.05.03
	横浜・八景島シーパラダイス	11.05.02
▽	湘南海岸公園	11.05.02
▽	恵比寿駅:西口	11.05.01

- **前回出発地** にタッチすると、前回目的地案内させたときの出発地点の地図が表示されます。

知識

- ・ 自宅および特別メモリ地点は、目的地履歴に記憶されません。

呼び出した地図の操作

ピンポイント検索

地図を呼び出したとき、施設によっては、ピンポイント検索されます。


ピンポイント検索されたとき




ピンポイント検索されなかったとき



知識

- 検索された施設に、詳細な情報があるときは、検索された施設の地点に  が表示されます。

位置の変更

-  にタッチして、地図を動かす。

施設の内容の表示

- 情報** にタッチ。

知識

- 施設によっては、内容が表示されない施設もあります。



提携駐車場の検索

検索された施設（デパート・ホテルなど）と提携している駐車場を表示させることができます。

知識

- ・ 地図データに情報のない駐車場は、検索されません。
- ・ 施設によっては、駐車場が検索されない施設もあります。
- ・ 検索される駐車場は、設定した車両情報（→102）により異なります。また、車両寸法が設定されていないときは、車両寸法を考慮せずに、駐車場が検索されます。

1 提携P にタッチ。



知識

- ・ 「提携P」にタッチしても、駐車場が検索されないことがあります。

2 駐車場名称にタッチ。

- 選択した駐車場の内容が表示されます。
 - ・ 表示された画面の操作について
 - 「施設の内容の表示」（→ 85）
 - ・ それぞれの地点の地図を表示するとき
 - 「地図」にタッチ。
- 専用駐車場は **P**（青色）、提携駐車場は **P**（緑色）で表示されます。

住所の検索

住所一覧検索

次のときに、検索することができます。

- 「名称で地図を呼び出す」のリスト画面で、地名にタッチしたとき
- 「郵便番号で地図を呼び出す」とき
- 「電話番号で地図を呼び出す」で、該当する施設がなかったとき

1 「住所一覧」にタッチ。



2 地名にタッチ。

- 選択した地名の地図が表示されます。
 - ・ 詳細がわからないとき
 - 「**○主要部**」にタッチし、広域図を表示。

周辺住所検索

次のときに、検索することができます。

- 「住所一覧検索」（→ 86）で、該当する住所がなかったとき
- 「住所で地図を呼び出す」で、該当する住所がなかったとき

1 「周辺住所」にタッチ。



2 番地にタッチ。

目的地案内について

目的地案内では、目的地の設定のしかた、目的地への案内のしかた、ルートの変更のしかたについて説明しています。

まずはじめに、

①目的地を設定します。

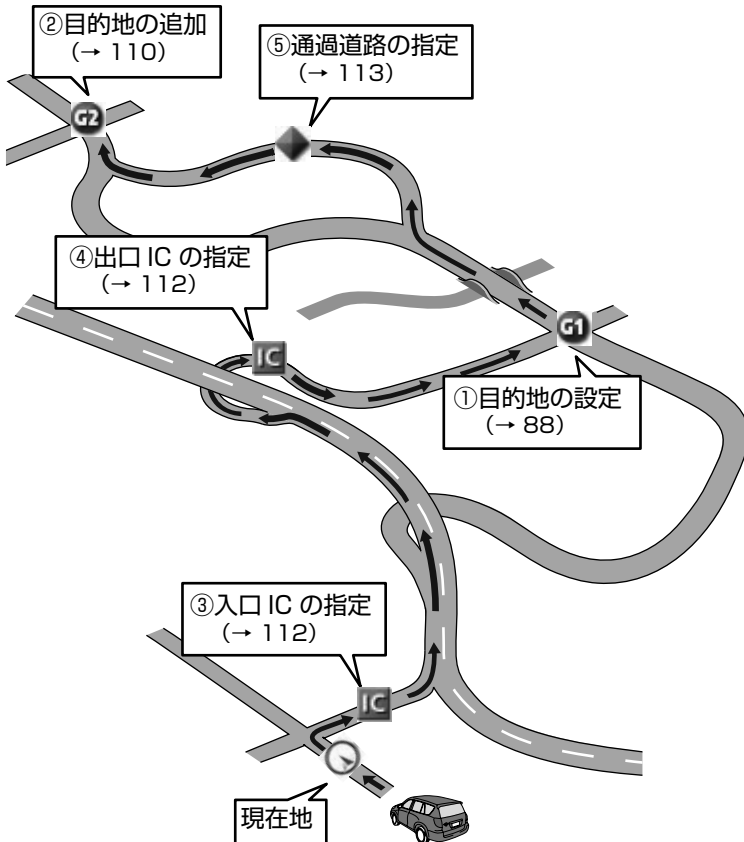
目的地をもう 1 カ所追加したいときは、

②目的地の追加をご覧ください。

希望のルートでなかったときは、

③入口 IC の指定・④出口 IC の指定・⑤通過道路の指定をご覧ください。

ルート変更は、他にも方法があります。(→ 109 ~ 114)



目的地案内

目的地の設定・ルート探索

目的地の設定

知識

- ・ 1/8 万図より詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。
- ・ 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。(最大 100 カ所まで) 100 カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。(→ 115)

次の 2 通りの方法で、目的地の設定をすることができます。

設定方法	ページ
目的地画面から設定する	88
地図画面から設定する	88

目的地画面からの設定方法

- 1 **目的地** (画面外) を押す。
- 2 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示する。(→ 76、→ 85)



- 3 **目的地セット** にタッチ。
 - ④の位置に目的地が ③ 記号で表示され、ルート探索が開始されます。(→ 89)
 - ・ 設定した目的地を消去するとき
→ 「目的地の消去」(→ 111)

- すでに目的地が設定されているとき
→ 次のいずれかにタッチ。



新規目的地 …… 新しく目的地を設定する

追加目的地 …… 目的地を追加する※

※以降の設定方法について

- 「目的地の追加」(→ 110) 手順 4 へ。
- ・ 「地図画面からの設定方法」(→ 88) で目的地を設定した場合は、一番初めの目的地になり、ルート探索を開始します。

地図画面からの設定方法

現在、表示させている地図に目的地を設定することができます。

- 1 地図上にタッチし、**目的地セット** にタッチ。



- 2 ④ にタッチして、目的地を設定する位置に地図を動かし、**目的地セット** にタッチ。
 - ④の位置に目的地が ③ 記号で表示され、ルート探索が開始されます。(→ 89)

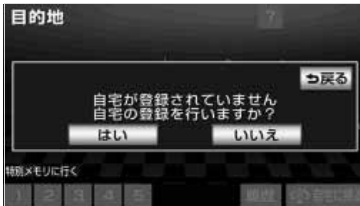
自宅を目的地に設定

目的地 (画面外) → 目的地画面

1 **自宅に帰る** にタッチ。

■ 自宅が登録されていないとき

1 **はい** にタッチ。



2 自宅の登録方法を選択する。

- 次の3通りの方法で、地図を呼び出すことができます。

機能	ページ
現在地周辺	—
目的地履歴	84
住所指定	81

3 **セット** にタッチ。

4 **自宅に帰る** にタッチ。(目的地画面)

ルート探索

目的地の設定が終了すると、ルート探索が開始されます。

- ルート探索中に、ほかの画面に切り替えても、探索は続けられています。
- 目的地までの距離が近すぎるときは、ルートは表示されません。
- ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面(現在地から目的地までの全体ルート)になります。

知識

- 高速道路や有料道路のIC・SA・PA内などでルート探索が行われると、その周辺の一般道路から開始するルートが探索されることがあります。このときは、ルートの再探索(→107)を行ってください。



全ルート図表示

ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面になります。

- ・ 全ルート図が表示されたあと、**現在地**（画面外）を押す、または走行を開始して約 3 秒以上経過したときは、自動的に目的地案内を開始します。（→ 94）

■表示について

表示はすべて最終の目的地までのものです。



表示	機能
1 IC 名称表示	一番最初に一般道路から有料道路に入る IC の名称が下に、一番最後に有料道路から一般道路に出る IC の名称が上に表示される。
2 有料道路距離表示	目的地までに通るすべての有料道路の距離を表示する。
3 料金案内	目的地までに通るすべての有料道路の料金を表示する。 （有料道路を通らないときは、利用する主な道路の距離が表示されます。） ・ 目的地案内開始後に全ルート図表示画面を表示したとき → 現在地から目的地までに通る残りの有料道路の料金を表示する。
4 距離表示	目的地までの距離を表示する。
5 IC マーク	一番最初に一般道路から有料道路に入る IC と、一番最後に有料道路から一般道路に出る IC の位置に表示する。
6 到着予想時刻表示	目的地への到着予想時刻を表示する。（→ 100） ・ ルートからはずれたときは、目的地方向マークを表示します。
7 残距離表示	表示されているルート of 自車位置から目的地までの距離を表示する。 ・ ルートからはずれたときは、目的地までの直線距離を表示します。

■タッチスイッチについて

全ルート図表示画面で、次のことができます。



スイッチ	機能
1 5 ルート (→ 93)	別のルートを表示して選択する。 ・ 目的地案内開始後は表示されません。
2 ルート変更 (→ 109)	ルート変更画面を表示する。
3 案内開始【目的地案内中は、案内に戻る】(→ 94)	目的地案内またはデモンストレーションを開始する。 目的地案内中は、現在地画面にもどる。
4 情報 (→ 92)	案内道路情報を表示する。
5 IC 名称 (→ 112)	出入口 IC を指定する。
6 到着予想時刻・残距離表示 (→ 106)	各目的地までの到着予想時刻・残距離に切り替える。 (目的地を複数設定しているとき)

知識

- ・ 探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。
- ・ 料金は設定した車両情報 (→ 102) から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- ・ 到着予想時刻は設定した平均車速 (→ 100) から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- ・ 交通規制 (常時進入禁止、時間による進入禁止など) 区間を通らないと目的地に行けないようなときは、ルート上の規制箇所に表示されることがあります。
- ・ 地図データには中央分離帯の情報が収録されていないものがあります。そのため、探索されるルートは中央分離帯を考慮したものではありません。
- ・ 目的地案内開始後にも全ルート図表示画面を表示することができます。(→ 106)

■ルート表示について



ルートの表示色は、次の4種類あります。

- 青色 (——→)
目的地を1カ所、または複数設定しているときの現区間(次の目的地まで)の表示
- 白色 (——→)
目的地を複数設定しているときの現区間(次の目的地まで)以外の表示
- 水色 (——→)
幅5.5m未満の道路表示(→92)
- 橙色 (——→)
季節規制区間表示(→67)

<幅5.5m未満の道路表示>

現在地または目的地周辺では、幅5.5m未満の道路を通るルートも探索します。



知識

- ・ 交通規制(一方通行など)や道幅が狭いなどの理由により、通行できないルートが探索されることがあります。必ず、実際の交通規制にしたがうとともに、道路状況に即した運転を心がけてください。

■ルート情報(案内道路情報)

ルート探索終了後、ルート情報(道路名称・距離・料金・通過予想時刻)を表示させることができます。

全ルート図表示画面(→90)

- 1 **情報** にタッチ。
- 2 ルート情報画面が表示される。



- 入口IC・出口IC・JCT・目的地・道路の種類の変り目などでルートを分割して表示します。
- 分割されたそれぞれのルートは、道路名称・距離・有料道路の料金・分割された地点への通過予想時刻が表示されます。
 - ・ それぞれの地点の地図を表示するとき
→ **地図** にタッチ。

知識

- ・ 現在地がルート上にあるときは、ルート情報画面に📍が表示されます。
- ・ 現在地がルート上にない(ルートからはずれた)ときは、ルートが表示されている地点からの情報が表示されます。
- ・ 料金は設定した車両情報(→102)から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- ・ 通過予想時刻は設定した平均車速(→100)から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

5 ルート表示

5つのルートから希望のルートを選ぶことができます。

知識

- ・以下のときは、5ルートを表示できません。
 - ・目的地を複数設定しているとき
 - ・通過する地点（IC・通過道路）を指定しているとき
- ・目的地案内開始後

全ルート図表示画面（→90）

1 [5ルート] にタッチ。



- 5つのルートが5色に色分けされて表示されます。
- 燃費を設定している場合、最もエコなルートにアイコンが表示されます。（→147）

2 表示したいルート名称にタッチ。

- 選択したルートの全ルート図表示画面が表示されます。

タッチスイッチ	内容
推奨	一般的なルートで案内できます。
有料優先	有料道路を優先して案内できます。
一般優先	一般道路を優先して案内できます。
距離優先	距離の短いルートで案内できます。
別ルート	他の4つのルートとは別のルートで案内できます。

5 ルートの詳細情報

5つのルートの目的地までの距離・有料道路の距離・料金・所要時間を確認することができます。

全ルート図表示画面（→90）→ **[5ルート]**
→ 5 ルート表示画面

- 1 **[全行程一覧]** にタッチ。
- 2 全行程一覧表画面が表示される。

検索条件	全行程	有料道路	料金	所要時間
推奨	514km	511km	13500円	6時間50分
有料優先	514km	511km	13500円	6時間50分
一般優先	539km	74km		16時間49分
距離優先	497km	195km	5300円	12時間50分
別ルート	549km	542km	13450円	7時間18分

- ・ルート名称にタッチすると、タッチしたルートの全ルート図表示画面が表示されます。

知識

- ・料金は設定した車両情報（→102）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- ・所要時間は設定した平均車速（→100）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じる場合があります。



目的地案内

目的地案内の開始

目的地案内の開始

全ルート図表示画面 (→ 90)

1 **案内開始** にタッチ。



- 全ルート図が表示されたあと、**現在地** (画面外) を押す、または走行を開始して約 3 秒以上経過したときは、自動的に目的地案内を開始します。

デモンストレーション (デモ)

ルート探索終了後、目的地案内を開始する前に、目的地案内のデモを見ることができます。



全ルート図表示画面 (→ 90)

1 **案内開始** に約 3 秒以上タッチ。

- ・ デモを終了するとき
 - ➔ 本体スイッチの **現在地** (画面外) (または **設定** (画面外)・**目的地** (画面外) など) を押す。
- ・ デモ中に走行したときも、デモが終了し、目的地案内が開始されます。

知識

- ・ ルート探索終了後、目的地案内を開始したあとは、デモを見ることはできません。
- ・ オンルートスクロールを使っても、探索されたルートを確認することができます。(→ 104)

目的地案内の中止

1 **設定** (画面外) を押す。

2 **案内中止** にタッチ。



- 目的地案内を中止しても、目的地は消去されません。
 - ・ 目的地を消去するとき
 - ➔ 「目的地の消去」 (→ 111)
 - ・ 中止した目的地案内を再開するとき
 - ➔ **設定** (画面外) → **案内再開** の順にタッチ。

目的地案内

目的地への案内

音声案内

次のようなときに、音声案内が出力されます。

■目的地案内中の音声案内の例

<分岐交差点手前>

700m 手前

「ポーン およそ 700m 先 ○○を右方向です」

300m 手前

「ポーン およそ 300m 先 ○○を右方向です」

100m 手前

「ポーン まもなく右方向です」

交差点直前

「右方向です」



ポーン まもなく
右方向です

* ○○(道路名称や交差点名称、目印など)は、情報のある地点のみ案内されます。

●信号機案内の例

2010年10月時点の東京23区・政令指定都市(横浜市、大阪市、名古屋市など)・中核市(宇都宮市、熊本市、鹿児島市など)における片側3車線以上の道路を走行中に音声案内されます。*

※2011年5月時点のものであり、変更される場合があります。

「ポーン およそ 300m 先 次の信号を右方向です」

「ポーン 次の信号を右方向です」

<有料道路への進入時>

「ポーン まもなく右方向です」

その先 高速道路です」

「ポーン この先 料金所です」

<連続車線変更案内時>

連続車線変更案内(→98)を表示したときに音声案内されます。

「ポーン この先すぐに左レーンに移動が必要です」

<幅 5.5m 未満の道路への進入時>

「実際の交通規制や道幅に注意して走行してください」

■目的地周辺に到着したときの音声案内の例

<目的地の手前>

「ポーン まもなく目的地です」

<目的地の直前>

「ポーン 目的地は右(左)側にあります」

音声案内はあくまでも参考としてください。

現在地(画面外)を押すと、分岐交差点までの距離に応じた音声案内が出力されます。

・自動音声案内を「しない」に設定していても出力されます。

自動音声案内のする/しないを設定できます。(→137)



知識

- ・音声案内の例は一般的なものであり、道路の接続状況などにより異なった音声案内が出力されることがあります。
- ・自転車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が出力されなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が出力されることがあります。
- ・地図データに情報のある地点で案内されます。
- ・音声案内の音量は調節することができます。(→75)
- ・信号機案内は、以下のようなとき出力されない場合があります。
 - ・信号機のある交差点を走行しているとき
 - ・分岐する交差点までの距離が短いとき
 - ・分岐する交差点までの間に別の信号機があるとき
- ・2010年10月時点の東京23区・政令指定都市(横浜市・大阪市・名古屋市など)・中核市(宇都宮市・熊本市・鹿児島市など)以外※
※2011年5月時点のものであり、変更される場合があります。

道幅 5.5m 未満の道路での案内

目的地周辺では、幅 5.5m 未満の道路(細街路)を通るルートも音声案内を行います。

細街路での音声案内をする／しないを設定できます。(→137)

知識

- ・目的地が幅 5.5m 未満の道路にある場合、実際の入口(玄関、駐車場など)と異なる場所に案内される場合があります。
- ・出発時点が幅 5.5m 未満の道路にある場合、幅 5.5m 以上の道路までは、音声案内を行いません。
- ・交通規制(一方通行など)や道幅が狭いなどの理由により、通行できないルートが案内されることがあります。

他モードでの案内

ナビゲーション画面から他モードの画面(情報画面など)に切り替えたときでも、音声案内を出力させることができます。

他モードに切り替えたときに音声案内のする／しないを設定できます。(→137)

知識

- ・音声案内が出力されていないときも、目的地案内は継続して行われます。

交差点案内

目的地案内中で、現在地がルート上にあるとき、分岐する交差点に近づくと、レーンリスト図(→97)または交差点拡大図(→97)に切り替わります。また、ターンリスト図(→99)を表示させることもできます。

レーン(車線)リスト図表示

分岐する交差点の手前(約700m以内)では、レーンリスト図(走行する交差点の名称とレーン表示)を最大4つまで表示させることができます。



レーンリスト図の自動表示のする/しないを設定できます。(→136)

知識

- ・レーンリスト図が表示されていても、分岐する交差点の約300m手前では、交差点拡大図(→97)が自動的に表示されます。(交差点拡大図自動表示を「しない」に設定しているときは切り替わりません。)
- ・レーンリスト自動表示を「しない」に設定していても、**レーン表示**にタッチすると、レーンリスト図を表示することができます。

レーンリスト図表示の解除

1 **レーン解除**にタッチ。



- ・レーンリスト図にもどるとき
→ **レーン表示**にタッチ。

交差点拡大図表示

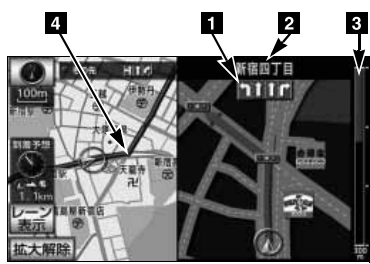
交差点が近づくと、交差点案内が行われます。また、分岐する交差点が近く(約300m以内)と、交差点拡大図を表示させることができます。

交差点拡大図の自動表示のする/しないを設定できます。(→136)

分岐しない交差点



分岐する交差点(交差点拡大図)



1 レーン（車線）表示

通過・分岐する交差点の車線が表示されます。

- ・ 走行を推奨する車線が青色で表示されます。

2 交差点名称表示

通過・分岐する交差点の名称が表示されます。

3 残距離表示

交差点までの距離が表示されます。

- ・ 交差点に近づくとともに **残距離** が短くなります。

4 案内ポイント

通過・分岐する交差点に表示されます。

知識

- ・ 地図データに情報のない交差点では、レーン表示・交差点名称表示は行われません。
- ・ レーン表示・交差点名称表示が実際の交差点と異なることがあります。
- ・ 目的地案内開始直後は、交差点案内が行われない場合があります。
- ・ 交差点拡大図表示は、遅れたり早くなることがあります。
- ・ 次の分岐する交差点が近いときは、続けて交差点拡大図が表示されます。
- ・ 交差点拡大図が表示されているとき、レーン表示・交差点名称表示は分岐する交差点のものが表示され、分岐する交差点より手前の交差点案内は行われません。
- ・ 交差点拡大図自動表示を「しない」に設定していても、**現在地**（画面外）を押すと交差点拡大図を表示することができます。

3D 交差点拡大図表示

交差点拡大図を立体的（3D）に表示させることができます。



交差点拡大図の 3D 表示する／しないを設定できます。（→ 136）

連続車線変更案内

分岐する交差点までの距離が短く、複数車線変更が必要な場合に表示されます。



知識

- ・ 地図データに情報のある地点で表示します。

立体的な拡大図表示

目的地案内中の分岐をわかりやすくするために、交差点手前の景観にあわせた立体的な拡大図が表示されることがあります。

都市高速 IC 入口



立体交差点



側道案内



知識

- ・ 地図データに情報のある地点（都市高速 IC 入口、立体交差点、側道案内）で表示します。

拡大図表示の解除

- 1 **拡大解除** にタッチ。
 - ・ 拡大図にもどるとき
→ **現在地** (画面外) を押す。

ターンリスト図表示

分岐する交差点・IC・JCT などの名称、案内方向、距離、路線名、路線番号を表示させることができます。

ターンリスト図の自動表示のする／しないを設定できます。(→ 136)



1 案内ポイント

分岐する交差点・IC・JCT 名称が表示されます。

現在地から次に分岐する交差点・IC・JCT までは、現在走行中の路線名が表示されます。

2 距離表示

案内ポイント区間の距離、案内ポイント通過後の路線番号が表示されます。

3 案内方向

案内ポイントでの案内する方向が表示されます。



知識

- ・一般道路走行中は、ターンリスト図を表示させていても交差点の約700m手前では、レーンリスト図(→97)・交差点の約300m手前では、交差点拡大図(→97)が自動的に表示されます。(レーンリスト自動表示・交差点拡大図自動表示を「しない」に設定しているときは切り替わりません。
- ・地図データに情報のない交差点・IC・JCT名称、路線名、路線番号は表示されません。
- ・ターンリスト自動表示を「しない」に設定していても、**表示変更** からターンリスト図を表示することができます。

■ ターンリスト図表示の解除

地図表示中 → **表示変更** → **地図表示** → 地図表示画面

1 **ターンリスト解除** にタッチ。



- ・ターンリスト図にもどすとき
→ **ターンリスト表示** にタッチ。

到着予想時刻の表示

全ルート図表示画面(→90)と目的地案内中の現在地画面で、現在地がルート上にあるとき、地図左下に到着予想時刻を表示させることができます。



到着予想時刻表示

知識

- ・到着予想時刻は設定した平均車速(→100)から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- ・ルートからはずれたときは、目的地方向マーク(●)になります。

平均車速の設定

次の画面を表示したときの、時刻・時間を計算する基準である平均車速を設定することができます。

表示	ページ
現在地画面の到着予想時刻	—
全ルート図表示画面の到着予想時刻	90
ハイウェイモードの通過予想時刻	70
ルート情報の通過予想時刻	92
全行程一覧表の所要時間	93

設定(画面外) → **ナビ詳細設定** →
案内表示設定 → ナビ詳細設定画面

- 1 到着予想時刻表示の **変更する** にタッチ。



- 2 それぞれの道路の速度を設定し、**完了** にタッチ。
- 速度を上げるときは **▶**、下げるときは **◀** にタッチ。

- 3 **完了** にタッチ。(1の画面)

知識

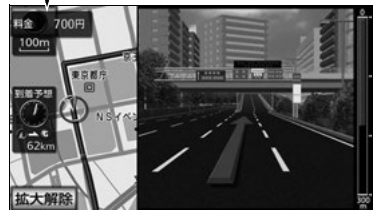
- **初期状態** にタッチすると、初期設定の状態(高速道路 80km/h・有料道路 60km/h・一般道路 30km/h)にもどります。

料金案内

料金案内は、料金所手前または ETC ゲート通過時のどちらかで実施されません。

- 販売店装着オプションのナビゲーション対応 ETC 車載器を接続していないとき
→ 料金所手前で支払予定料金の案内をします。
- 販売店装着オプションのナビゲーション対応 ETC 車載器を接続しているとき
→ ETC ゲート通過時に支払った料金の案内をします。

料金案内



■料金所手前での料金案内

目的地案内中の現在地画面で料金所に近づくと、地図データ情報を利用して、支払予定料金の表示と音声案内をします。この地図データ情報を利用した料金案内は、次の場合に実施されます。

- ETC 車載器を接続していないとき
 - ナビゲーション非対応 ETC 車載器を接続しているとき
 - 販売店装着オプションのナビゲーション対応 ETC 車載器を接続しているとき ETC カードを挿入していないとき
- 料金案内のする/しないを設定できません。(→ 136)



知識

- ・ 地図データに情報のない料金所では、料金案内は行われません。
- ・ 料金は設定した車両情報（→ 102）のナンバープレートの分類番号から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。また、ETCによる割引は考慮されません。
- ・ 有料道路と一般道路が並行している場合などは、有料道路上の自車位置が一般道路へずれることがあります。このとき再探索が行なわれると、実際と異なる料金が案内されることがあります。
- ・ 出発した地点がわからないとき（有料道路内で再探索をしたときなど）、または有料道路内に目的地を設定したときなどは、「料金不明」と表示されます。

■ETC ゲート通過時の料金案内

販売店装着オプションのナビゲーション対応 ETC 車載器を接続し、有効期限内の ETC カードを挿入している場合は、ETC 情報を利用した ETC 割込表示により、支払った料金が ETC ゲート通過時に案内されます。（→ 261）

車両情報の設定

次の画面を表示したときの、料金の計算、および提携駐車場（→ 86）を検索させるときの基準である車両情報を設定することができます。

表示	ページ
現在地画面の料金案内	101
全ルート図表示画面の料金案内	90
ルート情報の料金案内	92
全行程一覧表の料金案内	93

設定 (画面外) → **ナビ詳細設定** → **その他** → ナビ詳細設定画面

- 1 車両情報設定の **変更する** にタッチ。



- 2 次の項目を設定し、**完了** にタッチ。

■ナンバープレートの分類番号

- 1 **1** ・ **3** ・ **5・7** ・ **軽** のいずれかにタッチ。

■車両寸法

- 1 長さ・幅・高さを設定する。
 - **▶** …… 寸法を大きくする
 - **◀** …… 寸法を小さくする

■ラジオアンテナの設定

1 **モーターアンテナ車** にタッチ。

- モーターアンテナ車に設定されているときは、作動表示灯が点灯します。

⚠ 注意

- ・ お車のラジオアンテナがモーターアンテナの場合、アンテナを折らないように注意してください。
- ・ 車載機では FM 多重放送の VICS 情報を常時受信するためにオーディオの電源を OFF にしてもアンテナは下がりません。駐車場など天井の低い場所に入る前は、ラジオアンテナの設定をモーターアンテナ車に設定し、必ずアンテナが収納されていることを確認してください。
- ・ アンテナを収納しないで天井の低い場所に入ると、アンテナが折れるなどの故障の原因になります。

知識

- ・ 目的地が設定されているときは、車両情報を設定することはできません。
- ・ 車両寸法については、車検証をご覧ください。
- ・ ラジオアンテナの設定をモーターアンテナ車に設定した場合、オーディオの電源を OFF にするとアンテナが下がるため FM 多重放送の VICS 情報が受信できません。この場合、モーターアンテナ車の設定を解除します。
- ・ **初期状態** にタッチすると、初期設定の状態（寸法が設定されていない状態）にもどります。

2 **OK** にタッチ。

3 **完了** にタッチ。(1 の画面)

フェリー航路の案内

フェリーの航路は ----- (破線) で表示されます。



- ・ フェリーターミナルまで音声案内が出力されます。
- ・ フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。



目的地案内

案内中の操作

オンルートスクロール

出発した地点または目的地まで、ルートに沿って地図を自動で移動させることができます。

- ・ ルート沿いの施設や VICS・交通情報を確認することができます。

知識

- ・ 以下のときは、オンルートスクロールをさせることはできません。
 - ・ 表示していた地図にルートが表示されていないとき
 - ・ 高速路線マップ (→ 71) を表示しているとき

地図表示中 → **表示変更** → 表示変更画面

- 1 **オンルートスクロール** にタッチ。



- 2 スクロールの項目 (**▶G** ・ **◀M** ・ **MG** ・ **SM**) にタッチ。
 - 設定したスクロールの条件により、スクロールのしかたが異なります。(→ 104)
 - ・ スクロールの条件または施設を変更するとき
→ **設定** にタッチ。

■スクロール画面

オンルートスクロール中に、次の操作をすることができます。

|| …………… 一時停止

▶▶G または **◀◀M** … 早送り



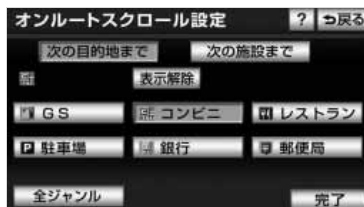
オンルートスクロールの設定

条件の選択





地図表示中 → **表示変更** →
オンルートスクロール →
オンルートスクロール画面

- 1 **設定** にタッチ。
- 2 **次の目的地まで** または **次の施設まで** にタッチし、**完了** にタッチ。

オンルートスクロール設定画面







■ 次の目的地まで

-  … 次の目的地まで地図を移動
-  … 出発した地点または前の目的地まで地図を移動
-  … 次の目的地の地図を表示
-  … 出発した地点または前の目的地の地図を表示

■ 次の施設まで

施設が選ばれているときのみタッチすることができます。

-  … 目的地方向で、最寄りの施設まで地図を移動
-  … 出発した地点の方向で、最寄りの施設まで地図を移動
-  … 目的地方向で、最寄りの施設の地図を表示
-  … 出発した地点の方向で、最寄りの施設の地図を表示

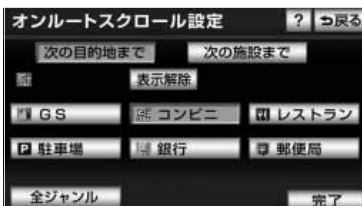
知識

- ・ 1/8 万図より広域の地図を表示していたときは、「次の施設まで」のスクロールをさせることはできません。

施設の選択

地図表示中 → **表示変更** → **オンルートスクロール** → **設定** → オンルートスクロール設定画面

- 1 施設のジャンルにタッチし、**完了**にタッチ。



- 5 つまで選択することができます。
 - ・ 間違えたとき
 - **表示解除** または選択済みの施設のジャンルにタッチ。
 - ・ 表示されている以外のジャンルを選択するとき
 - **全ジャンル** にタッチ。
 - ・ **全ジャンル** にタッチしたとき
 - 施設のジャンル → さらに詳細な施設のジャンルの順にタッチ。
 - ・ 間違えたとき
 - **表示解除** または選択済みの施設のジャンルにタッチ。

知識

- ・ オンルートスクロールでの施設の選択と、通常の地図画面での施設表示 (→ 60) は別の設定のため、オンルートスクロールで施設を変更しても、通常の地図画面の施設は変更されません。

全ルート図を表示するには

地図表示中 → **表示変更** → 表示変更画面

- 1 **全ルート** にタッチ。



- 全ルート図表示画面について
→「全ルート図表示」(→ 90)

全ルート図表示縮尺切り替え

目的地を設定しているときに、現在地から目的地までの全ルートを表示した縮尺に切り替えることができます。

地図表示中

- 1 **広域** または **詳細** にタッチ。
- 2 **縮尺切り替え** にタッチ。



知識

- ・ 現在地と目的地の位置によっては、全ルートを表示できないことがあります。

到着予想時刻・残距離表示を切り替えるには

目的地を複数設定しているとき、切り替えることができます。

地図表示中

- 1 到着予想時刻・残距離表示にタッチ。



到着予想時刻・残距離表示

- 目的地が2カ所の場合は、タッチすることにより各目的地までの到着予想時刻・残距離表示に切り替わります。
- 2 表示させたい目的地までの到着予想時刻・残距離表示にタッチ。

知識

- ・ 状況により目的地までの表示が異なります。
- ・ 現在地がルート上にあるとき
→ 到着予想時刻と表示されているルートを通っての距離
- ・ ルートからはずれたとき
→ 目的地の方向と直線距離

自動再探索

ルートからはずれたときに、自動的に再探索[※]させることができます。再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により異なります。

※現在地と次の目的地の間にIC・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているIC・通過道路の間で、ルートが探索されます。

自動再探索のする／しないを設定できます。(→ 137)

知識

- ・ 自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれたときで、かつ道路を走行していると判断されたときのみ行われます。

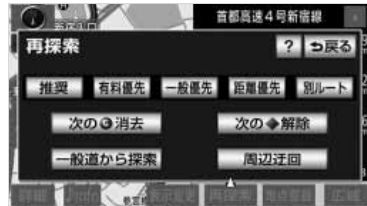
ルートの再探索

目的地案内中（ルートからはずれたときも含む）の現在地画面を表示させているときに、ルートの再探索をすることができます。

再探索されるルートは、8つの項目（探索条件）を選ぶことにより異なります。

現在地 (画面外) → 現在地画面

- 1 **再探索** にタッチ。
- 2 再探索する項目にタッチ。



知識

- ・ **次の○消去** にタッチすると、現在地の次の目的地を消去して、再探索をすることができます。
- ・ **次の◆解除** にタッチすると現在地の次の通過道路、**IC指定解除** にタッチするとICの指定を解除して、再探索をすることができます。



項目（タッチスイッチ）	機能
推奨	現在地から次の目的地 ^{※3} の間で、一般的なルートを探査する。
有料優先	現在地から次の目的地 ^{※3} の間で、有料道路を優先してルートを探査する。
一般優先	現在地から次の目的地 ^{※3} の間で、一般道路を優先してルートを探査する。
距離優先	現在地から次の目的地 ^{※3} の間で、距離の短いルートを探査する。
別ルート	現在地から次の目的地 ^{※3} の間で、選ばれているルートとは別のルートを探査する。
周辺迂回 ^{※1}	現在地周辺で、探索されたルートの迂回路を探査する。（探索されたルートが工事中で通れないときなどに使用します。） ・ 目的地案内開始前にはできません。
有料道から探索／ 一般道から探索 ^{※2}	有料道路と並行している一般道路を走行中に、有料道路の方がルート表示されている、またはその逆のときに、もう一方の道路からルートを探査する。 ・ 目的地案内開始前にはできません。

※1 ルートからはずれたときは表示されません。

※2 有料道路と一般道路が並行している場所のように、案内可能な別の道路があるときのみ表示されます。また、ルートからはずれたときは表示されません。

※3 現在地と次の目的地の間に IC・通過道路を指定しているときは、現在地から指定されている IC・通過道路の間で、ルートを探査します。

知識

- ・ 「○○優先」というのは、ルート探索のひとつの条件にすぎません。遠まわりになるようなときは、**有料優先** にタッチしても有料道路を利用しないルートが探索されたり、有料道路を通らないと目的地に行けないようなときは、**一般優先** にタッチしても有料道路を利用するルートが探索されることがあります。
- ・ 道路形状により再探索されないことや、条件を変更しても同じルートが探索されることがあります。
- ・ ルートを大きくはずれて走行したときは、走行していたルートへもどるルートではなく、設定している目的地または指定している IC・通過道路に向かうルートが再探索されます。

ルート変更画面の表示

設定 (画面外) → 設定・編集画面または全ルート図表示画面 (→ 90)

- 1 **ルート変更** にタッチ。
- 2 ルート変更画面が表示される。



- ルート変更画面では、次のことができます。

機能	ページ
探索条件の変更	109
目的地の追加	110
目的地の並び替え	110
目的地の消去	111
出入口 IC の指定・解除	112
通過道路の指定	113
通過道路の修正	113
通過道路指定の解除	114
季節規制区間の迂回ルート探索	114

探索条件の変更

目的地を複数設定、または通過道路を指定しているときは、それぞれの区間で探索条件を選択することができます。

ルート変更画面 (→ 109)

- 1 **探索条件変更** にタッチ。
- 2 それぞれの区間の探索条件 (ルート名称) にタッチし、**探索開始** にタッチ。



知識

- ・ 探索条件の特徴について
 - ➡ 「ルートの再探索」 (→ 107)
- ・ 最初の目的地までの区間のみ、**別ルート**が表示されます。



目的地の追加

目的地を設定したあと、さらに追加して目的地を設定することができます。

- 5カ所まで設定することができます。

知識

- ・ 1/8 万図より詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。
- ・ 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。記憶できる件数をこえると、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地を選択して消去することもできます。(→ 115)
- ・ IC・通過道路(→ 112、113)を指定しているときは、目的地を追加すると、指定されている地点によって、IC・通過道路の指定が解除されることや、不適切なルートが探索されることがあります。

ルート変更画面(→ 109)

- 1 目的地・通過目的地の **追加** にタッチ。
- 2 地図の呼び出し方法を選び、追加したい地点の地図を表示する。
(→ 76、85)



3 **目的地セット** にタッチ。

- ④の位置に目的地が⑤記号で表示されます。
 - ・ ここまで(1～3)の操作は、目的地の設定と同じ方法で追加することもできます。(→ 88)

4 目的地を設定する区間の **設定** にタッチ。

5 ルート変更画面にもどったとき

- **探索開始** にタッチ。
- ・ さらに追加して目的地を設定するとき
 - **追加** にタッチ。(2の画面へ)

目的地の並び替え

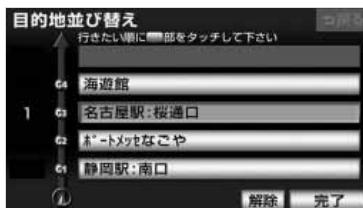
ルート変更画面(→ 109)

1 目的地・通過目的地の **並び替え** にタッチ。

知識

- ・ IC・通過道路(→ 112、113)を指定しているときは、メッセージが表示されます。
はい にタッチすると、指定されている地点によって、IC・通過道路の指定が解除されることや、不適切なルートが探索されることがあります。

2 現在地の次に行く目的地から順に目的地にタッチし、**完了** にタッチ。



- ・ タッチした目的地の左側に、新しい順番が表示されます。
- ・ 間違えたとき → **解除** にタッチ。
- ・ 選択済みの目的地にタッチすると、その目的地の順番が解除され、以降の順番が繰り上げられます。
- ・ 最終目的地の1つ手前の目的地を選択すると、**完了** にタッチしなくても、約3秒後、自動的に最終目的地が決定され、**3**の画面が表示されます。
- ・ すべての目的地にタッチしないで、**完了** にタッチしたときは、タッチした目的地のみが手前になった順番になります。

3 **探索開始** にタッチ。

目的地の消去

知識

- ・ すべての目的地を消去すると、目的地案内を再開させることはできません。目的地案内を行わせるには再度、目的地を設定してください。
- ・ 複数目的地を設定し、IC・通過道路(→ 112、113)を指定しているときは、目的地を消去すると、指定されている地点によってIC・通過道路の指定が解除されることや、不適切なルートが探索されることがあります。

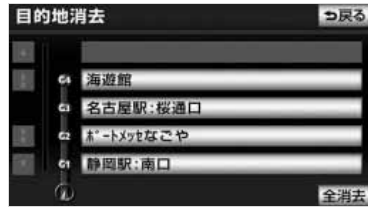
次の3通りの方法で、目的地を消去することができます。

消去方法	ページ
ルート変更画面から消去する	111
目的地画面から消去する	111
地図画面から消去する	112

ルート変更画面からの消去方法

ルート変更画面(→ 109)

- 1 目的地・通過目的地の **消去** にタッチ。
 ・ 1カ所のみ設定されていたとき
 → 手順 **3** へ
- 2 消去したい目的地にタッチ。



- ・ すべての目的地を消去するとき
 → **全消去** にタッチ。

- 3 **はい** にタッチ。
- 4 ルート変更画面にもどったとき
 → **探索開始** にタッチ。

目的地画面からの消去方法

目的地(画面外) → 目的地画面

- 1 **目的地消去** にタッチ。



- ・ 「ルート変更画面からの消去方法」(→ 111) 手順 **2** へ。
- ・ 1カ所のみ設定されていたとき
 → 「ルート変更画面からの消去方法」(→ 111) 手順 **3** へ。



地図画面からの消去方法

1 地図上の消去したい目的地にタッチ。

2 **情報** にタッチ。



3 **消去** にタッチ。

- ・「ルート変更画面からの消去方法」
(→ 111) 手順 **3** へ。

出入口 IC (インターチェンジ) の指定

目的地を設定したあと、全ルート図表示画面に表示されている出口 IC・入口 IC を 1 カ所ずつ指定することができます。

全ルート図表示画面 (→ 90) または
ルート変更画面 (→ 109)

1 変更する IC 名称表示にタッチ。

2 次のいずれかの操作をする。

■左画面での操作

1 指定したい IC 付近に地図を動かし、**探索開始** にタッチ。

■右画面での操作

1 **▲**・**▼** または **次路線** にタッチして IC を切り替え、指定したい IC 名称 → **探索開始** の順にタッチ。



- **次路線** は JCT があり分岐するときのみ表示されます。
- スマート IC (ETC 専用インターチェンジ) を選択することもできます。
このとき、ETC 車載機の有無、規則情報などは考慮されませんので、事前にご確認の上、注意して走行してください。

2 ルート変更画面にもどったとき
→ **探索開始** にタッチ。

IC 指定の解除

全ルート図表示画面 (→ 90) または
ルート変更画面 (→ 109) → **IC 名称表示**
→ 出口 (入口) IC 指定画面

1 **出口解除** または **入口解除** にタッチ。



通過道路の指定

目的地を設定したあと、通過する道路を指定することができます。

- ・ 2カ所まで指定することができます。

知識

- ・ IC を指定しているとき (→ 112)、通過道路を指定すると、指定されている地点によって、指定が解除されることや、不適切なルートが探索されることがあります。

次の 2 通りの方法で、通過道路を指定することができます。

指定方法	ページ
ルート変更画面から指定する	113
全ルート図表示画面から指定する	113

ルート変更画面からの指定方法

ルート変更画面 (→ 109)

- 1 通過点(通過道路指定)の **指定** にタッチ。
- 2 通過道路を指定する位置に地図を動かし、**通過道路セット** にタッチ。



- 3 **セット** にタッチ。
 - 通過道路が ◆ 記号で指定されます。
 - ・ 希望の通過道路でないとき
 - **次候補** にタッチ。

知識

- ・ 表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補** にタッチしても、道路が選べないことがあります。

- 4 目的地を複数設定しているとき、または IC・通過道路を指定しているとき
 - 通過道路を指定する区間の **設定** にタッチ。
- 5 ルート変更画面にもどったとき
 - **探索開始** にタッチ。

全ルート図表示画面からの指定方法

全ルート図表示画面 (→ 90)

- 1 通過道路を指定する位置に地図を動かし、**通過道路指定** にタッチ。



- ・ 以降の操作方法について
 - 「ルート変更画面からの指定方法」 (→ 113) 手順 **3** へ。

通過道路の修正

ルート変更画面 (→ 109)

- 1 通過点(通過道路指定)の **修正** にタッチ。
 - 1カ所のみ指定されていたとき
 - 手順 **3** へ
- 2 道路または地名にタッチ。



3 通過道路を指定する位置に地図を動かして、**通過道路セット** にタッチ。

4 **セット** にタッチ。

- 通過道路が◆記号で指定されます。
 - ・ 希望の通過道路でないとき
 - **次候補** にタッチ。

知識

- ・ 表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補** にタッチしても、道路が選べないことがあります。

5 **探索開始** にタッチ。

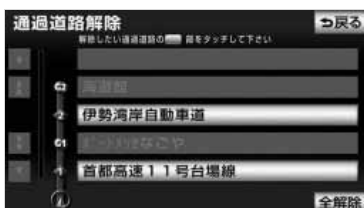
通過道路指定の解除

ルート変更画面 (→ 109)

1 通過点(通過道路指定)の**解除** にタッチ。

- ・ 1カ所のみ指定されていたとき
 - 手順 3 へ

2 道路または地名にタッチ。



- ・ すべての通過道路指定を解除するとき
 - **全解除** にタッチ。

3 **はい** にタッチ。

4 **探索開始** にタッチ。

季節規制区間の迂回ルートの探索

ルート変更画面 (→ 109)

季節規制区間の迂回ルート探索を開始するとき

1 **季節規制回避** にタッチ。



- ・ 季節規制区間を通るルートを探させるとき
 - **季節規制通過** にタッチ。

知識

- ・ **季節規制回避** または **季節規制通過** は、季節規制区間を通るルートが探索されたときのみ表示されます。
- ・ 規制区間を通らないと目的地に行けないようなとき(規制区間に目的地・通過道路が設定・指定されているときなど)は、**季節規制回避** にタッチしても、規制区間を利用するルートが探索されることがあります。

目的地履歴の消去

目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。（最大 100 カ所まで）100 カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地を選択して消去することもできます。

設定 (画面外) → **ナビ詳細設定** → **その他** → ナビ詳細設定画面

- 1 目的地履歴の消去の **消去する** にタッチ。



- 2 地点名称にタッチ。
 - すべての目的地履歴を消去するとき
→ **全消去** にタッチ。
- 3 **はい** にタッチ。



目的地画面の設定

目的地画面のスイッチ設定 (目的地メニューカスタマイズ)

目的地画面 (→ 76) の 1 ページ目に表示させるスイッチを設定することができます。

設定 (画面外) → **ナビ詳細設定** → **その他** → ナビ詳細設定画面

- 1 目的地メニューカスタマイズの **変更する** にタッチ。



- 2 設定を変更するスイッチを選択する。



- 点灯しているスイッチが、現在 1 ページ目に表示されているスイッチです。
- 1 ページ目に表示できるタッチスイッチは 5 つです。入れ替えたいスイッチの数だけタッチします。

- 3 1 ページ目に表示したいスイッチを選択し、**完了** にタッチ。
- 4 **完了** にタッチ。(1 の画面)

メモリ地点の登録

メモリ地点について

- メモリ地点を登録しておく、
- 地図にマークで表示されます。
 - 近づいたときに音が鳴るようにすることができます。
 - 目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。(→ 76)

さらに、自宅または特別メモリ地点に登録しておけば、簡単な操作で地図を呼び出すことやルート探索を開始することができます。(→ 76)

知識

- ・ 1/8 万図より詳細な地図で登録することができます。(現在地画面(地図画面)から登録するときを除く)
- ・ 登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称、電話番号も同時に表示されることがあります。

メモリ地点の登録

次の 2 通りの方法で、メモリ地点の登録をすることができます。

登録方法	ページ
設定・編集画面から登録する	117
地図画面から登録する	117

設定・編集画面からの登録方法

- 1 **設定**(画面外) を押す。
- 2 **メモリ地点登録編集** にタッチ。



- 3 メモリ地点の **登録** にタッチ。
- 4 地図の呼び出し方法を選び、登録する地点の地図を表示する。(→ 76、→ 85)
- 5 **セット** にタッチ。
- 6 **完了** にタッチ。
 - ・ 自宅・特別メモリ地点に登録したいとき
 - **自宅・特別メモリに種別変更** にタッチ。(→ 118)

地図画面からの登録方法

現在、表示させている地図にメモリ地点を登録することができます。

- 1 登録したい位置に地図を動かし、**地点登録** にタッチ。



- ・ または の位置にメモリ地点が で表示されます。

知識

- ・ 高速道路走行中、現在地に登録したときは、 (方向付きメモリ) で表示されます。



メモリ地点の修正・入力

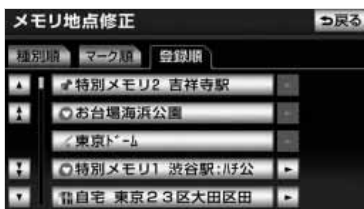
次の2通りの方法で、メモリ地点の修正をすることができます。

修正方法	ページ
設定・編集画面から修正する	118
地図画面から修正する	118

■設定・編集画面からの修正方法

設定(画面外) → **メモリ地点登録編集** → メモリ地点画面

- 1 メモリ地点の **修正** にタッチ。
- 2 メモリ地点にタッチ。



知識

・メモリ地点のリストは、以下の3種類の表示方法があります。

種別順 ……自宅、特別メモリ地点、メモリ地点の順

マーク順 ……マークの種類別

登録順 ……メモリ地点の登録順

3 修正・入力をする。

- 修正・入力方法については次のページをご覧ください。

項目	ページ
自宅・特別メモリに種別変更	118
自宅・特別メモリの種別解除	119
マーク	119
名称	120
地図への名称表示	121

項目	ページ
名称読み	122
位置	122
電話番号	122

4 **完了** にタッチ。(3の画面)

■地図画面からの修正方法

- 1 地図上の修正したいメモリ地点にタッチし、**情報** にタッチ。



2 **修正** にタッチ。

・以降の操作方法について

→「設定・編集画面からの修正方法」
(→118) 手順 **3** へ。

■自宅・特別メモリ地点に登録

メモリ地点に登録されている地点を自宅や特別メモリ地点に変更することができます。

設定(画面外) → **メモリ地点登録編集** → メモリ地点の **修正** → **(メモリ地点)** → メモリ地点修正画面

- 1 **自宅・特別メモリに種別変更** にタッチ。



2 自宅または特別メモリ 1～5 のいずれかにタッチ。



- ・すでに自宅または特別メモリ地点が登録されているとき
→変更してよければ、**はい** にタッチ。
- ・登録されていた地点は、メモリ地点になります。

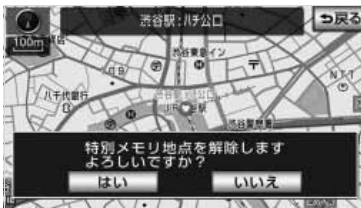
■自宅・特別メモリ地点の解除

自宅または特別メモリ地点に登録されている地点を、メモリ地点に変更することができます。

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → メモリ地点の **修正** → **(メモリ地点)** → メモリ地点修正画面

1 **自宅・特別メモリの種別解除** にタッチ。

2 **はい** にタッチ。



メモリ地点のマーク変更

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → メモリ地点の **修正** → **(メモリ地点)** → メモリ地点修正画面

1 **マーク** にタッチ。

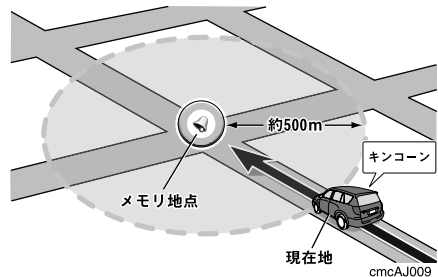
2 **マーク1** ・ **マーク2** ・ **マーク3** ・ **音声付き** にタッチし、希望のマークを選ぶ。



■音声付き

メモリ地点に約500mまで近づくと音が鳴るようにすることができます。

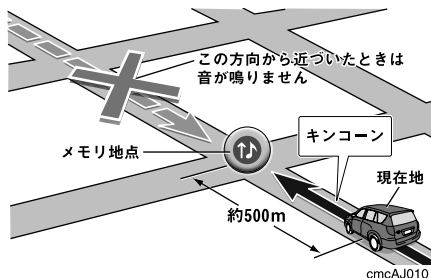
音声付き



- ・メモリ地点に近づいたときに鳴る音を確認するとき
→ **音確認** にタッチ。

■方向付きメモリ（音声付き）

設定した方向からメモリ地点に約500mまで近づいたときのみ音が鳴るようにすることができます。



- **方向付きメモリ** にタッチしたとき
→ 方向を設定し、**セット** にタッチ。
- …… 反時計まわり
- …… 時計まわり



■地図に表示しないときは

- 1 **マーク3** の **マーク無し** にタッチ。

マーク3



メモリ地点の名称入力

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → メモリ地点の **修正** → **(メモリ地点)** → メモリ地点修正画面

- 1 **名称** にタッチ。

■ひらがな・漢字入力

- 1 **かな** にタッチし、入力画面を切り替える。
- 2 名称を入力し、**変換** にタッチ。



- ・ 入力したままの状態では確定するとき
→ **無変換** にタッチ。
- ・ すでに名称が表示されているときや間違えたとき
→ **修正** にタッチ。

- 3 入力したい熟語にタッチ。

- ・ 変換範囲を修正するとき
→ · にタッチ。
- ・ そのままの状態であればよいとき
→ **全確定** にタッチ。

- 4 **完了** にタッチ。(2の画面)

■カタカナ・英数字・数記号入力

- 1 **カナ**・**英数字**・**数記号**のいずれかにタッチし、入力画面を切り替える。
- 2 名称を入力し、**完了**にタッチ。

カタカナ入力時



英数字入力時



数記号入力時



- 入力する文字の大きさを切り替えるとき
→ **半角** または **全角** にタッチ。
- 英数字入力時、文字の書体を切り替えるとき
→ **大文字** または **小文字** にタッチ。

メモリ地点の名称表示

地図に入力したメモリ地点の名称を表示させることができます。



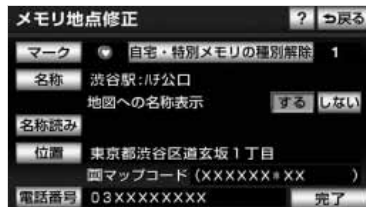
知識

- ・ 1/8 万図より詳細な地図で表示することができます。

メモリ地点名称の表示／非表示を選ぶことができます。

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → メモリ地点の **修正** → **(メモリ地点)** → メモリ地点修正画面

- 1 地図への名称表示の **する** にタッチ。



- ・ 解除するとき → **しない** にタッチ。

メモリ地点の名称読み入力

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → メモリ地点の **修正** → **〔メモリ地点〕** → メモリ地点修正画面

- 1 **〔名称読み〕** にタッチ。
- 2 名称を入力し、**完了** にタッチ。



・間違えたとき → **修正** にタッチ。

メモリ地点の位置修正

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → メモリ地点の **修正** → **〔メモリ地点〕** → メモリ地点修正画面

- 1 **〔位置〕** にタッチ。
- 2 **↑** にタッチして、メモリ地点を修正する位置に地図を動かし、**セット** にタッチ。



- 表示されている位置の住所とマップコードも修正されます。

メモリ地点の電話番号入力

メモリ地点に電話番号を入力しておく、電話番号で地図を呼び出すことができます。(→ 81)

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → メモリ地点の **修正** → **〔メモリ地点〕** → メモリ地点修正画面

- 1 **〔電話番号〕** にタッチ。
- 2 電話番号を入力し、**完了** にタッチ。



- 市外局番から入力します。
- ・間違えたとき → **修正** にタッチ。

メモリ地点の消去

次の2通りの方法で、メモリ地点の消去をすることができます。

消去方法	ページ
設定・編集画面から消去する	123
地図画面から消去する	123

設定・編集画面からの消去方法

設定(画面外) → **メモリ地点登録編集** → **メモリ地点画面**

- 1 メモリ地点の **消去** にタッチ。
- 2 メモリ地点にタッチ。



すべてのメモリ地点（自宅、特別メモリ地点を含む）を消去するとき
→ **全消去** にタッチ。

- 3 **はい** にタッチ。

地図画面からの消去方法

- 1 地図上の消去したいメモリ地点にタッチし、**情報** にタッチ。



- 2 **消去** にタッチ。
- 3 **はい** にタッチ。



迂回メモリ地点について

迂回メモリ地点を登録しておく、ルートを探させるとき、登録した地点（エリア）を迂回するルートを探ささせることができます。工事や事故による通行止め・渋滞地点がわかっているときなどに便利です。

知識

- ・ 1/8 万図より詳細な地図で登録することができます。
- ・ 迂回メモリ地点を通らないと目的地に行けないようなときは、迂回メモリ地点を通るルートが探索されることがあります。
- ・ 登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称も同時に表示されることがあります。

迂回メモリ地点の登録

設定(画面外) → **メモリ地点登録編集** → メモリ地点画面

1 迂回メモリの **登録** にタッチ。



2 地図の呼び出し方法を選び、登録する地点の地図を表示する。(→ 76、→ 85)

3 **セット** にタッチ。

4 迂回範囲を設定し、**セット** にタッチ。

- …… 迂回範囲を広くする
- …… 迂回範囲を狭くする
- ・ の間にある数値は迂回させる範囲の一边の距離になります。

知識

- ・ 高速道路（都市高速・有料道路を含む）およびフェリー航路は、迂回範囲内に設定しても迂回させることはできません。迂回したいときは、（迂回メモリ地点）を道路の上に設定してください。

5 **完了** にタッチ。

迂回メモリ地点の修正・入力

設定(画面外)→**メモリ地点登録編集**→メモリ地点画面

- 1 迂回メモリの**修正**にタッチ。
- 2 迂回メモリ地点にタッチ。



- 3 修正・入力をする。
 - 修正・入力方法については次のページをご覧ください。

項目	ページ
名称	120
地図への名称表示	121
位置	122
迂回エリア変更	124

- 4 **完了**にタッチ。(3の画面)

知識

- ・ 迂回メモリ地点は専用のマークで表示され、マークを変更することはできません。

迂回メモリ地点の設定

登録した地点を迂回するルート of 探索する／しないを設定できます。

- 有効** … 迂回するルートを探索する
無効 … 迂回するルートを探索しない

迂回メモリ地点の消去

設定(画面外)→**メモリ地点登録編集**→メモリ地点画面

- 1 迂回メモリの**消去**にタッチ。
- 2 迂回メモリ地点にタッチ。



- ・ すべての迂回メモリ地点を消去するとき
→ **全消去**にタッチ。

- 3 **はい**にタッチ。



メモリ地点の移行

メモリ地点の移行とは

メモリ地点データ移行機能を使うと、メモリ地点のデータを他のトヨタ純正ナビゲーションシステム（2006年以降発売のモデル）に移し替えることができます。詳しくは、販売店にご相談ください。

知識

- メモリ地点のデータ移行操作時は、他の操作をすることができません。

登録した場所のデータを SD メモリーカードに移す

車載機に登録されているメモリ地点、迂回メモリ地点のデータを SD メモリーカードに保存することができます。

知識

- メモリ地点を保存する前に、パスワードを設定してください。（→ 127）
- メモリ地点を SD メモリーカードに保存すると、車載機に登録しているメモリ地点は全て消去されます。また、パスワードも初期化されます。
- すでにメモリ地点のデータを保存している SD メモリーカードを使用した場合、上書き保存となり、保存していたデータは消去されます。消去したデータは保証できませんので注意して保存してください。
- SD メモリーカードにデータを保存中はエンジンスイッチを OFF（LOCK）にしないでください。データが破損する恐れがあります。

- 1 **設定**（画面外）を押す。
- 2 **メモリ地点登録編集** にタッチ。
- 3 **メモリ地点移行** にタッチ。
- 4 保存の **SD** にタッチ。



- ディスプレイが開きます。
- 5 地図 SD カードを取り出し、SD メモリーカードを挿入する。
 - 6 **OK** にタッチ。
 - ディスプレイが閉じます。
 - 7 パスワードを入力し、**完了** にタッチ。
 - 間違えたとき
→ **修正** にタッチ。
 - 8 **はい** にタッチ。
 - 9 **OK** にタッチ。
 - 登録している全てのメモリ地点が保存されます。
 - ディスプレイが開きます。
 - 10 SD メモリーカードを取り出し、地図 SD カードを挿入する。
 - 11 **OK** にタッチ。
 - ディスプレイが閉じます。

知識

- ・ 車両のエンジンスイッチを OFF (LOCK) にするなどして保存、読み込みが中断した場合、再度操作します。
- ・ メモリ地点移行画面 (4 の画面) で画面外のスイッチを押しても、操作することができません。**戻る** にタッチして、メモリ地点画面から操作します。

パスワードの設定**パスワードを設定する**

データの読み込みで使用するパスワードを設定すると、メモリ地点のデータを保存することができます。

知識

- ・ 設定したパスワードは、SD メモリーカードからメモリ地点を読み込むときに必要です。忘れないよう控えておいてください。

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → **メモリ地点移行** → メモリ地点移行画面

1 パスワードの **設定** にタッチ。**2** 数字 4 桁のパスワードを入力し、**完了** にタッチ。

- ・ すでにパスワードが設定されているとき
 - ➔ 既存のパスワードを入力後、新しいパスワードを入力。
- ・ 間違えたとき
 - ➔ **修正** にタッチ。

3 もう一度パスワードを入力し、**完了** にタッチ。

パスワードを初期化する

パスワードを忘れた場合、パスワードの初期化が必要です。初期化すると、車載機に登録しているメモリ地点も消去されますのでご注意ください。

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → **メモリ地点移行** → メモリ地点移行画面

1 パスワードの **初期化** にタッチ。



2 **はい** にタッチ。

3 **はい** にタッチ。

登録した場所のデータを車載機に移す

SD メモリーカードに保存したメモリ地点や迂回メモリ地点のデータを車載機に移すことができます。

知識

- メモリ地点を移すには、保存するときに入力したパスワードが必要です。
- メモリ地点を移すと、車載機に登録しているメモリ地点のデータは全て消去され、SD メモリーカードに保存したメモリ地点、迂回メモリ地点のデータに置き替えられません。
- メモリ地点を移すと、SD メモリーカードに保存していたメモリ地点のデータは全て消去されます。
- SD メモリーカードの誤消去防止スイッチが LOCK の状態になっている場合、誤消去防止スイッチの LOCK を解除してから操作します。

設定 (画面外) → **メモリ地点登録編集** → **メモリ地点移行** → メモリ地点移行画面

1 読み込みの **SD** にタッチ。



- ディスプレイが開きます。

2 地図 SD カードを取り出し、SD メモリーカードを挿入する。

3 **OK** にタッチ。

- ディスプレイが閉じます。

- 4 保存したときに使用したパスワードを入力し、**完了** にタッチ。



- 5 **はい** にタッチ。

- 6 **OK** にタッチ。

- ディスプレイが開きます。

- 7 SD メモリーカードを取り出し、地
図 SD カードを挿入する。

- 8 **OK** にタッチ。


- ディスプレイが閉じます。

知識

- ・ データを移す機器により、保存できるメモリ地点の件数は異なります。詳しくは、データを移す機器の取扱説明書を参照してください。

補正が必要なとき




補正について

地図上の自車マーク  がずれても、しばらく走行すると、マップマッチングや GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。) GPS 情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。

知識

- ・ 1/8 万図より詳細な地図で補正することができます。




現在地の修正

実際の現在地と異なる場所に自車マーク  が表示されている (自車マーク  がずれている) とき、自車マーク  の位置と向いている方向を修正することができます。

設定 (画面外) → **ナビ詳細設定** → **その他** → ナビ詳細設定画面

- 1 ナビ補正の **補正する** にタッチ。



- 2 **現在地修正** にタッチ。
- 3  にタッチして現在地を修正し、**セット** にタッチ。
- 4 方向を修正し、**セット** にタッチ。
 -  … 反時計まわり
 -  … 時計まわり

距離の補正

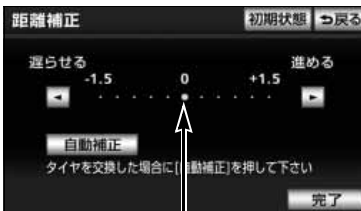
走行中、地図上の自車マーク④の進み方と、実際の車の進み方が全く違っているとき、自車マーク④の進み方を修正することができます。

知識

- 自動補正モード中ではないときも、距離補正の学習機能を持っているため、自車マーク④の進み方が走行状態により、変化することがあります。
- 自動補正モード中は、操作することはできません。

設定(画面外) → ナビ詳細設定 → その他 → ナビ補正の 補正する → ナビ補正画面

- 1 **距離補正** にタッチ。
- 2 補正をし、**完了** にタッチ。
 - 実際より遅く進むとき
→ **▶** (進める) にタッチ。
 - 実際より早く進むとき
→ **◀** (遅らせる) にタッチ。



初期状態の位置

知識

- 初期状態** にタッチすると、自車マーク④を適切な位置に表示できるように自動で補正します。(●(黄色)の位置が初期状態(0の位置)にもどります。)

自動補正

タイヤを交換したり、車載機を別のお車に取り付けたときは自動補正を行ってください。

設定(画面外) → ナビ詳細設定 → その他 → ナビ補正の 補正する → 距離補正 → 距離補正画面

- 1 **自動補正** にタッチ。
 - GPS 情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了します。



ナビを使いこなすために

ナビの設定を記憶したいとき

各種ナビ設定の記憶

各種ナビ設定の設定状態を3パターンまで記憶させておくことができます。

次の設定項目を記憶することができます。

項目	ページ
地図向きの設定	53
地図表示モードの設定	53 ~ 59
地図表示縮尺の設定	52
周辺施設 走行中呼出ジャンルの設定	62
2画面時の右画面の設定	54
音量設定	75
メンテナンス自動通知の設定	142
ナビ詳細設定一覧の設定※ ¹	134
安全・快適走行設定一覧の設定	139
VICS・交通情報の表示設定	162
ETCの通知設定※ ²	263

※¹ 車両情報設定は記憶することができません。

※² ナビゲーション対応ETC車載器を接続しているときのみ。

知識

・ バッテリーの交換や地図データの更新などをするとナビゲーションの各種設定で変更した内容が初期状態に戻りますので、設定内容を記憶することをおすすめします。

設定(画面外) → ナビ詳細設定 → その他 → ナビ詳細設定画面

- 1 ユーザカスタマイズの **設定する** にタッチ。



- 2 **記憶** にタッチ。

- 3 **はい** にタッチ。

- 手順 2 ですすでに記憶されている設定を選んだときは、**はい** にタッチすると上書きされます。
 - ・ 新規で記憶するとき
→ 名称を入力する。(→ 120)

記憶の呼び出し

ご希望の各種ナビ設定を呼び出すことにより、その設定状態でナビゲーションを使用することができます。

設定(画面外) → ナビ詳細設定 → その他 → ユーザカスタマイズの **設定する** → ユーザーカスタマイズ画面

- 1 設定 1 ~ 3 のいずれかにタッチ。

名称の変更

設定 (画面外) → **ナビ詳細設定** →

その他 → ユーザカスタマイズの

設定する → ユーザーカスタマイズ画面

- 1 **名称変更** にタッチ。
- 2 修正・入力をする。(→ 120)

各種ナビ設定の記憶の消去

設定 (画面外) → **ナビ詳細設定** →

その他 → ユーザカスタマイズの

設定する → ユーザーカスタマイズ画面

- 1 **消去** にタッチ。
- 2 **はい** にタッチ。



ナビを使いこなすために

ナビ詳細設定一覧

ナビ詳細設定一覧



- 1 **設定**(画面外) を押す。
- 2 **ナビ詳細設定** にタッチ。

3 設定したい項目にタッチ。





4 各項目を設定する。

- 詳しくは、次の表をご覧ください。
 - ・ 初期設定の状態にもどすとき
→ **初期状態** にタッチ。




5 **完了** にタッチ。

設定値の太字は、初期状態で選択されている設定です。

地図表示設定

項目名	設定値	ページ
右画面設定	「 変更する 」: 右画面の地図表示設定を変更する。	54
フロントワイド表示 (ノースアップ時)	「 する 」 : 進行方向の地図を広く表示する。 「 しない 」 : 地図の中心に自車マーク  を表示する。	53
右画面の地図で表示 (ノースアップ時)	「 する 」 : 進行方向の地図を広く表示する。 「 しない 」 : 地図の中心に自車マーク  を表示する。	53
フロントワイド表示 (ヘディングアップ時)	「 する 」 : 進行方向の地図を広く表示する。 「 しない 」 : 地図の中心に自車マーク  を表示する。	53
右画面の地図で表示 (ヘディングアップ時)	「 する 」 : 進行方向の地図を広く表示する。 「 しない 」 : 地図の中心に自車マーク  を表示する。	53



項目名	設定値	ページ
3D 時のルート方向アップ	「する」 : ルートが表示されている方向の地図を表示する。 「しない」 : 自転車マーク  の向きが画面上向きになるように表示する。	57
3D 地図表示設定	「変更する」 : 3D 表示にしたときの視点を変更する。	56
昼の地図色	昼画の地図表示色を変更する。 「ファイン」 「ノーマル」 「クール」 「シック」 「ウォーム」	58
夜の地図色	夜画の地図表示色を変更する。 「ファイン」 「ノーマル」 「クール」 「シック」 「ウォーム」	58
自転車マーク変更	地図に表示される自転車マークを変更する。 「ノーマル」 「  」 「  」 「  」 「  」	58
ビジュアルシティマップ表示	「する」 : ビジュアルシティマップ表示する。 「しない」 : ビジュアルシティマップ表示しない。	63
地図の文字サイズ変更	地図に表示される名称（文字）の大きさを変更する。 「大」 「中」 「小」	58
周辺施設表示	「変更する」 : 地図上に表示する施設の記号を変更する。	61
立体ランドマーク表示	「する」 : 立体ランドマークを表示する。 「しない」 : 立体ランドマークを表示しない。	63
シーズンレジャーランドマーク表示	「する」 : シーズンレジャーランドマークを表示する。 「しない」 : シーズンレジャーランドマークを表示しない。	68
地図スクロール時の地名表示	「する」 : 地名などを表示する。 「しない」 : 地名などを表示しない。	51

自動表示切替設定

項目名	設定値	ページ
交差点拡大図自動表示	「する」 : 交差点拡大図を自動的に表示する。 「しない」 : 交差点拡大図を自動的に表示しない。	97
高速分岐模式図自動表示	「する」 : 高速分岐案内を自動的に表示する。 「しない」 : 高速分岐案内を自動的に表示しない。	73
レーンリスト自動表示	「する」 : レーンリスト図を自動的に表示する。 「しない」 : レーンリスト図を自動的に表示しない。	97
ターンリスト自動表示	「する」 : ターンリスト図を自動的に表示する。 「しない」 : ターンリスト図を自動的に表示しない。	99
都市高マップ自動表示	「する」 : 都市高速マップを自動的に表示する。 「しない」 : 都市高速マップを自動的に表示しない。	74
高速路線マップ自動表示	「する」 : 高速路線マップを自動的に表示する。 「しない」 : 高速路線マップを自動的に表示しない。	71

案内表示設定

項目名	設定値	ページ
縮尺切替メッセージ表示	「する」 : 縮尺切替メッセージを表示する。 「しない」 : 縮尺切替メッセージを表示しない。	52
料金案内	「する」 : 料金案内をする。 「しない」 : 料金案内をしない。	101
県境案内	「する」 : 県境案内をする。 「しない」 : 県境案内をしない。	69
3D 交差点拡大図	「する」 : 交差点拡大図を立体的（3D）に表示する。 「しない」 : 交差点拡大図を立体的（3D）に表示しない。	98
到着予想時刻表示	「変更する」: 所要時間を計算する基準である平均車速を変更する。	100

**音声設定**

項目名	設定値	ページ
VICS 渋滞・規制音声 自動発声	「する」 : VICS・交通情報を音声案内する。 「しない」 : VICS・交通情報を音声案内しない。	163
自動音声案内	「する」 : 音声案内する。 「しない」 : 音声案内しない。	95
細街路での音声案内※	「する」 : 幅 5.5m 未満の道路での音声案内をする。 「しない」 : 幅 5.5m 未満の道路での音声案内をしない。	96
他モード時の案内	「する」 : ナビゲーション以外の画面でも、音声による目的地案内をする。 「しない」 : 他モードに切り替えたとき、音声案内しない。	96
操作説明音声	「する」 : 操作説明音声を出力する。 「しない」 : 操作説明音声を出力しない。	75
ハートフル音声	「する」 : ハートフル音声を出力する。 「しない」 : ハートフル音声を出力しない。	75
エコドライブインフォ メーション	「する」 : エコドライブのアドバイスを音声案内する。 「しない」 : エコドライブのアドバイスを音声案内しない。	148

※ルート案内中に設定を変更するとルートの再探索が行われます。

ルート系設定

項目名	設定値	ページ
自動再探索	「する」 : 自動的に再探索する。 「しない」 : 自動的に再探索しない。	107
季節規制メッセージ表示	「する」 : 季節規制メッセージを表示する。 「しない」 : 季節規制メッセージを表示しない。	67

その他

項目名	設定値	ページ
スイッチ表示設定	「変更する」: ◀ Off にタッチしたときに表示させたいスイッチ類を変更する。	50
目的地メニューカスタマイズ	「変更する」: 目的地設定画面、目的地追加画面に表示するスイッチ設定を変更する。	116
周辺施設 走行中呼出ジャンル	「変更する」: 走行中に呼び出すことのできる周辺施設のジャンルを変更する。	62
車両情報設定 [※]	「変更する」: 料金の計算、および提携駐車場を検索させるときの基準である車両情報を変更する。	102
目的地履歴の消去	「消去する」: 目的地履歴を消去する。	115
時計表示	「する」 : 地図画面に時計を表示する。 「しない」 : 地図画面に時計を表示しない。	58
ナビ補正	「補正する」: 現在地の修正、距離の補正をする。	130、 131
ユーザカスタマイズ	「設定する」: 各種ナビ設定の記憶・呼び出し・消去をする。	132
QUICK SETUP	「設定する」: QUICK SETUP の設定、修正をする。	34

※ 目的地が設定されているときは操作することができません。

安全・快適走行設定一覧

安全・快適走行設定一覧



- 1 **設定** (画面外) を押す。
- 2 **運転支援** にタッチ。
- 3 **安全・快適走行設定** にタッチ。

- 4 各項目を設定する。
- 詳しくは、次の表をご覧ください。

- 5 **完了** にタッチ。

項目名	設定値	ページ
一時停止案内	「する」 : 一時停止案内をする。 「しない」 : 一時停止案内をしない。	63
踏切案内	「する」 : 踏切案内をする。 「しない」 : 踏切案内をしない。	64
合流案内	「する」 : 合流案内をする。 「しない」 : 合流案内をしない。	64
カーブ案内	「する」 : カーブ案内をする。 「しない」 : カーブ案内をしない。	64
レーン警告	「する」 : レーン警告をする。 「しない」 : レーン警告をしない。	64
事故多発地点案内	「する」 : 事故多発地点案内をする。 「しない」 : 事故多発地点案内をしない。	66
学校存在案内	「する」 : 学校存在案内をする。 「しない」 : 学校存在案内をしない。	66



メンテナンス機能

メンテナンス機能について

メンテナンス機能とは、GPS (→ 149) のカレンダー機能と車速信号を利用して、オイルなどの消耗部品の交換時期・各種点検時期などのイベント時期の案内を行う機能です。

- メンテナンス機能の内容・時期の設定については、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

知識

- ・ 車の使用状況により、設定した時期と実際に案内が行われる時期は誤差が生じることがあります。また、計測された走行距離と実際の走行距離は誤差が生じることがあります。

メンテナンスの項目設定

メンテナンス時期の設定

知識

- ・ メンテナンス時期の設定をしても、メンテナンス詳細設定の自動通知を「する」に設定しないと、メンテナンス案内は行われません。(→ 141)

1 **設定** (画面外) を押す。

2 **メンテナンス** にタッチ。




3 **項目設定** にタッチ。



4 設定する項目にタッチ。

- **任意入力** にタッチすると、表示されている項目以外の項目を設定することができます。(→ 141)
- すでに設定されている項目にタッチしたときは、5 の画面が表示されます。

知識

- ・ 未設定の項目は  (黒色)、すでに設定されている項目は  (緑色)、メンテナンス案内が行われる時期の項目は  (橙色) で表示されます。

5 **お知らせ日** または **お知らせ距離** にタッチ。

- 日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定します。

6 日付・距離を入力し、**完了** にタッチ。

- ・ 間違えたとき → **修正** にタッチ。
- 「日付入力画面」で、一桁の日付を入力するときは、**年**・**月**・**日** にタッチして入力することができます。
- 2～9月と4～9日は **月**・**日** にタッチして入力する必要はありません。
【例】2007年3月25日と入力するとき **7**・**年**・**0**・**3**・**2**・**5** または **0**・**7**・**3**・**2**・**5** の順にタッチします。

7 **設定完了** にタッチ。

■任意入力項目の設定のしかた

設定 (画面外) → **メンテナンス** →
項目設定 → メンテナンス画面

- 1 **任意入力** にタッチ。
- 2 設定するマークにタッチ。



- 3 名称を入力 (→ 120) し、**完了** にタッチ。

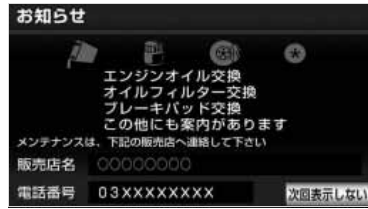


- ・間違えたとき
→ **修正** にタッチ。

- 4 お知らせ日、またはお知らせ距離を設定する。(→ 140)
- 5 **設定完了** にタッチ。

■メンテナンスの案内

設定をした日をすぎる、または設定した距離を走行すると、ナビゲーション画面が表示される (立ち上がる) とき、同時に 4 つまで案内されます。



メンテナンスの案内のする／しないを設定できます。(→ 142)

- 5 つ以上の項目があるときは、 が表示されます。
 - ・ 任意入力項目のときは、入力した名称を表示します。
- **次回表示しない** にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。

■メンテナンス設定を個別に消去

- ・ すべて消去するとき
→ 「メンテナンス設定をすべて消去」
(→ 143)

設定 (画面外) → **メンテナンス** →
項目設定 → メンテナンス画面

- 1 設定を消去する項目にタッチ。



- 2 **設定消去** にタッチ。
- 3 **はい** にタッチ。

メンテナンス設定を個別に更新

- すべて更新するとき
→「メンテナンス設定をすべて更新」
(→ 143)

設定 (画面外) → **メンテナンス** →
項目設定 → メンテナンス画面

1 設定を更新する項目にタッチ。

2 **自動更新** にタッチ。



3 **はい** にタッチ。

- 距離が更新され、新しい日付・設定した距離に変更されます。

知識

- 新しい日付は、メンテナンスの時期を設定した日と現在の日、または案内する予定だった日から自動的に計算され、変更されます。(項目により、計算方法は異なります。)

4 **設定完了** にタッチ。(2の画面)

メンテナンスの詳細設定

設定 (画面外) → **メンテナンス** →
設定・編集画面

1 **メンテナンス詳細設定** にタッチ。

2 各項目を設定し、**完了** にタッチ。



- メンテナンス詳細設定画面から、次の項目を設定できます。

項目	ページ
自動通知 (メンテナンス案内) の設定	142
メンテナンス設定をすべて消去	143
メンテナンス設定をすべて更新	143

自動通知 (メンテナンス案内) の設定

自動通知のする／しないを設定できません。
「する」に設定すると、時期を設定した項目の案内が行われます。

設定 (画面外) → **メンテナンス** →
メンテナンス詳細設定 → メンテナンス
詳細設定画面

1 自動通知の **する** または **しない** にタッチ。

メンテナンス設定をすべて消去

- ・ 個別に消去するとき
→「メンテナンス設定を個別に消去」
(→ 141)

設定 (画面外) → **メンテナンス** →
メンテナンス詳細設定 → メンテナンス
詳細設定画面

- 1 設定全消去の **消去する** にタッチ。
- 2 **はい** にタッチ。

メンテナンス設定をすべて更新

- ・ 個別に更新するとき
→「メンテナンス設定を個別に更新」
(→ 142)

設定 (画面外) → **メンテナンス** →
メンテナンス詳細設定 → メンテナンス
詳細設定画面

- 1 自動全更新の **全更新する** にタッチ。
- 2 **はい** にタッチ。

販売店の設定

販売店の設定

設定 (画面外) → **メンテナンス** →
設定・編集画面

- 1 **販売店設定** にタッチ。



- 2 地図の呼び出し方法を選び、販売店を設定する地点の地図を表示する。
(→ 76、→ 85)

- 3 **セット** にタッチ。

- ④の位置に販売店が設定されます。

知識

- ・ 「施設で地図を呼び出す」(→ 81) でトヨタ・ダイハツ販売店を呼び出し、地図が表示されたら、このまま地図を動かさずに **セット** にタッチすると、販売店名・電話番号が自動的に入力されます。

- 4 **完了** にタッチ。



販売店の修正・入力

設定 (画面外) → メンテナンス →
販売店設定 → 販売店設定画面

1 修正・入力をする。



- ・ **販売店に行く** にタッチすると、販売店の地図が表示されます。
- 修正・入力方法については次のページをご覧ください。

項目	ページ
販売店名	120
位置	122
電話番号	122

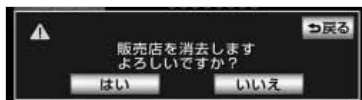
2 **完了** にタッチ。(1の画面)

販売店の消去

設定 (画面外) → メンテナンス →
販売店設定 → 販売店設定画面

1 **販売店の消去** にタッチ。

2 **はい** にタッチ。



エコ機能

エコ機能について

エコ機能とは、燃料消費量の少ないルートにアイコンを表示したり、運転内容をエコな観点で評価したりすることで、環境にやさしい運転をサポートする機能です。

燃費の計算

給油した量と給油した時点での走行距離から、燃費が計算されます。また、燃費の履歴から平均燃費が計算されます。燃費の履歴は後から編集することができます。

知識

- ・ 満タンに給油しない場合、燃費が正確に計算されません。

給油量の入力

ガソリンスタンド給油時に給油量を入力すると、それまでの燃費が計算されます。燃費の計算が終了すると、走行距離はリセット (0km) されます。

- 1 **情報** (画面外) を押す。
- 2 **エコナビ情報** にタッチ。
- 3 **燃費履歴** にタッチ。
- 4 **データ入力** にタッチ。

5 **給油量入力** にタッチ。

- ・ 前回給油時に給油量を入力しなかった場合、給油量を入力しても正しい燃費は計算されません。その場合、給油後、**走行距離リセット** → **はい** の順にタッチして走行距離をリセットし、次回給油時に改めて給油量を入力してください。

知識

- ・ 走行距離の表示は、0.0km から 999.9km になります。

6 給油量を入力し、**完了** にタッチ。



- ・ 間違えたとき
→ **修正** にタッチ。

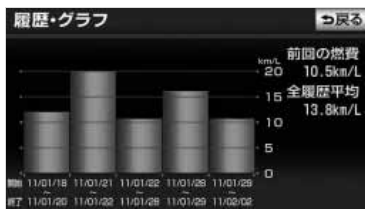
知識

- ・ 入力できる給油量は、最大 99.9L、最小 0.1L です。
- ・ 小数点と小数点以下の数値を入力しないで **完了** にタッチしたときは、小数点以下の数値は 0 になります。



履歴とグラフの表示

平均燃費や燃費の履歴を表示させることができます。



情報 (画面外) → **エコナビ情報** →
燃費履歴 → 燃費履歴画面

1 **履歴・グラフ** にタッチ。



- 前回の燃費と全履歴の平均燃費が数値で表示されます。
- 過去5回分の燃費がグラフで表示されません。

知識

- ・ グラフの表示は、最大 40km/L になります。
- ・ 数値の表示は、最大 99.9km/L、最小 0.1km/L になります。

履歴の編集

計算された燃費は、履歴に最大 100 件まで保存されます。過去の燃費の確認や給油量、走行距離などの修正をすることができます。

情報 (画面外) → **エコナビ情報** →
燃費履歴 → 燃費履歴画面

- 1 **履歴一覧** にタッチ。
- 2 編集したい履歴(期間)を選択する。



- 3 修正・入力をする。
 - ・ 前の履歴(期間)を表示したいとき → **前へ** にタッチ。
 - ・ 次の履歴(期間)を表示したいとき → **次へ** にタッチ。
- 修正・入力方法については次のページをご覧ください。

項目	ページ
開始日の編集	140
終了日の編集	140
走行距離の編集	140
給油量の編集	145

履歴の削除

履歴が 100 件をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な履歴を選択して消去することもできます。

情報(画面外) → **エコナビ情報** → **燃費履歴** → 燃費履歴画面

- 1 **履歴一覧** にタッチ。
- 2 削除したい履歴(期間)を選択する。



- ・ 全ての履歴を消去したいとき
→ **全消去** にタッチ。

- 3 **本履歴を削除** にタッチ。
- 4 **はい** にタッチ。

ルート案内時の燃費設定

燃費を設定すると、目的地を設定したときの5ルート同時表示のルートごとに燃料消費量を推定し、最もエコなルートにアイコンを表示することができます。



知識

- ・ フェリー航路は、燃料消費量の対象になりません。

- 1 **情報**(画面外) を押す。
- 2 **エコナビ情報** にタッチ。
- 3 **燃費設定** にタッチ。



- 4 燃費を設定し、**完了** にタッチ。



- ・ 燃費を上げたいとき
→ **▶** にタッチ。
- ・ 燃費を下げたいとき
→ **◀** にタッチ。

知識

- ・ 入力できる燃費設定は、0.1km/L ~ 99.9km/L の範囲です。



エコ情報の表示

運転内容をエコの観点で評価した結果やアドバイスを表示することができます。

エコ運転評価の表示

全体のドライブ時間のうち、エコ運転ができた時間の割合を計算し、評価結果を表示します。

最新評価の表示

地図表示中 → **表示変更** → **地図表示** → 地図表示画面

1 **地図&エコ情報** にタッチ。



- エコ運転評価は 5 段階で表示されます。
- 評価に合わせて、エコ運転に関するアドバイスが表示されます。

知識

・ 評価を行うのに十分な走行時間が経過していない場合は、「判定中」というメッセージが表示されます。

評価履歴の表示

情報 (画面外) → **エコナビ情報** → エコナビ情報画面

1 **エコ運転評価履歴** にタッチ。



・ 評価履歴を消去したいとき
→ **履歴消去** にタッチ。

エコドライブインフォメーションの設定

エコな運転に役立つアドバイスを音声で案内させることができます。

<エコドライブインフォメーション音声の例>

- 気持ちにゆとりを持った運転がエコドライブに繋がります。
- エアコンの設定温度を控えめにすることで燃費がよくなります。
- 空ぶかしを行うと多くの燃料を浪費します。

エコドライブインフォメーションをする／しないを設定できます。(→ 137)

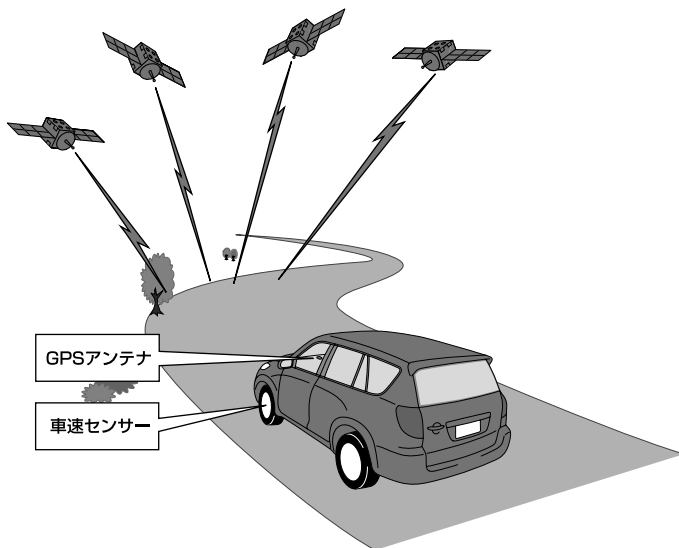
知識

- ・ エコドライブインフォメーションの音声は一般的なものであり、運転環境やご使用の車により該当しないことがあります。
- ・ ハートフル音声 (→ 75) とエコドライブインフォメーションの音声重複した場合、ハートフル音声優先されます。その場合、エコドライブインフォメーションは、次回エンジンスイッチを ACC、または ON にしたときに発話されます。

GPS について

GPS について

GPS (Global Positioning System : 汎地球測位システム) は、米国が開発・運用しているシステムで、通常 4 個以上、場合により 3 個の人工衛星を利用して、利用者の現在位置 (緯度・経度など) を知ることができるものです。このシステムは、GPS 情報と各種センサー、道路地図データなどを利用して、ナビゲーションを行っています。



cmcAJ011

GPS 情報を利用できないとき

以下のようなときは、GPS 情報を利用できないことがあります。

- ビル・トラック・トンネルなどで人工衛星の電波が遮断されるとき
- GPS アンテナの上に物を置くなどして電波が遮断されるとき
- 人工衛星が電波を出していないとき (米国の追跡管制センターで信号をコントロールしているため改良・修理等で電波が止まる場合があります。)
- デジタル式携帯電話 (1.5GHz) を GPS アンテナ付近で使用したとき

システムの特性上、避けられないズレ

このシステムは、GPS 情報と各種センサー、道路地図データなどを利用して現在位置表示を行っています。人工衛星からの電波の精度状態が良くないときや、2 個以下の人工衛星からの電波しか捕捉できないときなどには誤差が生じることがあります。この誤差は、補正などによってなくすことはできません。

ナビを使いこなすために

知っておいていただきたいこと

こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	原因	処置
自宅が登録されていません 設定・編集のメモリ地点から登録できます	自宅が登録されていないときに、 自宅周辺 にタッチしたため。	自宅を登録してからお使いください。(→ 117)
自宅が登録されていません 自宅の登録を行いますか？	自宅が登録されていないときに、 自宅に戻る にタッチしたため。	自宅の登録をするときは、 はい にタッチしてください。(→ 89) 自宅の登録をしないときは、 いいえ にタッチしてください。
特別メモリ地点が登録されていません 設定・編集のメモリ地点から登録できます	特別メモリ地点が登録されていないときに、特別メモリ周辺 1 ~ 5 または特別メモリに行く 1 ~ 5 にタッチしたため。	特別メモリ地点を登録してからお使いください。(→ 117)
該当する電話番号が検索できません 確認して修正して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	電話番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当する郵便番号が収録されていません 確認して修正して下さい	郵便番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	郵便番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当するマップコードが収録されていません 確認して修正して下さい	マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	マップコードを再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当する施設の地点が特定できません 周辺の地図を表示します	検索された施設の正確な所在地が特定できず、所在地の住所を代表する地点を表示したため。	実際の施設の所在地をご確認ください。
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	1/8 万図より広域の地図で、目的地・メモリ地点などを設定・登録しようとしたため。(現在地画面(地図画面)から地点登録するときを除く)	目的地・メモリ地点などの設定・登録はできるだけ詳細な地図(1/8 万図以下)で行ってください。




メッセージ	原因	処置
付近に案内可能な道路がありません 移動してから再操作をお願いします	通過道路を指定するときに、道路情報などにより、通過道路が指定されなかったため。	地図を移動して、道路付近に通過道路を指定してください。
目的地周辺に河川などの水域があります 目的地を移動しますか？	目的地を設定するときに、河川などが近くにあるため。	はい にタッチしたあと、地図を道路付近に移動して、 セット にタッチし、目的地を設定してください。表示されている位置に目的地を設定するときは、 いいえ にタッチしてください。
目的地周辺に線路があります 目的地を移動しますか？	目的地を設定するときに、線路が近くにあるため。	
メモリ地点が登録されていません メモリ地点を登録してからお使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに、メモリ地点で地図を呼び出そうとしたため。	メモリ地点を登録してからお使いください。(→ 117)
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点(自宅・特別メモリ地点含む)400カ所登録しているときに、さらに登録しようとしたため。	不要なメモリ地点を消去してから登録してください。(→ 123)
セットで◆を乗降ICに設定します 次候補で別の出入口を探します	指定したICに出口(入口)が複数あるため。	希望の出口(入口)のときは、 セット にタッチしてください。希望の出口(入口)でないときは、 次候補 にタッチしてください。
指定したICは時間規制によりご利用できない場合があります IC指定を続けますか？	指定したICに時間規制があるため。	指定を続けるとき、 はい にタッチしてください。指定をやめるとき、 いいえ にタッチしてください。
指定された出入口ICは規制があります ご注意ください	時間規制のあるICを利用時間内に通過できないおそれがあるため。	指定している前後のICから乗降してください。
○○○○上に目的地を設定しますか？ [高速道路、有料道路など]	高速道路、有料道路上などで目的地を設定しようとしたため。	そのまま設定するときは、 設定する にタッチしてください。別の道路に設定するときは、 他の道路 にタッチしてください。

メッセージ	原因	処置
指定された区間の前後に乗降ICまたは通過道路が決定済みです 指定を解除しますか？	乗降ICまたは通過道路を指定してある前後に目的地を追加しようとしたため。	乗降ICまたは通過道路の指定を解除して目的地の追加を続けるときは、 はい にタッチしてください。 乗降ICまたは通過道路の指定を解除せず目的地の追加を続けるときは、 いいえ にタッチしてください。
ルート沿いに該当する施設がありません	ルート沿いの施設を検索するとき、近くに該当する施設が見つからないため。	場所を移動するか、ほかの施設で検索してください。
該当する施設がありません	施設を検索するとき、近くに該当する施設が見つからないため。	条件を変更して、再度検索してください。

故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、次の表にもとづき、まず確認してください。

処置をしても直らないときは、販売店で点検を受けてください。

症状	考えられること	処置
地図が表示されない。	地図SDカードが差し込まれていない。	地図SDカードを差し込んでください。(→15)
	地図SDカードがロックされている。	地図SDカードのロックを解除してください。
走行しても地図が動かない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。(→49)
自転車マーク  が表示されない。		
GPSマークが表示されない。	GPS情報を利用できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、GPSアンテナのまわりに物が置いてあるときは、移動させてください。
音声案内が出力されない。	案内中止になっていませんか。	目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください。(→94)
	案内の音量が小さく(音声OFF)になっていませんか。	音量を大きくしてください。(→75)





症 状	考えられること	処 置
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
画面が見にくい。	画面のコントラスト、明るさ調整は適正ですか。	コントラスト、明るさを調整してください。(→ 30)
実際の現在地と異なる場所に自車マーク④が表示されている。 (自車マーク④がずれている。)	人工衛星の状態、車両の状態(走行場所や運転条件)などにより、自車マーク④がずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自車マーク④がずれることがあります。	しばらく走行すると、マップマッチングや GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。) GPS 情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。(→ 130)







精度について

次のようなときは、故障ではありません。

知識


- ・ このシステムは、タイヤの回転などをもとにして作動していますので、タイヤを交換すると精度が悪くなる場合があります。
タイヤを交換したときは、自動補正を行ってください。(→ 131)

■ 以下のような車両の状態（走行場所や運転条件）のときは、実際の現在地と異なる場所に自車マーク  が表示されている（自車マーク  がずれている）ことがあります。

- 角度の小さな Y 字路を走行しているとき、他方の道に自車マーク  が表示されることがあります。
- 隣の道路に自車マーク  が表示されることがあります。
- 市街図を表示させているとき、自車マーク  やルート表示が反対車線や道路以外の場所に表示されることがあります。
- 市街図から市街図以外の縮尺の地図に切り替えたとき、ほかの道路に自車マーク  が表示されることがあります。
- フェリー、車両運搬車などで移動したあと、自車マーク  が移動前の位置になっていることがあります。
- 自車マーク  を手で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行したとき
- バッテリーターミナルを脱着したあと
- らせん状の道路を走行しているとき
- 勾配の急な山岳等を走行しているときや急カーブを走行しているとき
- 地下駐車場や立体駐車場などでの切り返しや、ターンテーブルで回転をしたあと、一般道路に出たとき
- 渋滞・交差点の手前などで、発進・停止を繰り返したときや徐行運転時
- 砂、砂利、雪道などのすべりやすい道路を走行しているとき
- タイヤチェーンを装着して走行しているとき
- タイヤを交換したとき（とくに応急用タイヤ、スタッドレスタイヤ使用時）
- 指定サイズ以外のタイヤを使用したとき
- タイヤの空気圧が 4 輪とも指定の空気圧でないとき
- 摩耗したタイヤに交換したとき（2 シーズン目以降のスタッドレスタイヤなど）
- ビルの近くを走行したとき
- ルーフキャリアを取りつけたとき
- 高速走行中、長距離のルート探索を行ったとき

以上のようなときでも、しばらく走行すると、マップマッチングや GPS 情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）

■探索条件や走行場所により、以下のように適切な目的地案内が行われないことがあります。

- 直線道路走行中に、直進の案内が行われることがあります。
- 交差点で曲がるのに、案内が行われないことがあります。
- 案内が行われない交差点があります。
- Uターン禁止の場所で、Uターンするルート of 案内が行われることがあります。
- 実際には通行できない道（進入禁止の道路、工事中の道路、道幅が狭い道路など）の案内が行われることがあります。
- 目的地までの道路がなかったり、細い道路しかないときは、目的地から離れた所までしか目的地案内が行われないことがあります。
- ルートからはずれたとき（手前の交差点などで曲がったときなど）、音声案内が誤って出力されることがあります。
- 実際の現在地と異なる場所に自転車マーク  が表示されている場合、誤った案内をすることがあります。

■ルート再探索時、以下のようなことがあります。

- 再探索時のルートの表示が、次の右左折までに間に合わないことがあります。
- 高速走行時の再探索時間が長いことがあります。
- 再探索時に、ルートが遠まわり（大まわり）になることがあります。
- 通過するはずの目的地を通らずに最終の目的地に向かうとき、再探索すると、通過するはずの目的地へもどるルートが表示されることがあります。
- 再探索しても、ルートがかわらないことがあります。
- ルートが探索されないことがあります。



地図データについて

道路・地名・施設情報・料金は地図データ作成後、変更されることがありますので、現場の状況と異なることがあります。*

なお、この GPS ボイスナビゲーションシステムの「地図」は国土交通省 国土地理院発行の地形図、および地勢図をもとに、財団法人 日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社 ゼンリンの地図情報を付加して、アイシン・エイ・ダブリュ 株式会社と株式会社 トヨタマップマスターが製作したものです。

※最新の地図データに更新されるかたは、「地図更新について」(→ 169) をご覧ください。

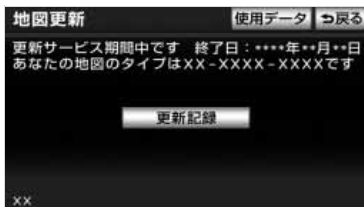
知識

- ・ 地図の作成に当たり、できる限り正確なものを提供できるよう道路の改良、新規開通などの情報収集や現地調査などを行っております。しかしながら、道路・地名・施設情報・料金などは日々刻々と変化しており、その性質上、道路の抜け、道路形状・道路名称・施設名称・料金の間違いなどを完全にゼロにすることはできません。この点に留意してご利用ください。
- ・ 幅が 3m 未満の区間を含む道路は、原則として地図データに収録されていません。道路工事や最新の測量により、幅が 3m 未満の区間を含むと判定された道路は、地図データベースの更新時に削除されることがあります。

地図データの情報を見るには

地図 SD カードに収録されているデータベースなどの情報は、使用データ画面で確認できます。

設定 (画面外) → **地図更新** → 地図更新画面



1 **使用データ** にタッチ。

地図データベースについて

いかなる形式においても、著作権者に無断でこの地図の全部、または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 20 万分の 1 地勢図、5 万分の 1 地形図、2 万 5 千分の 1 地形図、1 万分の 1 地形図及び数値地図 50m メッシュ（標高）を使用しました。（測量法 第 30 条に基づく成果使用承認平 22 業使第 427-001 号）

この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

この地図の作成に当たっては、財団法人 日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。

（測量法 第 44 条に基づく成果使用承認 06-052T）

© 2007 財団法人 日本デジタル地図協会

© アイシン・エイ・ダブリュ（株） & ZENRIN CO.,LTD. & （株）トヨタマップマスター & （株）昭文社

交通規制データの出典について

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、（株）トヨタマップマスターが作成したものを使用しています。

道路交通規制の優先について

このデータが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしてください。

交通事故多発地点について


地図データに収録されている事故多発地点データは、警察庁及び国土交通省のデータを基に作成してあります。

周辺迂回路探索について

株式会社 昭文社提供データ、並びに JARTIC/VICS の情報を基にトヨタメディアサービス株式会社が作成したデータを使用しています。



地図のスケール表示について

地図左上に表示される **100m** の  の長さが約 100m であり、表示されている地図が 1/1 万縮尺であることを示しています。




- ・ 地図の縮尺の切り替えについて
→「地図縮尺の切り替え」(→ 52)

スケール表示	縮尺
25m	1/2500
50m	1/5 千
100m	1/1 万
200m	1/2 万
400m	1/4 万
800m	1/8 万
1.6k	1/16 万
3k	1/32 万
7k	1/64 万
13k	1/128 万
26k	1/256 万
50k	1/512 万
100k	1/1024 万
200k	1/2048 万

知識

- ・ 1/2500 図は市街図表示 (→ 59) に切り替えたとき、表示することができます。

地図記号・表示について

表示	内容
	高速道路 (都市高速道路・有料道路を含む)
	国道、主要道、都道府県道、 その他の道路
	トンネルまたは整備計画区間 (各道路で表示色は異なります。)
	私鉄
	JR
	水域
	都道府県界
	緑地
	駅舎・敷地

- ・ ビジュアルシティマップ表示 (→ 63) にすると、道路の幅を実際の道路幅の比率と同じように表示させることができます。
- ・ 道路の表示色は地図の表示色 (→ 58) の設定によって異なります。

記号	内容
	官公庁
	都道府県庁
	市役所・東京 23 区役所
	町村役場・東京以外の区役所
	警察署
	消防署
	郵便局
	IC (インターチェンジ)
	SA (サービスエリア)
	PA (パーキングエリア)



記号	内容
	スマートIC (ETC専用インターチェンジ)
	信号機
	駐車場
	駅
	道の駅
	フェリーターミナル
	港湾
	空港・飛行場
	学校
	幼稚園
	病院・医院
	電力会社・発電所
	電話局
	銀行・信用金庫・農協
	デパートなど
	ホテル・旅館など
	ビル
	工場
	灯台
	神社
	寺院
	教会
	霊園・墓地
	城・城跡
	名所・観光地など
	ゴルフ場
	スキー場
	海水浴場

記号	内容
	アイススケート場
	マリナー・ヨットハーバー
	陸上競技場・体育館
	キャンプ場
	公園
	温泉
	山
	その他の施設
	通常の踏み切り
	ボトルネック踏み切り※
	トヨタ販売店・トヨタ共販店
	ダイハツ販売会社
	ネット店
	トヨタ L & F

※列車が頻繁に通過するため、通過するのに時間がかかる踏切。

・地図データに収録されているボトルネック踏み切りデータは、国土交通省の資料を参考に作成してあります。

・表示される記号・表示の位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設が代表して1つのマークで表示されることがあります。

VICS・交通情報の表示

VICS・交通情報の表示

地図上に VICS・交通情報 (VICS 記号・表示) を表示することができます。(→ 168)

■VICS・交通情報の表示例

通常の地図



ハイウェイモード



高速路線マップ



■現況情報

現況情報は次の情報です。

<現況 VICS 情報>

VICS センターから提供される現況の情報

知識

- ・ 現況情報は、1/16 万図より詳細な地図で表示することができます。VICS 記号によっては、1/16 万図では表示できない記号もあります。
- ・ 表示する地図の種類によっては、VICS・交通情報を表示させることができない場合があります。
- ・ 車両情報の設定で、モーターアンテナ車の設定を ON に設定している場合、オーディオが OFF のときは VICS 情報を受信することができません。(→ 102)

渋滞情報の表示例

	渋滞情報の表示例		
	渋滞	混雑	空き道
現況情報	(赤色)	(橙色)	(水色)

■タイムスタンプについて



タイムスタンプ

タイムスタンプにタッチすると、渋滞・規制音声案内を出力することができます。(→ 163)

■時刻表示について

- 現況情報が提供された時刻を示しています。(現況情報が受信された時刻ではありません。)
- 現況情報が継続して受信されないと、約30分後に自動的に消去され、**---:---**の表示になります。
現況情報が受信されていて、地図に表示する情報がないときも、表示が**---:---**になります。
- エンジンスイッチをACCまたはONにした直後など、情報が受信されるまでは、**---:---**の表示になります。

■色について

目的地案内中で現在地がルート上にあるとき、ルート上(約10km以内)に現況情報があると色が変わります。

- 赤色 (**8:00**) …… 渋滞情報
- 橙色 (**8:00**) …… 混雑情報
- 黄色 (**8:00**) …… 交通規制情報

■文字表示について

現況 VICS 情報を受信すると「VICS」と表示します。

- 現況 VICS 情報が受信されていないときは、「交通情報」が灰色になります。
- 1/32 万図より広域な地図では「交通情報」と表示します。

VICS 記号の内容の表示

- 1 規制情報の記号、または駐車場情報の記号にタッチ。



知識

- ・ VICS 記号によっては、内容が表示されない VICS 記号もあります。

VICS・交通情報の表示設定

VICS・交通情報の表示

地図表示中 → **表示変更** → 表示変更画面

1 **VICS・交通情報** にタッチ。



2 VICS・交通情報を表示する道路を選択する。

- **全て** …… 高速道路・一般道路に表示
 - **高速道のみ** …… 高速道路のみに表示
 - **一般道のみ** ※ …… 一般道路のみに表示
- ※ハイウェイモード(→70)では、「一般道のみ」に設定しているときでも、VICS・交通情報を表示できます。
- VICS・交通情報を表示したときは、タイムスタンプが表示されます。

VICS・交通情報表示の消去

地図表示中 → **表示変更** → **VICS・交通情報** → VICS・交通情報画面

1 **非表示** にタッチ。

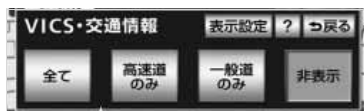


- タイムスタンプも表示されなくなります。

表示する VICS・交通情報の選択

地図表示中 → **表示変更** → **VICS・交通情報** → VICS・交通情報画面

1 **表示設定** にタッチ。



2 表示する VICS・交通情報を選択し、**完了** にタッチ。

- **渋滞・混雑** …… 渋滞・混雑している道路の表示
- **空き道** …… 空いている道路の表示
- **規制情報** …… 事象・規制がある道路の表示
- **駐車場** …… 駐車場情報の表示
- 作動表示灯が点灯している項目が表示されます。

渋滞・規制音声案内

目的地案内中で、現在地がルート上にあるとき、ルート上（約10km以内）の現況情報を音声案内させることができます。

次のようなときに、音声案内が出力されます。

■ 音声案内の例

< VICS 表示がある地点 >

「およそ1km先 渋滞があります」

< VICS 記号のある地点 >

「およそ5km先 電気工事のため 車線規制中です」

音声案内はあくまでも参考としてください。

渋滞・規制音声自動発声の出力する／しないを設定できます。(→137)

知識

- ・ 音声案内の例は一般的なものであり、状況などにより異なった音声案内が出力されることがあります。
- ・ 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が出力されなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が出力されることがあります。

渋滞・規制音声案内の再出力

一度出力された渋滞・規制音声案内を再度出力させることができます。

地図表示中

1 タイムスタンプにタッチ。



タイムスタンプ

- 一度音声案内が出力されるとタイムスタンプがタッチスイッチになり操作することができます。

知識

- ・ VICS 渋滞・規制音声自動発声を「しない」に設定していても、タイムスタンプがタッチスイッチになっていれば、タッチすると渋滞・規制音声案内を出力させることができます。

VICS 図形情報・文字情報の表示

情報 (画面外) → 情報画面

1 **VICS** にタッチ。



※装備の有無により、実際の画面と異なることがあります。

2 **FM 図形** または **FM 文字** にタッチ。

3 情報の番号 (**1** ・ **2** ・ **3** …) にタッチ。

- ・ 文字情報または図形情報に切り替えるとき
→ **文字** または **図形** にタッチ。

4 **▲** または **▼** または **自動送り** にタッチ。

- 前回情報を表示させたときに「自動送り」を選択していると、情報を表示すると同時に自動送りが開始されます。
- 情報のページを送るとき
→ **▲** または **▼** にタッチ。
- **自動送り** にタッチすると、情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。走行中は自動送りできません。
 - ・ 情報の自動送りを中止するとき
→ **停止** にタッチ。
 - ・ 自動送りに **▲** または **▼** にタッチして、情報を送ったときは、自動送りは中止されます。
 - ・ 文字情報または図形情報に切り替えるとき
→ **文字** または **図形** にタッチ。
 - ・ **目次** にタッチすると、**3** の画面が表示されます。

VICS 放送局の選択

放送局の選択

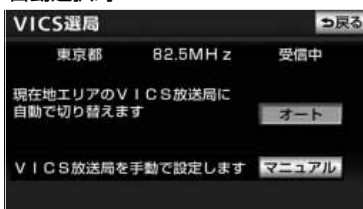
現況 VICS 情報を提供している FM 放送局を選ぶことができます。

情報 (画面外) → **VICS** → VICS 画面

1 **VICS 選局** にタッチ。

- 表示される画面は、前回選択していたモード (自動選局または手動選局) により異なります。

自動選局時



手動選局時



↑ エリア選択

↑ 周波数選択

- 通常は、「オート」(自動選局) にしてください。「オート」で受信されないときのみ、「マニュアル」(手動選局) で放送局または放送エリアを選択してください。

知識

- 新規エリアについては周波数を手動で選択しないと受信できない場合があります。

自動選局

現在地がある都道府県の、VICS 提供 FM 放送局が受信され、現在地を移動すると、自動的に放送局が切り替わります。

情報 (画面外) → **VICS** → **VICS 選局**
→ VICS 選局画面

1 **オート** にタッチ。

手動選局

■ エリア選択

選んだ都道府県の VICS 提供 FM 放送局が受信されます。受信状態が変わると、選んだ都道府県内で自動的に放送局が切り替わります。

■ 周波数選択

選んだ周波数の放送局が受信されません。受信状態が変わっても自動的に放送局は切り替わりません。

情報 (画面外) → **VICS** → **VICS 選局**
→ VICS 選局画面

1 **マニュアル** にタッチ。

2 エリア選択時は、受信させる放送局のある都道府県名にタッチ。

周波数選択時は、**TUNE ▲** ・

TUNE ▼ にタッチして、放送局の周波数を選ぶ。

- 放送局の電波が受信されると、「受信中」が表示されます。

3 **完了** にタッチ。

VICS について

VICS (Vehicle Information and Communication System : 道路交通情報通信システム) は、渋滞や事故・工事・所要時間・駐車場混雑状況などの道路交通情報をリアルタイムに送信し、ナビゲーションなどの車載のモニターに表示するシステムです。また、道路交通情報の提供を通して、安全性の向上・交通の円滑化による環境の保全などを促進することを目的としています。

VICS リンクデータベースの著作権は、財団法人日本デジタル道路地図協会・財団法人日本交通管理技術協会 (TMT) が有しています。

VICS、およびこの機器に付与された  のロゴマークは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICS の用語

より有効に VICS を利用していただくために、以下の用語の説明をご一読ください。

■緊急情報

津波情報などの緊急の伝達が必要とされる情報を受信すると、このシステムでは、ほかの情報より優先して提供・表示されます。

■交通情報関連の用語

- (1) 渋滞：交通の流れが非常に悪い状態を示します。
- (2) 混雑：交通の流れがやや悪い状態を示します。

■駐車場・SA・PA 関連の用語

- (1) 空車：駐車場 (SA・PA) の利用が可能な状態を示します。
- (2) 混雑：駐車場 (SA・PA) において、利用率が高い状態を示します。
- (3) 満車：駐車場 (SA・PA) において、ほぼ満車の状態を示します。
- (4) 不明：駐車場 (SA・PA) の情報がない状態を示します。
- (5) 閉鎖：駐車場が閉鎖されている状態を示します。

VICS の問い合わせ先

■ 以下の内容は、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

- VICS 車載機の調子・機能・使用方法・その他に関するもの
- VICS 情報の表示に関するもの
- VICS のサービスエリアに関するもの
- その他上記に類するもの

■ 以下の内容は、サービス・サポート・センターにご相談ください。

- VICS 文字情報・VICS 図形情報に関するもの
- VICS の概念・事業計画（サービスエリアの計画）に関するもの

サービス・サポート・センター





- ・ 電話番号（受け付け時間…9：30～17：45、土曜・日曜・祝日を除く）
0570-00-8831（全国共通）*
※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
※ PHS、IP 電話等からはご利用できません。
- ・ FAX 番号（受け付け時間…24 時間）
03-3562-1719

知識

- ・ VICS については、以下のホームページでもご覧いただけます。
URL: <http://www.vics.or.jp/>



VICS 記号・表示について

表示	道路の種類
 (黒色)※	通行止めの区間
 (赤色)	渋滞している道路
 (オレンジ)	混雑している道路
 (水色)	すいている道路

※夜画のときは白色で表示されます。

記号	駐車場・SA・PA 情報
 (青色)	駐車場 (空車)
 (オレンジ)	駐車場 (混雑)
 (赤色)	駐車場 (満車)
 (黒色)	駐車場 (不明)
	駐車場 (閉鎖)
 (青色)	SA・PA (空車)
 (オレンジ)	SA・PA (混雑)
 (赤色)	SA・PA (満車)
 (黒色)	SA・PA (不明)
	SA・PA (閉鎖)

記号	規制情報
	事故
	故障車
	路上障害
 (青色)	注意
 (黒色)	地震警戒宣言
	工事
	火災
	雨
	凍結
	雪

記号	規制情報
	作業
	通行止め
	右折禁止
	左折禁止
	直進禁止
	片側交互通行
	チェーン規制
	進入禁止
	対面通行
	車線規制
	徐行
	入口閉鎖
	大型車両通行止め
	入口規制
	出口規制
	速度規制
	イベント

・表示される記号・表示の位置は実際と異なることがあります。また、複数のVICS・交通情報が代表して1つの記号で表示されることがあります。

地図を更新する

差分更新（マップオンデマンド）と全更新について

地図データの更新には、「差分更新（マップオンデマンド）」と「全更新」があります。

<差分更新（マップオンデマンド）について>

差分更新はインターネットと地図 SD カードを使用して、部分的に地図データを更新する方法です。

<全更新について>

全更新は、最新版地図ソフトを使用して、全国の地図データを更新する方法です。最新版地図ソフトの購入は、トヨタ販売店にご相談ください。

※最新版地図ソフトの発行は、予告なく終了することがあります。

差分更新の対象について

差分更新（マップオンデマンド）では、全都道府県の差分地図データを更新します。（全国の高速道路、有料道路施設、著名な施設（3D ランドマーク相当）も同時に更新されます。）

※市街図、音声案内データ、英語データについては、更新対象外です。

更新方法と費用について

■更新方法について

マップオンデマンドダウンロードサイト (<http://g-book.com/mapondemand/Top.aspx>) より、地図データをダウンロードし、地図 SD カードに書き込みます。

1 回の更新で、全都道府県の地図データを更新することができます。

※差分更新をするには、専用のアプリケーションソフトをパソコンにインストールする必要があります。（→ 172）

■費用とサービス期間について

車載機を購入後 3 年間は、インターネットにかかる実費を除いて更新にかかる費用は無料です。4 年目以降は、最新版地図ソフトを購入して全更新をすることで、購入日から 2 年間サービスを利用することができます。

■差分更新の手順について

地図データの差分更新は、以下の手順で行ってください。

- 1 地図 SD カードを車載機から取り出す。（→ 17）
- 2 パソコンに専用アプリケーションソフトをインストールする。（→ 170）
- 3 マップオンデマンドダウンロードサイト (<http://g-book.com/mapondemand/Top.aspx>) から地図データをパソコンにダウンロードする。
- 4 インストールした専用アプリケーションソフトを使って、地図データを地図 SD カードに書き込む。



5 地図 SD カードを車載機へ挿入する。(→ 15)

専用のアプリケーションソフトについて

専用のアプリケーションソフトをパソコンにインストールすることで、地図データの差分更新のほか、地図リカバリ（出荷状態に戻すこと）や、車載機のプログラムおよび使用中の専用アプリケーションソフトのバージョンアップ*などができます。

※サーバーからダウンロードします。

専用のアプリケーションソフトの動作環境

<動作環境>

- OS …
Microsoft WindowsXP(Home/Professional) / Microsoft Windows Vista(32bit/64bit) / Microsoft Windows 7(32bit/64bit)
- メモリ… 256MB 以上(OSが規定している容量以上)
- HDD… 1ユーザーあたり約18GB以上の空き容量（最大10ユーザーまで登録可能）

<必要なもの>

- SDHCメモリーカードリーダー／ライター
- 地図 SD カード（製品同梱）
- DVD-ROM ドライブ
- インターネット接続可能な環境
- GAZOO の ID とパスワード*

※GAZOO ホームページから取得してください。（無料）

専用のアプリケーションソフトをインストールする

知識

- ・ インストールを行うには、「コンピュータの管理者」など、管理者権限を持つユーザーとしてログオンしてください。
- ・ インストールを実行する前に、すべてのWindows プログラムを終了してください。
- ・ 掲載している Windows の画面は、Windows XP の画面を使用しています。操作説明に使用している画面は実際の画面と異なることがあります。また、お客様が使用されている OS やアプリケーションソフトのバージョンによっても画面が異なることがあります。

※Microsoft、Windows、Windows Media は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標および商標です。

- ・ 専用のアプリケーションソフトをインストールするには GAZOO の ID とパスワードが必要です。



- 1 専用のアプリケーションソフトのディスクを挿入する。
 - インストールが開始されない場合は、専用のアプリケーションソフトのディスクが挿入されている DVD ドライブを選択し、「setup.exe」を実行します。
 - 既に最新バージョンの専用のアプリケーションソフトがインストールされているときは、「最新のバージョンです」と表示されます。

- 2 **次へ** をクリック。



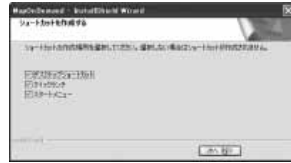
- 3 利用規約の内容を確認したあと、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックし、**次へ** をクリック。



- 4 インストール先を選択し、**次へ** をクリック。



- 5 ショートカット作成場所をチェックして、**次へ** をクリック。



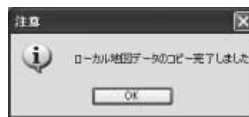
- 6 **完了** をクリック。



- 7 **OK** をクリック。



- 8 **OK** をクリック。



知識

- 最新版地図ソフトをご購入されたお客様は、同梱の専用のアプリケーションソフトのディスクを使って再度インストールを行ってください。

専用のアプリケーションソフトについて

専用のアプリケーションソフトの使い方については、画面のヘルプを参照してください。

知識

- ・ Windows Vista をご使用のお客様は、管理者権限を持つユーザーとしてログオンし、専用のアプリケーションソフトを使用してください。

オーディオ & ビジュアル

はじめに 175

- 基本操作 175
 - 電源の ON・OFF 175
 - 音量を調整する 175
 - 操作画面を表示する 175
 - モードの切り替え 176
 - オーディオの情報を見る 176
 - 音の設定をする 176

ラジオ 178

- ラジオの操作 178
 - ラジオを聞く 178
 - 放送局を選ぶ 178
 - 放送局を記憶する 179
 - 自動で放送局を記憶する 179
 - エリアスイッチについて 180
 - 交通情報放送を受信する 180

CD プレーヤー 181

- 音楽 CD の操作 181
 - CD を聞く 181
 - 聞きたい曲を選ぶ 181
 - 早送り、早戻しする 182
 - 同じ曲を繰り返し聞く 182
 - 曲の順番をランダムに聞く 182
 - 曲を探す 182

■ MP3/WMA ディスクの操作 183

- MP3/WMA ディスクを聞く 183
- 聞きたいフォルダを選ぶ 183
- 聞きたい曲 (ファイル) を選ぶ 184
- 早送り、早戻しする 184
- 同じ曲 (ファイル) を
繰り返し聞く 184
- 同じフォルダを繰り返し聞く 184
- フォルダの中からランダムに
聞く 185
- 全フォルダの中から
ランダムに聞く 185
- フォルダの中から
曲 (ファイル) を探す 185
- フォルダを探す 185
- MP3/WMA について 186

ワンセグ 190

■ ワンセグの操作 190

- 初回起動時の設定 191
- ワンセグを見る 191
- チャンネルを選ぶ 192
- 番組を選ぶ 192
- プリセットモードを切り替える 193
- チャンネルを記憶する 193
- EPG (電子番組表) を見る 194
- 音声を切り替える 195
- 音声多重放送の音声モードを
切り替える 195
- 字幕を切り替える 196
- 緊急警報放送 (EWS) について 196



■ 知っておいて いただきたいこと	197
こんなメッセージが 表示されたときは	197
故障とお考えになる前に	197

デジタルテレビ 198

■ 地上デジタルテレビの操作	198
地上デジタルテレビを見る	199
チャンネルを選ぶ	200
番組を切り替える	200
チャンネルを記憶する	200
自動でチャンネルを記憶する	201
エリアスイッチについて	201
ワンセグ放送に自動で切り替える	202
音声多重放送の音声モードを 切り替える	202

AUX 203

■ AUX の操作	203
再生する	204

VTR 205

■ VTR の操作	205
VTR を再生する	205
VTR モードを切り替える	206
画面モードを切り替える	206

USB 207

■ はじめに	207
--------	-----

■ iPod の操作 209

再生する	209
プレイモードを選ぶ	209
聞きたい曲（トラック）を選ぶ	210
一時停止をする	210
早送り、早戻しする	211
同じ曲（トラック）を 繰り返し聞く	211
アルバムの中からランダムに聞く	211
全アルバムの中から ランダムに聞く	212
iPod について	212

■ USB メモリの操作 214

再生する	214
聞きたいフォルダを選ぶ	214
聞きたい曲（ファイル）を選ぶ	214
早送り、早戻しする	215
同じ曲（ファイル）を 繰り返し聞く	215
同じフォルダを繰り返し聞く	215
フォルダの中からランダムに聞く	215
全フォルダの中から ランダムに聞く	215
フォルダの中から 曲（ファイル）を探す	216
フォルダを探す	216
USB メモリについて	216
MP3/WMA について	216

エンジンスイッチが ACC または ON のとき使用できます。



電源の ON・OFF

- 1 (画面外) を 1 秒以上押し続ける。
 - スイッチを押すごとに、電源が ON と OFF に切り替わります。

知識

- ・オーディオを聞いているときに、車内または車の近くでデジタル式携帯電話を使用した場合、オーディオのスピーカーからノイズ（雑音）が聞こえることがありますが、故障ではありません。

音量を調整する

- 1 (画面外) または (画面外) を押す。
 - 大きくするとき → (画面外) を押す。
 - 小さくするとき → (画面外) を押す。

⚠ 注意

- ・安全運転に支障がないように適度な音量でお聞きください。

操作画面を表示する

オーディオやテレビの操作は、おもに操作画面を表示させて行います。


- 1 (画面外) を押す。
 - 選択されているモードの操作画面が表示されます。

知識

- ・操作画面を表示したとき、約 20 秒以上操作しないと自動的に操作画面を表示する前の画面に戻りますが、自動的に画面が切り替わらないように設定することもできます。(→ 37)



モードの切り替え

- 1  (画面外) を押す。
- 2 希望のモードを選択する。



- **AM** …………… AM ラジオを受信する
- **FM** …………… FM ラジオを受信する
- **CD** …………… CD を再生する
- **ワンセグ** …… ワンセグを受信する
- **AUX** …………… ポータブルオーディオプレーヤーを再生する
- **USB** …………… USB メモリを再生する
- **iPod** …………… iPod を再生する
- **VTR** …………… VTR 機器の映像を見る
- **TV** …………… デジタルテレビを受信する


知識

- ・ 次のようなときは、スイッチを操作しても選択することができません。
 - ・ ディスクが挿入されていないとき (CD モード)
 - ・ ポータブルオーディオプレーヤーが接続されていないとき (AUX モード)
 - ・ USB メモリが販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターに接続されていないとき (USB モード)
- ・ **USB** / **iPod** は販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターが接続されていないと表示されません。
- ・ **VTR** は販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターや VTR アダプターが接続されていないと表示されません。
- ・ **TV** は、販売店装着オプションの地上デジタル TV チューナーが接続されていないと表示されません。


オーディオの情報を見る

ナビゲーション画面を表示したまま、聞いている曲名やアーティスト名、受信している放送局名などの情報を表示することができます。

地図表示中

- 1  **Info** にタッチ。

音の設定をする

- 1  (画面外) を押す。
- 2 **音設定** にタッチ。



- 3 各項目を設定する。
 - 各項目については次のページをご覧ください。

項目	ページ
音質の調整	177
音量バランスの調整	177
LOUDNESS の設定	177

■音質の調整

高音、低音の調整をすることができます。

各オーディオ操作画面 (→ 175) → **[音設定]**
→ 音設定画面

[+] …………… 強調する

[-] …………… 弱める

■音量バランスの調整

前後左右の音量バランスの調整をすることができます。

各オーディオ操作画面 (→ 175) → **[音設定]**
→ 音設定画面

■ポイントの設定

1 希望のポイントにタッチ。

■前後音量バランスの微調整

[▲] … 前側音量を強調する

[▼] … うしろ側音量を強調する

■左右音量バランスの微調整

[▶] … 右側音量を強調する

[◀] … 左側音量を強調する

■LOUDNESS の設定

オーディオを小音量で聞いているときなど、低音・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。

各オーディオ操作画面 (→ 175) → **[音設定]**
→ 音設定画面

[ON] …………… 補正する


[OFF] …………… 補正しない

（知識）

- ・ AM ラジオおよび交通情報を聞いているときは、LOUDNESS を ON にしても音の変化はありません。




ラジオの操作

ラジオを聞いているときに、 (画面外) を押し、ラジオ操作画面が表示されます。
 ・ 本体 (画面外) のスイッチは、操作画面が表示されていないときでも操作することができます。



ラジオを聞く

- 1  (画面外) を押し。
- 2 **AM** または **FM** にタッチ。

知識

- ・ ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。
- ・ 放送を受信できても、放送局名が表示されないことがあります。





放送局を選ぶ

プリセットスイッチから選ぶ

ラジオ操作画面表示中 (→ 178)

- 1 希望の放送局が記憶されているプリセットスイッチにタッチ。
 - ・ プリセットスイッチに放送局を記憶させたいときや、記憶されている放送局を変更したいとき
 → 「放送局を記憶する」 (→ 179)

手動で選ぶ

- 1  または  (画面外) を押し。
 - 周波数を高い方へ選択するとき
 →  (画面外) を押し。
 - 周波数を低い方へ選択するとき
 →  (画面外) を押し。

自動で選ぶ

受信感度が良く、現在受信している周波数に一番近い周波数を自動で選択します。

1 **▶▶** または **◀◀** (画面外) を“ピッ”と音がするまで押し続ける。

- 周波数を高い方へ選択するとき
→ **▶▶** (画面外) を押し続ける。
- 周波数を低い方へ選択するとき
→ **◀◀** (画面外) を押し続ける。
・途中で止めるとき → 再度スイッチを押す。

知識

- ・地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で選択できないことがあります。

放送局を記憶する

プリセットスイッチに周波数をあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチで選局することができます。

ラジオ操作画面表示中 (→ 178)

1 記憶したい放送局の周波数を選択する。(→ 178)

2 記憶させたいプリセットスイッチに“ピー”と音がするまでタッチし続ける。

- 記憶された周波数がプリセットスイッチに表示されます。

自動で放送局を記憶する

自動で受信可能な周波数を、一時的にプリセットスイッチに記憶させることができます。

- ・旅先などで放送局の周波数がわからないときなどに便利です。

ラジオ操作画面表示中 (→ 178)

1 **AUTO.P** に“ピー”と音がするまでタッチし続ける。

- 画面に「AUTO.P」の表示が出ます。
- 周波数の記憶操作が終了すると、“ピッピッ”と音がして記憶した中で一番低い周波数を受信します。
- 記憶された周波数がプリセットスイッチに表示されます。
・解除するとき → 再度 **AUTO.P** にタッチ。

■ **AUTO.P** スwitchで記憶させた周波数を変更するには

1 記憶したい放送局の周波数を選択する。(→ 178)

2 変更したい周波数が記憶されているプリセットスイッチに“ピー”と音がするまでタッチし続ける。

- 記憶された周波数がプリセットスイッチに表示されます。

知識

- ・自動で周波数を記憶させても、**AUTO.P** にタッチする前(「AUTO.P」の表示が出ていないとき)に記憶させた周波数は消去されません。
- ・受信感度の良い周波数を低い順に6局まで自動的に記憶します。受信周波数が6局未満のときは、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。



- ・ 地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で記憶できないことがあります。
- ・ 同じ放送局からの受信でも、**▶▶** (画面外) または **◀◀** (画面外) スイッチで選択し、記憶させた周波数と AUTO.P スイッチで記憶させた周波数は一致しないことがあります。
- ・ AUTO.P スイッチによる周波数の記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信感度の状態によっては、操作ごとに記憶される周波数が異なることがあります。

エリアスイッチについて

あらかじめナビゲーションがエリアごとに記憶している放送局を表示させることができます。(GPS の自転車位置情報により、今いる地域で放送されている放送局の局名と周波数がプリセットスイッチに表示されます。)

- ・ 自宅付近などで日頃よくお聞きになる放送局を記憶させておくと便利です。

ラジオ操作画面表示中 (→ 178)

- 1 **エリア** にタッチ。
 - 画面に「エリア .P」の表示が出ます。
 - ・ 解除するとき → 再度 **エリア** にタッチ。

知識

- ・ プリセットスイッチにタッチし続けても、周波数を記憶させることはできません。
- ・ AM 放送の場合、昼画表示 (ライト消灯時) と夜画表示 (ライト点灯時) で、表示される周波数・放送局名が異なることがあります。

交通情報放送を受信する

交通情報放送を行っている地域で、あらかじめ記憶されている交通情報放送局を受信することができます。


- 1 **...** にタッチ。
 - ・ 解除するとき → **戻る** にタッチ。

記憶されている周波数を変更するには

- 1 AM 放送を選択する。(→ 178)
- 2 記憶したい放送局の周波数を選択する。(→ 178)
- 3 **...** に「ピッ」と音がするまでタッチし続ける。

知識

- ・ ご購入時には 1620kHz にセットしてあります。

CD を聞いているときに、 (画面外) を押しと、CD 操作画面が表示されます。

・ 本体 (画面外) のスイッチは、操作画面が表示されていないときでも操作することができます。



CD を聞く

■ CD が挿入されていないとき

1 CD を挿入する。(→ 15)

■ CD が挿入されているとき

1  (画面外) を押す。

2 **CD** にタッチ。

知識

・ ディスク挿入時にディスクの種類を判別しているため、再生までに時間がかかります。

聞きたい曲を選ぶ

画面外のスイッチで選ぶ

- 1  または  (画面外) を押す。
 - うしろにあるとき →  (画面外) を押す。
 - 前にあるとき →  (画面外) を押す。

リスト画面で選ぶ

CD 操作画面表示中 (→ 181)

- 1 **LIST** にタッチ。
- 2 聞きたい曲にタッチ。



- 走行中はリスト表示を切り替えることはできません。

早送り、早戻しする

1 **▶▶** または **◀◀** (画面外) を押し続ける。

- 早送りするとき
→ **▶▶** (画面外) を押し続ける。
- 早戻しするとき
→ **◀◀** (画面外) を押し続ける。
- 希望の位置で手を離すと、その位置から再生されます。

同じ曲を繰り返し聞く

選択している曲を繰り返し再生することができます。

CD 操作画面表示中 (→ 181)

1 **RPT** にタッチ。

- スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき → 再度 **RPT** にタッチ。

曲の順番をランダムに聞く

ランダム (無作為) に曲を選択し再生することができます。

CD 操作画面表示中 (→ 181)

1 **RAND** にタッチ。

- スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき → 再度 **RAND** にタッチ。

曲を探す


全曲の始めの部分を約 10 秒間次々に再生することができます。

CD 操作画面表示中 (→ 181)

1 **SCAN** にタッチ。

- スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 希望の曲になったら、再度 **SCAN** にタッチすると、その曲の再生を続けます。
- 全曲の再生が終わったら、自動的に解除されます。

MP3/WMA ディスクの操作

MP3/WMA ディスクを聞いているときに、 (画面外) を押すと、MP3/WMA 操作画面が表示されます。

・ 本体 (画面外) のスイッチは、操作画面が表示されていないときでも操作することができます。



オーディオ&ビデオ

MP3/WMA ディスクを聞く

■ ディスクが挿入されていないとき

1 ディスクを挿入する。(→ 15)

■ ディスクが挿入されているとき

1  (画面外) を押す。

2 **CD** にタッチ。



知識

・ ディスク挿入時にディスクの種類を判別しているため、再生までに時間がかかります。

聞きたいフォルダを選ぶ

操作画面で選ぶ

MP3/WMA 操作画面表示中 (→ 183)

- うしろにあるとき
 - ➔ FOLDER の  にタッチ。
- 前にあるとき
 - ➔ FOLDER の  にタッチ。

リスト画面で選ぶ

MP3/WMA 操作画面表示中 (→ 183)

- 1 FOLDER の **LIST** にタッチ。
- 2 聞きたいフォルダにタッチ。



- 走行中はリスト表示を切り替えることはできません。

聞きたい曲 (ファイル) を選ぶ

画面外のスイッチで選ぶ

- 1 **▶▶** または **◀◀** (画面外) を押す。
 - うしろにあるとき → **▶▶** (画面外) を押す。
 - 前にあるとき → **◀◀** (画面外) を押す。

リスト画面で選ぶ

MP3/WMA 操作画面表示中 (→ 183)

- 1 FILE の **LIST** にタッチ。
- 2 聞きたい曲にタッチ。



- 走行中はリスト表示を切り替えることはできません。

早送り、早戻しする

- 1 **▶▶▶** または **◀◀◀** (画面外) を押し続ける。
 - 早送りするとき → **▶▶▶** (画面外) を押し続ける。
 - 早戻しするとき → **◀◀◀** (画面外) を押し続ける。
 - 希望の位置で手を離すと、その位置から再生されます。

同じ曲 (ファイル) を繰り返し聞く

選択している曲を繰り返し再生することができます。

MP3/WMA 操作画面表示中 (→ 183)

- 1 **RPT** にタッチ。
 - スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき → 再度 **RPT** にタッチ。

同じフォルダを繰り返し聞く

選択しているフォルダを繰り返し再生することができます。

MP3/WMA 操作画面表示中 (→ 183)

- 1 **RPT** に “ピー” と音がするまでタッチし続ける。
 - スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき → 再度 **RPT** にタッチ。

フォルダの中からランダムに 聞く

選択しているフォルダの中からランダム（無作為）に曲を選択し再生することができます。

MP3/WMA 操作画面表示中（→ 183）

1 [RAND] にタッチ。

- スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき → 再度 [RAND] にタッチ。

全フォルダの中から ランダムに聞く

全フォルダの中からランダム（無作為）に曲を選択し再生することができます。

MP3/WMA 操作画面表示中（→ 183）

1 [RAND] に“ピー”と音がするまで タッチし続ける。

- スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき → 再度 [RAND] にタッチ。

フォルダの中から 曲（ファイル）を探す

選択しているフォルダの全曲の始めの部分を約 10 秒間次々に再生することができます。

MP3/WMA 操作画面表示中（→ 183）

1 [SCAN] にタッチ。

- スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 希望の曲になったら、再度 [SCAN] にタッチすると、その曲の再生を続けます。
- 全曲の再生が終わったら、自動的に解除されます。

フォルダを探す

全フォルダの先頭の曲の始めの部分を約 10 秒間次々に再生することができます。

MP3/WMA 操作画面表示中（→ 183）

1 [SCAN] に“ピー”と音がするまで タッチし続ける。

- スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 希望のフォルダになったら、再度 [SCAN] にタッチすると、そのフォルダの再生を続けます。
- 全フォルダの先頭の曲の再生が終わったら、自動的に解除されます。



MP3/WMA について

MP3 (MPEG Audio LAYER3) は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3 を使用すれば、元のファイルを約 1/10 のサイズに圧縮することができます。

WMA(Windows Media™ Audio)はマイクロソフト社の音声圧縮フォーマットです。MP3 よりも小さいサイズに圧縮することができます。

使用できる MP3/WMA ファイルの規格やそれを記憶したメディア、フォーマットには制限があります。MP3/WMA ファイルを書き込むときには次のことに注意してください。

再生可能な MP3 ファイルの規格について

■対応規格

MP3 (MPEG1 LAYER3、MPEG2 LAYER3、MPEG2.5 LAYER3)

■対応サンプリング周波数

8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、48 (kHz)

■対応ビットレート

8、16、24、32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160、192、224、256、320 (kbps)

※VBR に対応しています。

■対応チャンネルモード

ステレオ、ジョイントステレオ、デュアルチャンネル、モノラル

再生可能な WMA ファイルの規格について

■対応規格

WMA Ver.9 Standard Decoder Class 3 に準拠

■対応サンプリング周波数

8、11.025、16、22.05、32、44.1、48 (kHz)

■対応ビットレート

5、6、8、10、12、16、20、22、32、36、40、44、48、64、80、96、128、160、192、256、320 (kbps)

※VBR に対応しています。

※2ch 再生のみ対応しています。

■ ID3 タグ / WMA タグについて

MP3 ファイルには、ID3 タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

ID3 Ver.1.0、1.1 の ID3 タグに対応しています。

WMA ファイルには、WMA タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、ID3 タグと同様に曲のタイトル、アーティスト名を保存することができます。

■ 使用できるメディアについて

MP3/WMA の再生に使用できるメディアは CD-R および CD-RW です。

なお、CD-R、CD-RW は通常の音楽 CD に使用されているディスクに比べ高温多湿環境に弱く、一部の CD-R、CD-RW は再生できない場合があります。また、ディスクに指紋や傷をつけた場合、再生できないことや、音飛びすることがあります。

一部の CD-R、CD-RW は長時間の車内環境において劣化するものがあります。

なお、CD-R、CD-RW は紫外線に弱いため、光を通さないケースに保管することをおすすめします。

■ 使用できるディスクのフォーマットについて

使用できるメディアのフォーマットは下記のとおりです。

■ 書き込み方法

ディスクアットワンス、セッションアットワンス、トラックアットワンス

■ ディスクフォーマット

CD-ROM MODE1、CD-ROM XA MODE2 (Form1)

■ ファイルフォーマット

ISO9660: LEVEL1、LEVEL2

拡張フォーマット: ROMEO 形式、JOLIET 形式

■ 最大フォルダ名 (最大文字数)

ISO9660 LEVEL1: 半角 8 文字

ISO9660 LEVEL2: 半角 31 文字

拡張フォーマット ROMEO 形式: 半角 64 文字

拡張フォーマット JOLIET 形式: 半角 128 文字 (“.” と拡張子を含む)

■ ファイル名 (最大文字数)

ISO9660 LEVEL1: 8.3 形式

ISO9660 LEVEL2: 半角 31 文字

拡張フォーマット ROMEO 形式: 半角 64 文字 (“.” を含む)

拡張フォーマット JOLIET 形式: 半角 128 文字



■文字コード

ISO9660 LEVEL1: 英数字 (ASCII コード)

ISO9660 LEVEL2: 英数字 (ASCII コード)

拡張フォーマット ROMEO 形式: 英数字 (ASCII コード) 日本語 (S-JIS コード)

拡張フォーマット JOLIET 形式: 英数字 (ASCII コード) 日本語 (unicode)

■最大ディレクトリ階層

8 階層

■1 枚のディスクに書き込み可能なフォルダ数

255 (ルート含む)

■1 枚のディスクに書き込み可能なファイル数

999

■ファイル名について

MP3/WMA と認識し再生するファイルは MP3/WMA の拡張子 ".mp3"/".wma" がついたものだけです。

MP3/WMA ファイルには、".mp3"/".wma" の拡張子をつけて保存してください。

■マルチセッションについて

マルチセッションに対応しており、MP3/WMA ファイルを追記した CD-R および CD-RW の再生が可能です。ただし、ファーストセッションのみ再生します。

■MP3/WMA の再生について

MP3/WMA ファイルが収録されているディスクを挿入すると、最初にディスク内のすべてのファイルをチェックします。ファイルのチェックが終わると、最初の MP3/WMA ファイルを再生します。

ディスク内のチェックを早く終わらせるために、MP3/WMA ファイル以外のファイルや必要のないフォルダなどを書き込まないことをおすすめします。

音楽データと MP3 または WMA 形式のデータが混在しているディスクは、音楽データのみを再生します。

⚠ 注意

- MP3/WMA 以外のファイルに ".mp3"/".wma" の拡張子をつけると、MP3/WMA ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3/WMA 以外のファイルに ".mp3"/".wma" の拡張子をつけないでください。

知識


- ・ CD-RW を消去して使用する場合、完全に消去したことを確認してから使用してください。(消去方法はライティングソフトで異なります。また、クイックおよび高速消去は使用できません。)
- ・ パケットライト記録ディスクには対応していません。(例えば、DirectCD などで作成したディスクには対応していません。)
- ・ MP3/WMA ファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります。(VBR の FAST UP/DOWN 動作をすると、演奏時間が一致しないことがあります。)
- ・ Microsoft、Windows、Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。



ワンセグ

ワンセグの操作

車両のエンジンスイッチが ACC、または ON のときで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみワンセグ放送をご覧になることができます。(走行中は音声だけになります。)


- ワンセグ放送が表示されないとき →  (画面外) を押す。(→ 191)

ワンセグの操作は、おもに操作画面と放送局リスト画面から行います。

目的に応じていずれかの画面を表示して操作します。

- ・ 本体 (画面外) のスイッチは、操作画面や放送局リスト画面が表示されていないときでも操作することができます。

■ 操作画面

ワンセグをご覧になっているとき (音声のみを聞いているときを含む) に、 (画面外) を押す、または映像をご覧になっているときに画面にタッチすると表示されます。

全画面 または映像にタッチすると操作画面が解除されます。



■ アンテナインジケータについて

電波の受信状態を表示します。

表示	
レベル	受信不可 ← 受信状態が悪い ← → 受信状態が良い

■放送局リスト画面

操作画面で、**放送局リスト** にタッチすると表示されます。



プリセットスイッチ

- ・ 番組の情報を表示するとき
→ **番組内容** にタッチ。
- ・ 映像に切り替えるとき
→ **全画面** にタッチ。

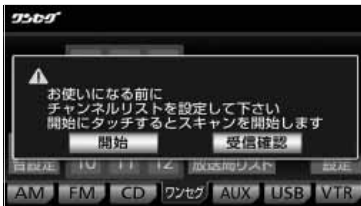
知識

- ・ 放送を受信できても、放送局名が表示されないことがあります。
- ・ 放送局名を表示できても、放送を受信できない場合があります。

初回起動時の設定

ワンセグの機能を初めて使用する場合は、プリセットスイッチにチャンネルを記憶します。

- 1 **ワンセグ** (画面外) を押す。
- 2 **ワンセグ** にタッチ。
- 3 **開始** にタッチ。



- 選局を開始します。
 - ・ 選局を中止するとき
→ **キャンセル** にタッチ。

- 4 スキャンが終了したら **OK** にタッチ。

知識

- ・ 選局中に **キャンセル** にタッチ、またはチャンネルが受信できなかったときは、再度 **開始** にタッチします。
- ・ 記憶したチャンネルは変更することができます。(→ 193)

ワンセグを見る

- 1 **ワンセグ** (画面外) を押す。
- 2 **ワンセグ** にタッチ。



知識

- ・ 車載機でのワンセグ放送の受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を次に説明します。
 - ・ 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が静止したり音声がとぎれる場合があります。
 - ・ ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が静止したり音声がとぎれる場合があります。
 - ・ 電波の特性上、建物や山などが障害物となり受信状態が悪くなる場合があります。
 - ・ トンネル内にはいたり、放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
 - ・ 一部の地域において、テレビやラジオなどの送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、画像が静止したり音声がとぎれる場合があります。
- ・ 双方向通信に対応していません。

チャンネルを選ぶ

プリセットスイッチから選ぶ

ワンセグ操作画面または放送局リスト画面表示中(→190、191)

- 1 希望のチャンネルが記憶されているプリセットスイッチにタッチ。
 - プリセットスイッチにチャンネルを記憶させたいときや、記憶されているチャンネルを変更したいとき
→「チャンネルを記憶する」(→193)

画面外のスイッチで選ぶ

- 1 **◀◀** または **▶▶** (画面外) を押す。
 - プリセットスイッチの番号の大きい方へ選択するとき
→ **▶▶** (画面外) を押す。
 - プリセットスイッチの番号の小さい方へ選択するとき
→ **◀◀** (画面外) を押す。

放送局リストから選ぶ

放送局リスト画面表示中(→191)

- 1 見たい放送局名を選択し、**全画面**にタッチ。

番組を選ぶ

ワンセグ操作画面表示中(→190)

- 1 **サービス切替** にタッチ。



- タッチするごとに番組が切り替わります。

知識

- ・番組の切り替えが可能な場合、ワンセグ操作画面に、サービス数および視聴中のサービス番号が表示されます。
- ・地上デジタルテレビ放送では1つのチャンネル(放送局)で複数の番組(サービス)を同時に放送することができます。1つのチャンネルで同じ番組を放送している場合や、ワンセグ放送が1つのチャンネルで複数放送している場合があります。
違うチャンネルの番組に切り替えたい場合、チャンネルを選択した後、番組を切り替えてください。

プリセットモードを切り替える

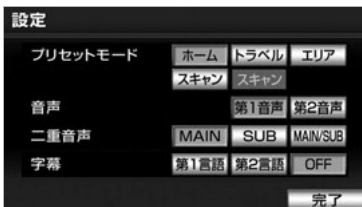
プリセットモードには、ホーム、トラベル、エリアの3種類があり、それぞれのプリセットモードごとにチャンネルを記憶/表示することができます。

- ・ワンセグ操作画面に選択したプリセットモード名が表示されます。

ワンセグ操作画面表示中(→190)

1 **設定** にタッチ。

2 プリセットモードを選択する。



- ・**ホーム** **トラベル** 選択後に選局を始めたとき
→「チャンネルを記憶する」(→193)

3 **完了** にタッチ。

ホーム

初回起動時に記憶したチャンネル(→191)が表示されます。普段ご覧になるときは、このモードを使用します。

トラベル

旅先などでこのモードを使用すると、ホームとは別にプリセットスイッチにチャンネルを記憶することができます。自宅周辺に帰ってきたときは、ホームに戻すことができます。

エリア

自分がいる地域の放送局が分からなくなったとき、このモードを使用すると、その地域で放送されているチャンネルがプリセットスイッチに表示されます。

チャンネルを記憶する

プリセットモードのホーム、トラベル選択時のチャンネルを記憶することができます。

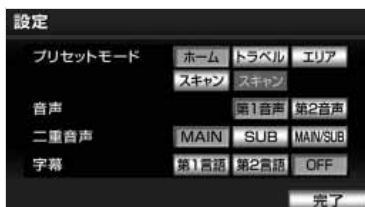
ワンセグ操作画面表示中(→190)

1 **設定** にタッチ。

2 **ホーム** または **トラベル** にタッチ。



3 **スキャン** にタッチ。



- 選局を開始します。
 - ・ 選局を中止するとき
→ **キャンセル** にタッチ。

4 選局完了後、**OK** にタッチ。

5 **完了** にタッチ。

EPG(電子番組表)を見る

EPGとは放送局が提供する、画面上で見ることができるテレビ番組表です。画面上で番組をさがすことができません。

放送局リスト画面表示中 (→ 191)

1 **番組表** にタッチ。

- 番組リスト画面が表示されます。

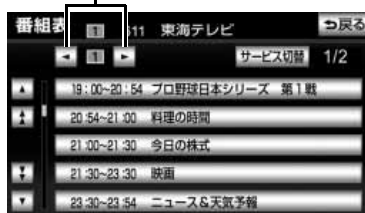
知識

- ・ 番組リスト画面からお好みのワンセグ映像(番組)に切り替えることはできません。

見たい番組を探す(別の番組表に切り替える)

表示している番組表を別の番組表に切り替えることができます。

チャンネル切り替えスイッチ



■チャンネルを切り替える

放送局リスト画面表示中 (→ 191) → **番組表** → 番組リスト画面

1 チャンネル切り替えスイッチの **◀** または **▶** にタッチ。

- ・ プリセットスイッチの番号が小さい方へ切り替えるとき
→ **◀** にタッチ。
- ・ プリセットスイッチの番号が大きい方へ切り替えるとき
→ **▶** にタッチ。

■サービスを切り替える

< 選択しているチャンネルで複数の番組が放送されている場合 >

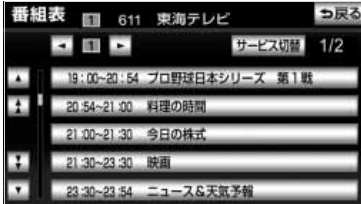
放送局リスト画面表示中 (→ 191) → **番組表** → 番組リスト画面

1 **サービス切替** にタッチ。

番組の情報を見る

放送局リスト画面表示中 (→ 191) →
番組表 → 番組リスト画面

- 1 情報が見たい番組を選択する。



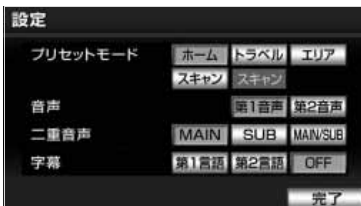
・ 番組の情報が表示されます。

音声を切り替える

ご覧になっている番組が複数の音声を提供している場合、お好みに合わせて音声を切り替えることができます。

ワンセグ操作画面表示中 (→ 190)

- 1 **設定** にタッチ。
- 2 音声の **第1音声** または **第2音声** にタッチ。

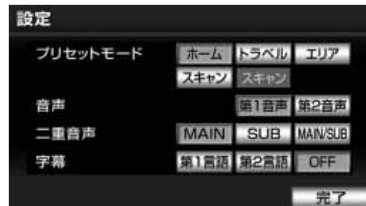


- 3 **完了** にタッチ。

音声多重放送の音声モードを切り替える

ワンセグ操作画面表示中 (→ 190)

- 1 **設定** にタッチ。
- 2 二重音声の **MAIN** ・ **SUB** ・ **MAIN/SUB** のいずれかにタッチ。



- **MAIN** …… 主音声
- **SUB** …… 副音声
- **MAIN/SUB** …… 主・副音声

- 3 **完了** にタッチ。

知識

・ 副音声または主・副音声を選択している場合、受信状態によって主音声・副音声が入り替わることがあります。



字幕を切り替える

ご覧になっている番組が字幕（日本語、英語）を提供している場合、お好みに合わせて字幕を切り替えることができます。

ワンセグ操作画面表示中（→ 190）

- 1 **設定** にタッチ。
- 2 字幕の **第1言語** または **第2言語** にタッチ。



- ・ 字幕を表示しないとき
→ **OFF** にタッチ。

- 3 **完了** にタッチ。

緊急警報放送（EWS）について

緊急警報放送（EWS:Emergency Warning System）は、緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせする放送です。緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があったときに放送されます。

緊急警報放送を受信したときは

緊急警報放送を受信した場合、自動で放送内容が表示されます。放送が終了すると、自動的にもとの番組にもどります。

知っておいていただきたいこと

こんなメッセージが表示されたときは

メッセージ	原因	処置
放送を受信できません	ワンセグの受信エリア外にいるため。	ワンセグを受信できるエリアに移動してください。
	チャンネルを記憶した地域と異なる場所にいるため。	プリセットモードでのスキャン(→ 193)によりチャンネルを設定してください。

故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、次の表にもとづき、まず確認してください。

処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店で点検を受けてください。

症状	考えられること	処置
ワンセグが受信できない	ワンセグ放送の受信エリア外で使用していませんか。	ワンセグ放送を受信できるエリアに移動してください。
映像は出るが音が出ない	音量が小さくなっていませんか。	音量を大きくしてください。
映像が止まって、音が出ない 画面上部のチャンネル表示が611～728のままで、プリセットチャンネル番号が表示されない。	ワンセグ放送の受信状態が良くない。	受信エリア内でも環境により受信できない場合があります。(→ 192) 受信できる場所に移動してください。




地上デジタルテレビの操作

販売店装着オプションの地上デジタルTV チューナーを取りつけたときに使用することができます。

本書では、地上デジタルテレビの基本操作のみを説明しています。ここに記載のないその他詳細な操作方法、および地上デジタルテレビ放送や B-CAS カードなどの詳しい説明や、地上デジタルTV チューナー本体の取り扱いについては「地上デジタルTV チューナー取扱書」をご覧ください。


エンジンスイッチが ACC または ON のときで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみ地上デジタルテレビ放送をご覧になることができます。(走行中は音声だけになります。)

- 地上デジタルテレビ放送が表示されないとき  (画面外) を押す。(→ 199)

地上デジタルテレビの操作は、おもに操作画面と放送局リスト画面から行います。目的に応じていずれかの画面を表示して操作します。

・ 本体 (画面外) のスイッチは、操作画面や放送局リスト画面が表示されていないときでも操作することができます。

■操作画面

地上デジタルテレビをご覧になっているとき (音声のみを聞いているときを含む) に、 (画面外) を押す、または映像をご覧になっているときに画面にタッチすると表示されます。

全画面 または映像にタッチすると操作画面が解除されます。



■放送局リスト画面

操作画面で、**放送局リスト** にタッチすると表示されます。



プリセットスイッチ

知識

- ・ 放送を受信できても、放送局名が表示されないことがあります。
- ・ 放送局名を表示できても、放送を受信できない場合があります。

地上デジタルテレビを見る

1 (画面外) を押す。

2 **TV** にタッチ。

知識

- ・ 車載機での地上デジタルテレビ放送の受信は受信場所によって、電波の強さがかわつたり、障害物などの影響により最適な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を次に説明します。
 - ・ 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が静止したり音声がとぎれる場合があります。
 - ・ ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が静止したり音声がとぎれる場合があります。
 - ・ 電波の特性上、建物や山などが障害物となり受信状態が悪くなる場合があります。
 - ・ トンネル内にはいたり、放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
 - ・ 一部の地域において、テレビやラジオなどの送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、画像が静止したり音声がとぎれる場合があります。
- ・ ハイビジョン放送の受信は可能ですが、表示は標準映像です。
- ・ 地上デジタルテレビ放送では、5.1ch を AAC 方式で圧縮した番組 (AAC5.1ch 放送) を放送していることがあります。車載機は AAC5.1ch 放送には対応していません。AAC5.1ch 放送を受信した場合、2ch 再生となります。
- ・ 双方向通信に対応していません。







チャンネルを選ぶ

プリセットスイッチから選ぶ

デジタルテレビ操作画面または放送局リスト画面表示中(→198、199)





- 希望のチャンネルが記憶されているプリセットスイッチにタッチ。
 - プリセットスイッチにチャンネルを記憶させたいときや、記憶されているチャンネルを変更したいとき
→「チャンネルを記憶する」(→200)

手動で選ぶ

-  または  (画面外) を押す。
 - チャンネルを大きい方へ選択するとき
→  (画面外) を押す。
 - チャンネルを小さい方へ選択するとき
→  (画面外) を押す。

自動で選ぶ

受信感度が良く、現在受信しているチャンネルに一番近いチャンネルを自動で選択します。

-  または  (画面外) を“ピツ”と音がするまで押し続ける。
 - チャンネルを大きい方へ選択するとき
→  (画面外) を押す。
 - チャンネルを小さい方へ選択するとき
→  (画面外) を押す。

知識

- 地域や車の向きなどの条件により、すべてのチャンネルの受信感度が悪い場合、自動で選択できないことがあります。

番組を切り替える

地上デジタルテレビ放送の1つのチャンネル(放送局)で、複数の番組(サービス)が同時に放送されている場合、番組を切り替えることができます。

デジタルテレビ操作画面表示中(→198)

- 見たい放送局を選択し、**サービス切替**にタッチ。

チャンネルを記憶する

プリセットスイッチにチャンネルをあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチで選択することができます。

- 自宅付近などで日頃よくご覧になるチャンネルを記憶させておくとう便利です。

デジタルテレビ操作画面または放送局リスト画面表示中(→198、199)

- 記憶したいチャンネルを選択する。(→200)
- 記憶させたいプリセットスイッチに“ピー”と音がするまでタッチし続ける。
 - 記憶されたチャンネルがプリセットスイッチに表示されます。

自動でチャンネルを記憶する

自動で受信可能なチャンネルを、一時的にプリセットスイッチに記憶させることができます。

- ・ 旅先などで放送局のチャンネルがわからないときなどに便利です。

デジタルテレビ操作画面表示中 (→ 198)

1 **AUTO.P** に“ピー”と音がするまでタッチし続ける。

- 画面に「AUTO.P」の表示が出ます。
- チャンネルの記憶操作が終了すると、“ピッピッ”と音がして記憶した中で一番小さいチャンネルを受信します。
- 記憶されたチャンネルがプリセットスイッチに表示されます。
 - ・ 解除するとき
 - ➔ 再度 **AUTO.P** にタッチ。

■ AUTO.P スイッチで記憶させたチャンネルを変更するには

1 記憶したいチャンネルを選択する。(→ 200)

2 変更したいチャンネルが記憶されているプリセットスイッチに“ピー”と音がするまでタッチし続ける。

- 記憶されたチャンネルがプリセットスイッチに表示されます。

知識

- ・ 自動でチャンネルを記憶させても、**AUTO.P** にタッチする前（「AUTO.P」の表示が出ていないとき）に記憶させたチャンネルは消去されません。
- ・ 受信感度の良いチャンネルを低い順に 8 局まで自動的に記憶します。受信チャンネルが 8 局未満のときは、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。
- ・ 地域や車の向きなどの条件により、すべてのチャンネルの受信感度が悪い場合、自動で記憶できないことがあります。
- ・ 同じ放送局からの受信でも、画面外のスイッチで選択し記憶させたチャンネルと AUTO.P スイッチで記憶させたチャンネルは一致しないことがあります。
- ・ AUTO.P スイッチによるチャンネルの記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信感度の状態によっては、操作ごとに記憶されるチャンネルが異なることがあります。
- ・ AUTO.P スイッチによる自動受信をした場合、アナログ放送の電波などを受信することがあります。



エリアスイッチについて

あらかじめナビゲーションがエリアごとに記憶しているチャンネルを表示させることができます。(GPS の自車位置情報により、今いる地域で放送されている放送局の局名とチャンネルがプリセットスイッチに表示されます。)

- ・ 旅先などで放送局のチャンネルがわからないときなどに便利です。

デジタルテレビ操作画面表示中 (→ 198)

1 **エリア** にタッチ。

- 画面に「エリア.P」の表示が出ます。
 - ・ 解除するとき
 - ➔ 再度 **エリア** にタッチ。

ワンセグ放送に自動で切り替える

通常の地上デジタルテレビ放送が受信できなくなった場合、自動でワンセグ放送の受信に切り替えることができます。(ワンセグ自動切替)
通常の地上デジタルテレビ放送が受信可能になると、ワンセグ放送から自動で切り替わります。

デジタルテレビ操作画面表示中 (→ 198)

1 **ワンセグ自動** にタッチ。

- スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき
 - ➔ 再度 **ワンセグ自動** にタッチ。

知識

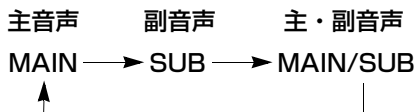
- ・ 放送が切り替わるとき、一時的に黒い画面が表示されます。
- ・ 自動で切り替わった番組が、ご覧になっていた番組と異なることがあります。
- ・ 自動で切り替わった番組の映像や音声が、ご覧になっていた番組と異なることがあります。
- ・ ワンセグ放送を実施していない放送局をご覧になっている場合、ワンセグ自動切替をON (する) にしていても、ワンセグ放送に切り替わりません。

音声多重放送の音声モードを切り替える

放送局リスト画面表示中 (→ 199)

1 **MAIN/SUB** にタッチ。

- タッチすることにより、以下の順に切り替わります。



知識


- ・ 副音声または主・副音声を選択している場合、受信状態によって主音声・副音声が一瞬ひんぱんに切り替わることがあります。

AUX の操作

市販のポータブルオーディオプレーヤーを接続すると、ポータブルオーディオプレーヤーに収録された音楽を車載機で再生することができます。ポータブルオーディオプレーヤーを接続する場合、「ミニプラグコード」をお買い求めください。

車載機でポータブルオーディオプレーヤーをご使用になる場合、そのポータブルオーディオプレーヤーの取扱説明書をよくお読みになり、車載機での使用に問題がないことをご確認のうえお使いください。

エンジンスイッチが ACC または ON のときに聴くことができます。

ポータブルオーディオプレーヤーを再生しているときに、 (画面外) を押すと AUX 操作画面が表示されます。

 警告


- ・ 接続したポータブルオーディオプレーヤーやミニプラグコードを、SRS エアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください。SRS エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRS エアバッグが展開したときにポータブルオーディオプレーヤーが飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

※SRS エアバッグ展開場所については、お車の取扱書をご覧ください。

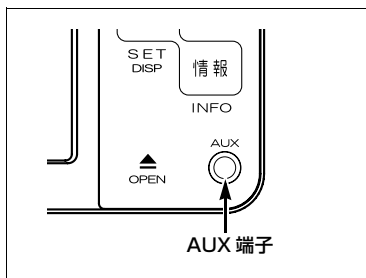
- ・ ポータブルオーディオプレーヤーやミニプラグコードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で仮固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。






再生する

- 1 市販のミニプラグコードを使用して接続する。



- 2 接続した機器の電源をいれる。
- 3  (画面外) を押す。
- 4 **AUX** にタッチ。

知識


- ・ AUX モード中に AUX 端子側のミニプラグを抜いたり、接続する機器側のミニプラグを抜き差ししたりすると、雑音が出ることがあります。

VTR の操作

販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターや VTR アダプターで市販の VTR 機器を接続すると、VTR の映像をご覧になれます。

接続・取りはずし方法の詳細は、iPod 対応 USB/VTR アダプター、または VTR アダプターに同梱の取扱書を参照してください。


エンジンスイッチが ACC、または ON で、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ VTR の映像をご覧になることができます。(走行中は音声のみ聞くことができます。)

VTR 機器を再生しているときに、 (画面外) を押す、または映像をご覧になっているときに画面にタッチすると、VTR 操作画面が表示されます。

映像 または映像にタッチすると操作画面が解除されます。



VTR を再生する

- 1 ビデオ端子に市販の機器の出力ケーブルを接続する。
- VTR 機器の接続・取りはずし方法の詳細は、iPod 対応 USB/VTR アダプターまたは VTR アダプターに同梱の取扱書を参照してください。
- 2 接続した機器の電源を入れる。
- 3  (画面外) を押す。
- 4 **VTR** にタッチ。

知識

- ・ 接続する VTR 機器や再生するメディアによっては、映像が正しく表示されなかったり、音声が聞き取りにくくなったりする場合があります。

VTR モードを切り替える

2 つの VTR 機器を同時に接続しているときに映像を切り替えることができます。

VTR 操作画面表示中 (→ 205)

- 1 **VTR1** または **VTR2** にタッチ。
 - iPod対応USB/VTRアダプターに接続したVTR機器の映像を見るとき
→ **VTR1** にタッチ。
 - VTRアダプターに接続したVTR機器の映像を見るとき
→ **VTR2** にタッチ。

画面モードを切り替える

VTR 操作画面表示中 (→ 205)

- 1 **Wide** にタッチ。
- 2 **Normal** ・ **Wide 1** ・ **Wide 2** のいずれかにタッチ。



- 3 **完了** にタッチ。


知識

- ・ 画面の表示については「画面モードについて」(→ 32) をご覧ください。

はじめに

販売店装着オプションのiPod対応USB/VTRアダプターに接続したiPodやUSBメモリを再生することができます。

エンジンスイッチがACCまたはONのときに使用することができます。

iPodやUSBメモリを再生しているときに、 (画面外) を押すと、iPod / USB操作画面が表示されます。

・ 本体 (画面外) のスイッチは、操作画面が表示されていないときでも操作することができます。

■ iPod 操作画面



※ 操作画面は、装備の有無などにより、実際の画面と異なることがあります。

■ USB 操作画面



※ 操作画面は、装備の有無などにより、実際の画面と異なることがあります。



⚠ 警告

- ・ 安全のため、運転者は運転中に iPod を操作しないでください。

⚠ 注意


- ・ 車載機で USB メモリまたは iPod を使用しているときに USB メモリまたは iPod のデータが消失しても、消失したデータについては補償できません。
- ・ USB メモリまたは iPod を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- ・ USB メモリまたは iPod が接続されているときに、USB メモリまたは iPod の上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因になります。
- ・ USB メモリまたは iPod 端末の差込口に USB メモリまたは iPod 端末以外のものを入れないでください。故障の原因となります。
- ・ USB モード中は、USB メモリを取りはずさないでください。USB メモリ内のデータが破損するおそれがあります。
- ・ グローブボックス内などで USB メモリを直接接続した場合、USB メモリ本体と車内部分が干渉し、USB メモリが破損するおそれがあります。その場合は、同梱の USB メモリ接続用ケーブルを使用してください。

知識

- ・ iPod や USB を車載機に接続するときは、販売店装着オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプター以外は使用しないでください。正しく動作しない場合があります。
- ・ 本機は市販の USB ハブやマルチカードリーダー、外付けのハードディスク、USB 端子付ポータブルオーディオプレーヤーには対応していません。
- ・ USB メモリ以外（USB 扇風機や USB クリーナーなど）は接続しないでください。接続して使用すると、ノイズなどが発生する場合があります。
- ・ USB メモリまたは iPod を接続しているときに車載機が過電流を検知すると、「USB 機器が規定電流を超えたため電源を停止しました」のメッセージが表示され、オーディオの電源が OFF になります。再度 USB メモリまたは iPod を再生するときは、一度エンジンスイッチを OFF (LOCK) にし、再度エンジンスイッチを ACC または ON にしてください。

iPod の操作

再生する

- 1 iPod を接続する。
 - ・ iPod の接続・取りはずし方法の詳細は、iPod 対応 USB/VTR アダプターに同梱の取扱書を参照してください。
 - ・ iPod の電源が入らない場合は、電源を入れます。
- 2  (画面外) を押す。
- 3 **iPod** にタッチ。

知識

- ・ 車載機と iPod を接続しても、自動で iPod モードに切り替わりません。
- ・ iPod を車載機に接続すると、iPod にお車のメーカー名 (TOYOTA) が表示されることがあります。また、メーカー名 (TOYOTA) が表示されている間は iPod による操作をすることができません。
- ・ iPod の電源を OFF にしたまま接続すると、メーカー名 (TOYOTA) が表示されず、充電済マークが表示されることがあります。この場合、iPod のいずれかのボタンを押すと、メーカー名 (TOYOTA) が表示されます。
- ・ 再生中の曲にジャケット写真データが収録されている場合、ジャケット写真を表示します。複数のジャケット写真データが収録されている場合は、先頭に収録されている画像のみ表示します。
- ・ ジャケット写真データによっては、表示されない場合があります。
- ・ エンジンスイッチが ACC または ON になっている場合、接続した iPod のバッテリーが充電されます。ただし、電池残量により iPod が起動するまでに時間がかかる場合があります。
- ・ iPod が操作不能になった場合、iPod の接続をはずし、iPod をリセットしてから再度接続してください。iPod のリセット方法については、iPod の取扱説明書を参照してください。

知識

- ・ iPod と iPod 対応 USB/VTR アダプターが正しく接続されていないと、iPod の電源が ON にならない場合や本機に認識されない場合があります。この場合は、一度 iPod を取りはずし、再度接続してください。
- ・ iPod が接続されている状態で、他モードより iPod モードに切り替えたとき、前回、最後に再生していた曲から再生されます。
- ・ iPod 本体に「接続を解除できます。」が表示されますが、再生中は、iPod 保護のため、iPod を取りはずさないでください。

プレイモードを選ぶ

iPod 操作画面表示中 (→ 207)

- 1 **MUSIC MENU** にタッチ。
- 2 リスト画面でプレイモードを選択する。



プレイモードスイッチを並び替える

MUSIC MENU 画面に表示されるプレイモードスイッチを並び替えることができます。よく使用するプレイモードを 1 ページ目に並び替えると便利です。

iPod 操作画面 (→ 207) → **MUSIC MENU**

- 1 **タブ設定** にタッチ。



- 2 1 ページ目に表示したいモード 4 つを選択し、**完了** にタッチ。



聞きたい曲 (トラック) を選ぶ

操作画面で選ぶ

iPod 操作画面表示中 (→ 207)

- 1 または にタッチ。

- うしろにあるとき
→ にタッチ。
- 前にあるとき
→ にタッチ。

画面外のスイッチで選ぶ

- 1 または (画面外) を押す。

- うしろにあるとき
→ (画面外) を押す。
- 前にあるとき
→ (画面外) を押す。

リスト画面で選ぶ

iPod 操作画面表示中 (→ 207)

- 1 **TRACK LIST** にタッチ。

- 2 聞きたい曲にタッチ。



- ・ 走行中はリスト表示を切り替えることはできません。

プレイモード内のリストで選ぶ

iPod 操作画面表示中 (→ 207)

- 1 リスト切り替えスイッチの または にタッチ。



リスト切り替えスイッチ

知識

- ・ プレイモードで SONGS が選択されている場合は、操作することができません。

一時停止をする





iPod 操作画面表示中 (→ 207)

- 1 にタッチ。
- ・ 通常再生するとき
→ にタッチ。





早送り、早戻しする

操作画面で操作する

iPod 操作画面表示中 (→ 207)

- 1  または  にタッチし続ける。
- 早送りするとき
 -  に“ピッ”と音がするまでタッチし続ける。
- 早戻しするとき
 -  に“ピッ”と音がするまでタッチし続ける。
- 希望の位置で手を離すと、その位置から再生されます。



画面外のスイッチで操作する

- 1  または  (画面外) を押し続ける。
- 早送りするとき
 -  (画面外) を押し続ける
- 早戻しするとき
 -  (画面外) を押し続ける。
- 希望の位置で手を離すと、その位置から再生されます。

同じ曲 (トラック) を繰り返し聞く

選択している曲を繰り返し再生することができます。



iPod 操作画面表示中 (→ 207)

- 1  にタッチ。
- スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき
 - 再度  にタッチ。

アルバムの中からランダムに聞く

選択しているアルバムの中からランダム (無作為) に曲を選択し再生することができます。

iPod 操作画面表示中 (→ 207)

- 1  にタッチ。
- スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき
 - 再度  にタッチ。



全アルバムの中からランダムに聞く

全アルバムの中からランダム(無作為)にアルバムを選択し再生することができます。

iPod 操作画面表示中 (→ 207)

1 **[SHUFFLE]** に “ピーツ” と音がするまでタッチし続ける。

- スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき
 - 再度 **[SHUFFLE]** にタッチ。

知識

- ・ 接続した iPod の状態によっては、異なる動作をすることがあります。

iPod について

本機で使用できる互換性確認済みの iPod のモデル、世代、およびその世代の中でのソフトウェアバージョンについては、お買い上げの販売店または <http://toyota.jp/> でご確認ください。

使用できるモデルに該当していても、機種やソフトウェアバージョン、個体差などにより使用できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

知識

- ・ iPod および iTunes は、著作権の無いマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- ・ iPod のソフトウェアバージョンは、iPod 本体で確認することができます。詳しくは iPod の取扱説明書をご覧ください。
- ・ iPod のソフトウェアは、アップル社の Web サイトからバージョンアップすることができます。
- ・ iPod の写真表示・オーディオブック機能には対応していません。
- ・ iPod の機種およびソフトウェアバージョンにより正しく動作しなかったり、反応しない場合があります。
- ・ ポッドキャスト機能に対応していますが、iPod/iPhone 本体と異なる動作になる場合があります。
- ・ iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.




- ・ "Made for iPod," and "Made for iPhone," mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.



USBメモリの操作

再生する

- 1 USBメモリを接続する。
 - ・ USBメモリの接続・取りはずし方法の詳細は、iPod 対応 USB/VTR アダプターに同梱の取扱書を参照してください。
- 2  (画面外) を押す。
- 3 **USB** にタッチ。





知識

- ・ 車載機と USBメモリを接続しても、自動で USBモードに切り替わりません。
- ・ 車載機に USBメモリを接続すると、車載機で表示されるリストの順番が USBメモリと異なることがあります。
- ・ USBモード中に USB端子を抜いたり、接続する機器を抜き差ししたりすると、雑音が出る場合があります。
- ・ USBメモリが接続されている状態で、他モードより USBメモリモードに切り替えたとき、前回、最後に再生していた曲から再生されます。

聞きたいフォルダを選ぶ

操作画面で選ぶ

USB 操作画面表示中 (→ 207)

- 1 FOLDER の  または  にタッチ。
 - うしろにあるとき
 -  にタッチ。
 - 前にあるとき
 -  にタッチ。

リストから選ぶ

USB 操作画面表示中 (→ 207)





- 1 FOLDER の **LIST** にタッチ。
- 2 聞きたいフォルダにタッチ。



- ・ 走行中はリスト表示を切り替えることはできません。

聞きたい曲 (ファイル) を選ぶ

画面外のスイッチで選ぶ

- 1  または  (画面外) を押す。
 - うしろにあるとき
 -  (画面外) を押す。
 - 前にあるとき
 -  (画面外) を押す。

リストから選ぶ

USB 操作画面表示中 (→ 207)

- 1 FILE の **[LIST]** にタッチ。
- 2 聞きたい曲にタッチ。



- ・ 走行中はリスト表示を切り替えることはできません。

早送り、早戻しする

- 1 **[FF]** または **[RR]** (画面外) を押し続ける。
 - 早送りするとき
 - **[FF]** (画面外) を押し続ける。
 - 早戻しするとき
 - **[RR]** (画面外) を押し続ける。
 - 希望の位置で手を離すと、その位置から再生されます。

同じ曲 (ファイル) を繰り返し聞く

選択している曲を繰り返し再生することができます。

USB 操作画面表示中 (→ 207)

- 1 **[RPT]** にタッチ。
 - スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき
 - 再度 **[RPT]** にタッチ。

同じフォルダを繰り返し聞く

選択しているフォルダを繰り返し再生することができます。

USB 操作画面表示中 (→ 207)

- 1 **[RPT]** に“ピー”と音がするまでタッチし続ける。
 - スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき
 - 再度 **[RPT]** にタッチ。

フォルダの中からランダムに聞く

選択しているフォルダの中からランダム (無作為) に曲を選択し再生することができます。

USB 操作画面表示中 (→ 207)

- 1 **[RAND]** にタッチ。
 - スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき
 - 再度 **[RAND]** にタッチ。

全フォルダの中からランダムに聞く

全フォルダの中からランダム (無作為) に曲を選択し再生することができます。

USB 操作画面表示中 (→ 207)

- 1 **[RAND]** に“ピー”と音がするまでタッチし続ける。
 - スイッチの作動表示灯が点灯します。
 - ・ 解除するとき
 - 再度 **[RAND]** にタッチ。

フォルダの中から曲（ファイル）を探す

選択しているフォルダの全曲の始めの部分を約 10 秒間次々に再生することができます。

USB 操作画面表示中（→ 207）

1 [SCAN] にタッチ。

- スイッチの作動表示灯が点灯します。
- 希望の曲になったら、再度 [SCAN] にタッチすると、その曲の再生を続けます。
- 全曲の再生が終わったら、自動的に解除されます。

フォルダを探す

全フォルダの先頭の曲の始めの部分を約 10 秒間次々に再生することができます。

USB 操作画面表示中（→ 207）

1 [SCAN] に“ピー”と音がするまでタッチし続ける。

- スイッチの作動表示灯が点灯します。
- 希望の曲になったら、再度 [SCAN] にタッチすると、その曲の再生を続けます。
- 全曲の再生が終わったら、自動的に解除されます。

USB メモリについて

使用できる USB メモリのフォーマットは下記のとおりです。

- ・ USB コミュニケーションフォーマット：USB 1.1
 - ・ ファイルフォーマット：FAT 16/32(Windows®)
 - ・ 通信クラス：Mass storage class
- 上記フォーマット以外のファイルは正常に再生できなかったり、ファイル名やフォルダ名などが正しく表示されない場合があります。
- 規格ならびに制限事項は次のとおりです。
- ・ 最大フォルダ数：255（ルート含む）
 - ・ 最大ファイル数：999

MP3/WMA について

MP3 (MPEG Audio LAYER3) は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3 を使用すれば、元のファイルを約 1/10 のサイズに圧縮することができます。

WMA (Windows Media Audio) はマイクロソフト社の音声圧縮フォーマットです。MP3 よりも小さいサイズに圧縮することができます。

使用できる MP3/WMA ファイルの規格やそれを記憶したメディア、フォーマットには制限があります。MP3/WMA ファイルを書き込むときには次のことに注意してください。

再生可能な MP3 ファイルの規格について

■対応規格

MP3 (MPEG1 AUDIO LAYER 3、MPEG2 AUDIO LAYER3)

■対応サンプリング周波数

16、22.05、24、32、44.1、48 (kHz)

■対応ビットレート

8、16、24、32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160、192、224、256、320 (kbps)

WMA ファイルの規格について

■対応規格

WMA Ver. 7、8、9

■対応サンプリング周波数

32、44.1、48 (kHz)

■対応ビットレート

5、6、8、10、12、16、20、22、32、40、48、63、64、80、95、96、127、128、160、191、192、256、320 (kbps)

※VBRに対応しています。

ID3 タグ / WMA タグについて

MP3 ファイルには、ID3 タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

ID3 Ver. 1.0、1.1、2.2、2.3 の ID3 タグに対応しています。

WMA ファイルには、WMA タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、ID3 タグと同様に曲のタイトル、アーティスト名を保存することができます。

ファイル名について

MP3/WMA と認識し再生するファイルは MP3/WMA の拡張子 “.mp3” / “.wma” がついたものだけです。

MP3/WMA ファイル名は、 “.mp3” / “.wma” の拡張子を含めて 248byte 以下および S-JIS で保存してください。

MP3/WMA の再生について

USBメモリにMP3/WMA以外のファイルを保存した場合、再生するまでに時間がかかったり、MP3/WMA ファイルを表示できないことがあります。

⚠ 注意

- ・ MP3/WMA 以外のファイルに “.mp3” / “.wma” の拡張子をつけると、MP3/WMA ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3/WMA 以外のファイルに “.mp3” / “.wma” の拡張子をつけないでください。

知識

- ・ MP3/WMA ファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります。(VBRのFAST UP/DOWN動作をすると、演奏時間が一致しないことがあります。)
- ・ Microsoft、Windows、Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。





A large rectangular area with a light gray background and horizontal lines, intended for writing a memo.



情報

情報	220
■ 情報画面	220
情報画面の表示	220
■ 交通・ナビ関連情報	221
交通・ナビ関連情報の表示	221
■ カレンダー機能	222
カレンダー画面	222



情報

情報画面の表示



1 **情報** (画面外) を押す。

※装備の有無により、実際の画面と異なることがあります。

情報画面から次の操作を行うことができます。

表示順序／ 項目 (タッチスイッチ)		機能	ページ
1	VICS	VICS 図形情報、文字情報の表示	164
		VICS 提供放送局の選択	165
2	エコナビ情報	エコナビ情報画面の表示	145
3	電話帳	交通・ナビ関連情報の表示	221
4	カレンダー	カレンダーの表示	222
5	ETC [※]	ETC 画面の表示	261

※ナビ連動の ETC システムを取りつけたときのみ表示されます。

交通・ナビ関連情報

交通・ナビ関連情報の表示

JAFや道路交通情報センターなどの電話番号を表示することができます。
また、登録されているメモリ地点(→117)や設定されている目的地(→88)に電話番号が入力されていれば、その地点の電話番号を表示することができます。

情報(画面外) → 情報画面

- 1 **電話帳** にタッチ。
- 2 項目にタッチ。
 - 目的地が1カ所のみ設定されているとき
→ **目的地** にタッチすると、名称と電話番号を表示する。
- 3 選択した項目により、次のいずれかの操作をする。

■ **JAF** または **道路交通情報センター** を選択したとき

- 1 都道府県名 → 施設名称の順にタッチ。

■ **メモリ地点** を選択したとき

- 1 メモリ地点にタッチ。
 - ・ 地図を表示するとき
→ **地図** にタッチ。
 - ・ リストの並べ方をかえるとき
→ 「設定・編集画面からの修正方法」(→118) 手順 **2** へ。

■ **目的地** を選択したとき

目的地が複数設定されているとき

- 1 目的地にタッチ。

カレンダー機能

カレンダー画面

カレンダーを表示することができます。また、GPS (→ 149) の時刻情報 (GPS 時計) を利用して、日時を表示します。

情報 (画面外) → 情報画面

- 1 **カレンダー** にタッチ。
- 2 カレンダー画面が表示される。



- ・ **▲月** または **▼月** にタッチすると、月が切り替わります。
- ・ **▲年** または **▼年** にタッチすると、年が切り替わります。
- ・ 月または年を切り替えたときに **今月** にタッチすると、今月のカレンダーを表示します。

知識

- ・ GPS からの時刻情報を受信しているときは、「GPS」が表示されます。

周辺モニター

バックガイドモニター 224

- バックガイドモニターとは 224

- ガイド画面の出し方 225
ガイド画面の出し方.....225

- ガイド方法の選び方 226
並列駐車（車庫入れ）時に
使用するとき.....226
縦列駐車時に使用するとき.....227

- 並列駐車のみかた
（進路表示モード） 228
画面の見方.....228
操作のみかた.....230

- 並列駐車のみかた
（駐車ガイド線表示モード） 232
画面の見方.....232
操作のみかた.....233

- 縦列駐車のみかた
（縦列ガイドモード） 234
車の動きと画面・音声案内の流れ...234
操作のみかた.....236

- 縦列駐車のみかた
（駐車ガイド線表示モード） 242
画面の見方.....242
操作のみかた.....243

■ バックガイドモニターの設定 244

- バックガイドモニター
設定画面の表示.....244
縦列ガイドの音量設定.....244
はじめのコツの表示設定.....244

■ バックガイドモニターに ついでの注意点 245

- 運転時の注意.....245
画面に映る範囲.....246
カメラ.....247
画面と実際の路面との誤差.....247
立体物が近くにあるとき.....248
バッテリーの脱着後やシステム
初期化中画面がでたときは.....249
バッテリーの脱着後や車載機の
載せ替えをしたときは.....250

バックモニター 251

- バックモニターとは 251

- 操作のみかた 252
操作のみかた.....252
画面の見方.....252
ガイド線表示の設定.....253

- バックモニターについての
注意点 254
運転時の注意.....254
画面に映る範囲.....255
カメラ.....256
画面と実際の路面との誤差.....256



バックガイドモニター ★

バックガイドモニターとは

車両後方の映像をモニター画面に映し出し、ガイド線や音声案内で、駐車時の後退操作を補助する装置です。バックガイドモニターは、以下の2通りの駐車方法について補助します。

- 車庫入れのような並列駐車。進路表示モードか駐車ガイド線表示モードを使います。
- 路側などに止める縦列駐車。縦列ガイドモードか駐車ガイド線表示モードを使います。

※車種により、バックガイドモニター機能が使用できないことがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。

警告

- ・ バックガイドモニターは、後退操作を補助する装置です。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。(→ 245)
- ・ カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。(→ 247)

知識

- ・ 本文中で使用している画面のイラストは例であり、イラストと実際に映し出される映像では車両の映り込みなどが異なることがあります。

★印はオプションです。

ガイド画面の出し方

ガイド画面の出し方

- 1 エンジンスイッチがONのとき、シフトレバーを **P** にする。
 - 解除するとき → シフトレバーを **P** 以外にする。

知識

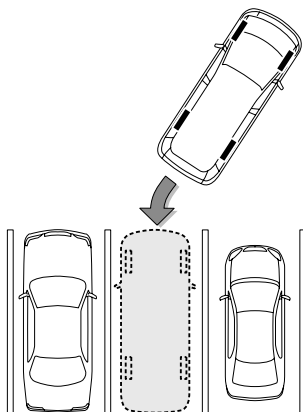
- ・ シフトレバーを **P** にしていても、画面外の **現在地** ・ **♪** など各モードのスイッチを押すと、押したスイッチのモード画面に切り替わります。



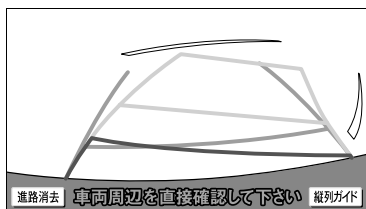
ガイド方法の選び方

並列駐車(車庫入れ)時に使用する するとき

車庫入れなど並列駐車をするときは、次のいずれかのモードを使用します。

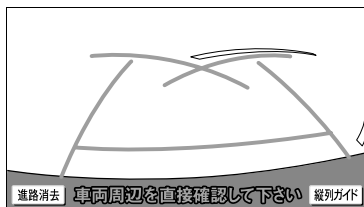


■進路表示モード(→228)



ハンドル操作に連動した予想進路線などが表示されるモードです。

■駐車ガイド線表示モード(→232)



ハンドルの切り返し点(駐車ガイド線)が表示されるモードです。

- ・ 車向感覚に慣れた方(進路表示モードを必要とせずに駐車できる方)はご使用ください。

モードの切り替え方

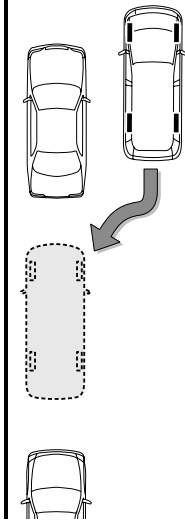
- 1 **設定**(画面外)を押す。
- 2 **運転支援** にタッチ。
- 3 **BGM設定** にタッチ。



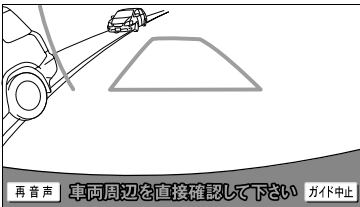
- 4 **駐車ガイド線表示** にタッチ。
- 5 **する** または **しない** にタッチし、**完了** にタッチ。
 - ・ 駐車ガイド線表示モードに切り替えるとき
→ **する** にタッチ。
 - ・ 進路表示モードに切り替えるとき
→ **しない** にタッチ。

縦列駐車時に使用するとき

縦列駐車をするときは、次のいずれかのモードを使用します。

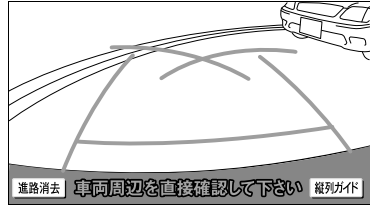


■ 縦列ガイドモード (→ 234)



画面表示と音声案内により、縦列駐車を補助するモードです。

■ 駐車ガイド線表示モード (→ 242)



ハンドルの切り返し点(駐車ガイド線)が表示されるモードです。

- ・ 縦列ガイドモードを必要とせずに駐車のできる方や、縦列ガイドモードが使用できないときなどにご使用ください。

モードの切り替え方

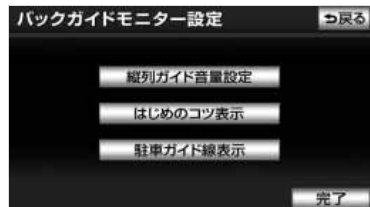
■ 縦列ガイドモードへの切り替え

- 1 **縦列ガイド** にタッチ。

■ 駐車ガイド線表示モードへの切り替え

設定 (画面外) → **運転支援** → **BGM 設定**
→ バックガイドモニター設定画面

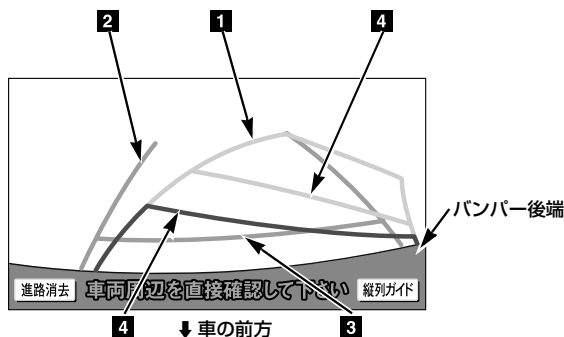
- 1 **駐車ガイド線表示** にタッチ。



- 2 **する** にタッチし、**完了** にタッチ。



画面の見方



表示	内容
1 予想進路線（黄色）	車が後退していく進路の目安を示す。 ・ ハンドル操作と連動します。
2 車幅延長線（緑色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示す。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。 ・ ハンドルがまっすぐ（直進状態）になっているときは、予想進路線と重なります。
3 距離目安線 （緑色 約 0.5m 先）	車の後方（バンパー後端から）の距離を示す。 ・ 約 0.5m 先を示します。
4 距離目安線 （赤色 約 0.5m 先） （黄色 約 1m 先）	車の後方（バンパー後端から）の距離を示す。 ・ ハンドル操作と連動します。予想進路線とともに動きま す。 ・ それぞれの中心位置で、約 0.5m 先（赤色）・約 1m 先 （黄色）を示します。 ・ ハンドルがまっすぐ（直進状態）になっていないときは 誤差が生じます。 上の画面では、距離目安線が示す実際の距離（赤色：約 0.5m 先、黄色：約 1m 先）より、右側は近くの位置に、 左側は遠くの位置に表示されます。

 **警告**

- ・ 乗車人数・積載量などにより、画面のガイド線の示す位置は変わります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ・ ハンドルがまっすぐ（直進状態）で車幅延長線と予想進路線がずれているときは、できるだけ曲り角・カーブ等がなく、渋滞の少ない道路を前進で約 5 分間以上走行してください。それでもなおらない場合は、販売店で点検を受けてください。
- ・ 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

知識

- ・ **進路消去** にタッチすると、予想進路線や車幅延長線を消すことができます。この場合、距離目安線はハンドル操作と連動しません。もとに戻すときは、同じ画面に表示される **進路表示** にタッチします。

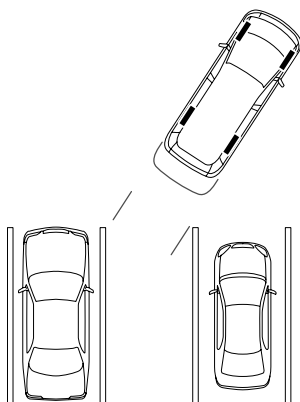
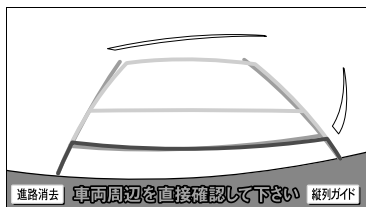


操作のしかた

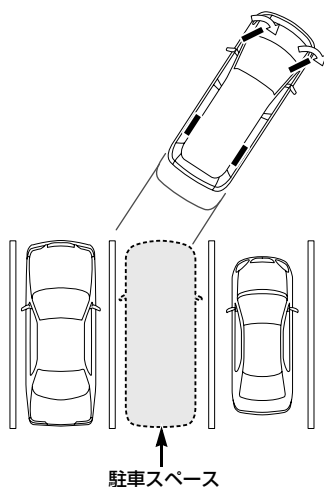
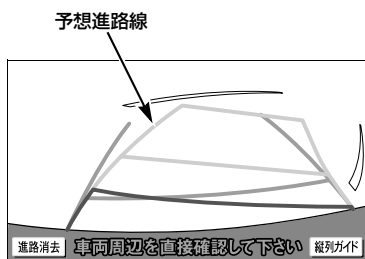
以下の手順と逆方向の駐車スペースに駐車するときは、ハンドル操作がすべて左右逆になります。

1 進路表示モードにする。(→ 226)

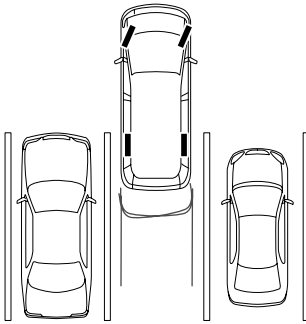
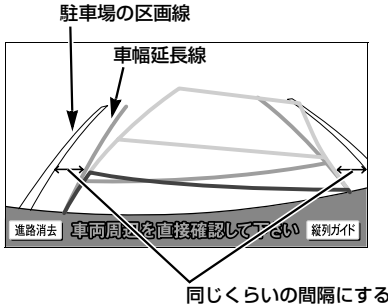
2 シフトレバーを **R** にする。



3 予想進路線が駐車スペースの中に入るようにハンドルを操作して、ゆっくり後退する。



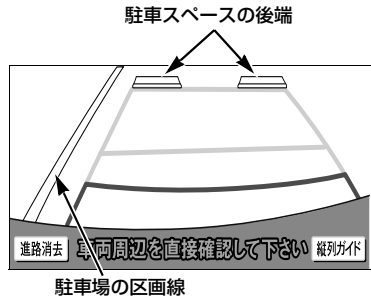
- 4 車の後部が駐車スペースの中に入ったら、車幅延長線と駐車スペース左右の区画線との間隔が、車の近くの位置で同じくらいになるようにハンドルを操作する。



- 5 車幅延長線と駐車場の区画線が平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にして、車が駐車スペースに全部入るまで、ゆっくり後退する。

知識

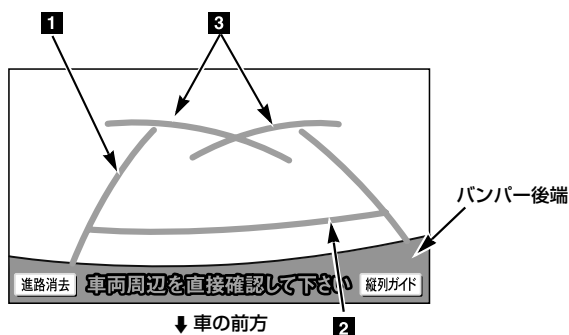
- ・ 駐車するときは、画面の映像と実際の状況は異なることがありますので、必ず直接確認してください。
- ・ 距離目安線と駐車スペースの後端が画面では平行に見えても（下図参照）、実際には平行ではないことがあります。
- ・ 駐車場の区画線が片側しかないときは、車幅延長線と駐車スペースの左端（右端）が画面では平行に見えても（下図参照）、実際には平行ではないことがあります。



バックガイドモニター

並列駐車のかた（駐車ガイド線表示モード）

画面の見方



表示	内容
1 車幅延長線（緑色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示す。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
2 距離目安線 約 0.5m 先 （緑色）	車の後方（バンパー後端から）の距離を示す。 ・ 約 0.5m 先を示します。
3 駐車ガイド線（緑色）	ハンドルをいっぱいまでまわして後退（もっとも小回り）したときの進路の目安を示す。 ・ 駐車時にハンドルを操作する位置の目安となります。

警告

- ・ 乗車人数・積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ・ 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

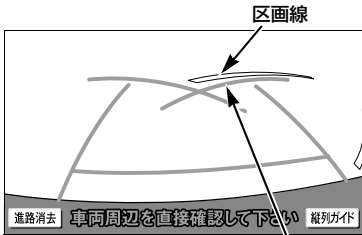
知識

- ・ **進路消去** にタッチすると、車幅延長線を消すことができます。もとに戻すときは、同じ画面に表示される **進路表示** にタッチします。

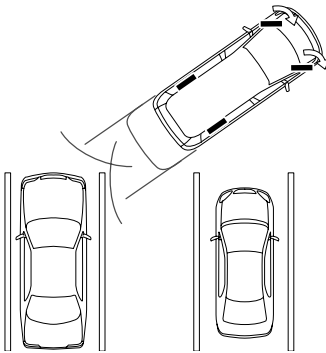
操作のしかた

以下の手順と逆方向の駐車スペースに駐車するときは、ハンドル操作がすべて左右逆になります。

- 1 駐車ガイド線表示モードにする。
(→ 226)
- 2 シフトレバーを **R** にする。
- 3 駐車ガイド線が駐車スペースの左端の区画線に合うまで後退したら止まる。



駐車ガイド線



知識

- 画面のように駐車ガイド線と区画線に合わせて後退すると、駐車スペースの幅が約2.2mの場合にほぼ中央に進入します。駐車スペースの幅に応じて止まる位置を調整してください。

- 4 ハンドルを右いっぱいにもわして、ゆっくり後退する。
- 5 車が駐車スペースと平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にする。画面を参考に最適な位置まで後退し、駐車を終える。



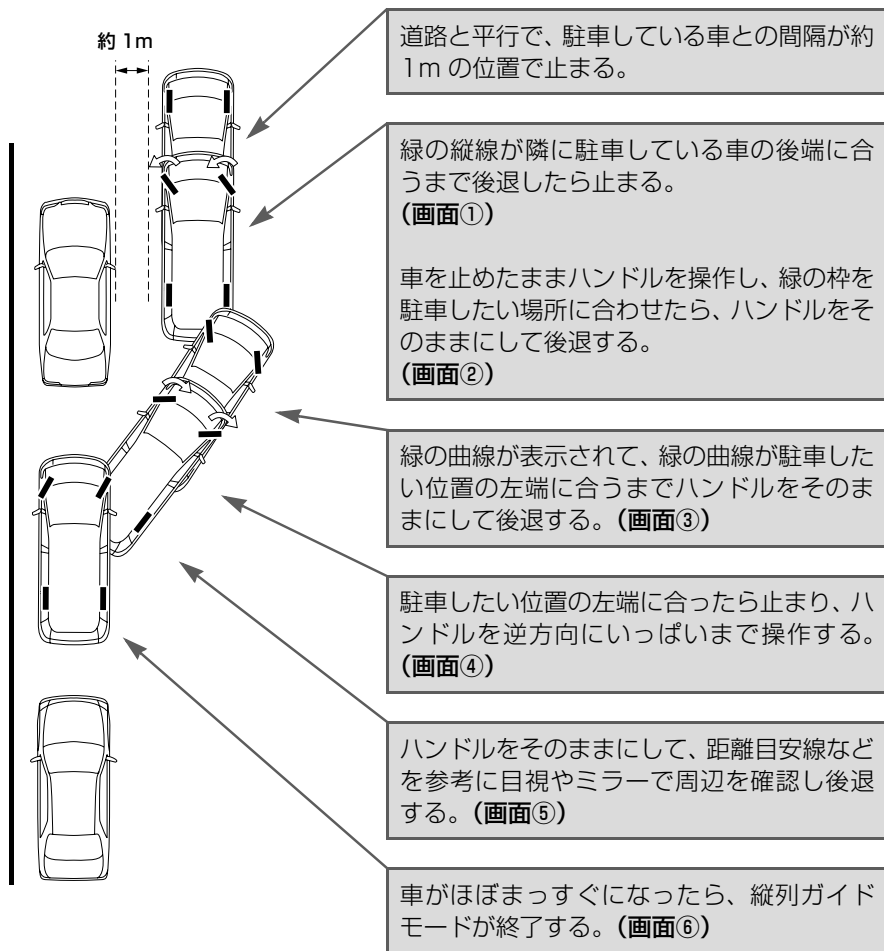
バックガイドモニター

縦列駐車のかた（縦列ガイドモード）

車の動きと画面・音声案内の流れ

〈車の動き〉

〈操作内容〉



■画面・音声案内の流れ

画面①

緑の縦線が、隣に駐車している車の後端に合うまで後退する。

再音声 | 車両周辺を直接確認して下さい | ガイド中止

音声案内	「緑の縦線が隣の車のうしろに合うまでバックして止まります。」
------	--------------------------------



ここまで後退する。

再音声 | 車両周辺を直接確認して下さい | ガイド中止

画面②

緑の枠を駐車したい場所に合わせる。

再音声 | 車両周辺を直接確認して下さい | ガイド中止

音声案内	「止まったままハンドルをまわして、緑の枠を駐車スペースに合わせます。」
------	-------------------------------------



再音声 | 車両周辺を直接確認して下さい

音声案内	「枠を合わせたらハンドルをそのままに車両周辺を確認しながらバックします。」
------	---------------------------------------

画面③

緑の曲線が駐車したい場所の左端に合うまで後退する。

再音声 | 車両周辺を直接確認して下さい



画面④

再音声 | 車両周辺を直接確認して下さい

音声案内	「緑の線が車を寄せたい位置に合ったら、止まってハンドルを右に切り返します。」
------	--

距離目安線などを参考に、目視やミラーで周辺を確認した後退する。

画面⑤

再音声 | 車両周辺を直接確認して下さい

音声案内	「ハンドルをそのままに車両周辺を確認しながらバックします。」
------	--------------------------------



画面⑥

再音声 | 車両周辺を直接確認して下さい

音声案内	「縦列ガイドを終了します。」
------	----------------

周辺モニター

警告

- ・カーブや坂道など平坦・まっすぐではない道路では正しく表示されないため、使わないでください。
- ・ハンドル操作は、必ず車を止めた状態で行ってください。

知識

- ・ガイドを中止したいときは、**ガイド中止** にタッチすると、最初（シフトレバーを **R** にしたとき）の画面にもどります。
- ・音声案内をもう一度聞きたいときは、**再音声** にタッチします。
- ・音声案内は運転席側スピーカーより出力されます。

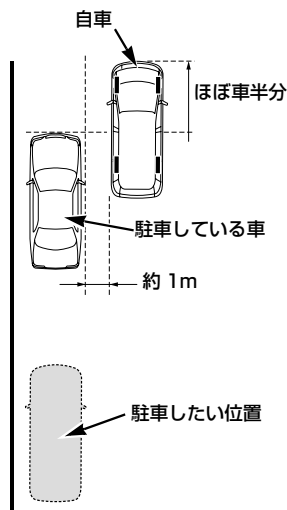
操作のしかた

以下の手順は、左側の駐車スペースに駐車するときの例を示しています。

右側の駐車スペースに駐車するときは、ハンドル操作などがすべて左右逆になります。

1 道路（または路肩）と平行で、駐車している車との間隔が約 1m の位置に止まり、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にする。

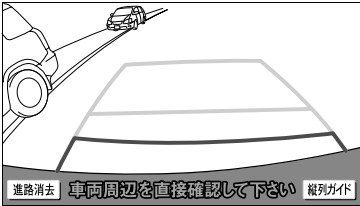
- 前後の位置は、駐車している車より車半分ほど前の位置にします。



2 シフトレバーを **R** にする。

3 車の位置を確認し、**縦列ガイド** にタッチ。

- 画面で、駐車している車のリヤタイヤよりうしろの部分が映っていることを確認してください。
映っていないときは、車を正しい位置まで前進させ、操作をやりなおします。

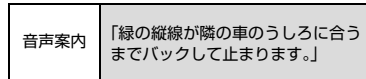
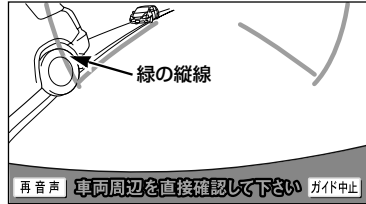


4 表示された画面と同じ位置に車が止まっていることを確認し、**次へ** にタッチ。

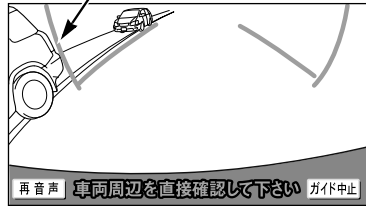


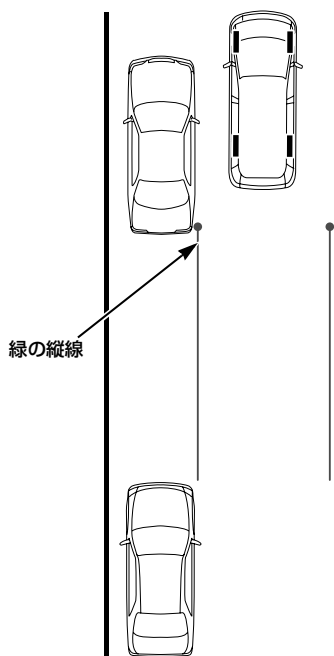
- ・ 前の画面に戻るとき
→ **ガイド中止** にタッチ。
- ・ この画面を表示させないようにするとき
→ **次回からこの表示を省略** にタッチ。
- ・ この画面を再度表示させるとき
→ 「バックガイドモニターの設定」 (→ 244)

5 音声で案内されたら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしたまま、緑の縦線が隣に駐車している車の後端に合う位置まで後退し、止まる。



車をここまで後退させる

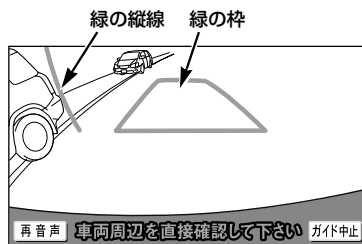




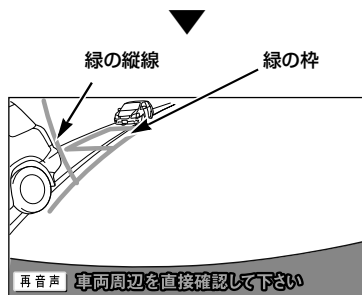
知識

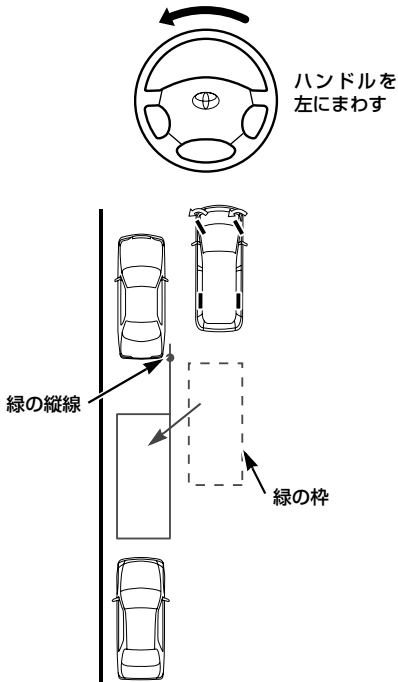
- ・ ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしないで後退すると、次の音声案内まで進んでしまうことがあります。
その場合は、最初に車を止めた位置まで車を前進させ、やりなおしてください。
- ・ シフトレバーを **G** 以外にしても、約 10 秒以内に **R** にもどせば、この画面にもどります。

6 音声で案内され、緑の枠が表示される。止まったままハンドルを左にまわして、緑の枠を駐車したい位置に合わせる。



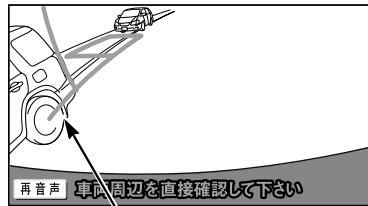
音声案内	「止まったままハンドルをまわして、緑の枠を駐車スペースに合わせます。」
------	-------------------------------------



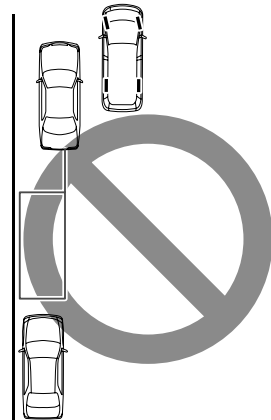


⚠ 注意

- ・ 緑の枠の中に障害物がないことを必ず確認してください。緑の枠の中に障害物がある場合は、縦列ガイドモードを使用することはできません。
- ・ 緑の枠を駐車したい位置に合わせるときは、必ず手前に伸びている緑の線が前方に駐車している車のタイヤにかからないようにしてください。緑の枠を駐車したい位置に合わせると前方に駐車している車にかかってしまう場合は、かからない範囲で合わせてください。

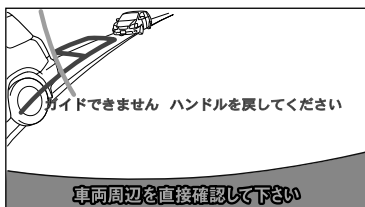


延長線がタイヤにかかっている

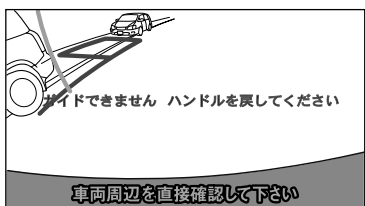


知識

- ・ 枠が赤くなって、下のようなメッセージが表示されたら、ガイドすることができませんので、ハンドルをもどしてください。



- ・ 枠が正しい駐車位置に合っている場合でも、下のようなメッセージが表示されることがあります。この場合、車が路肩から離れすぎていることが考えられますので、隣に駐車している車との間隔（約 1m）を確認してください。



- 7** 緑の枠を合わせ、音声で案内されたら、ハンドルをそのままの状態にして後退する。

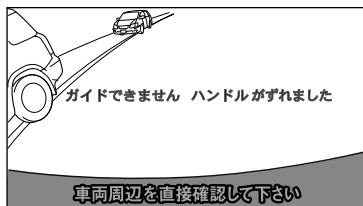
音声案内	「枠を合わせたらハンドルをそのままに車両周辺を確認しながらバックします。」
------	---------------------------------------

注意

- ・ 車の右前端を前方の障害物につけないように注意して、ゆっくり後退してください。

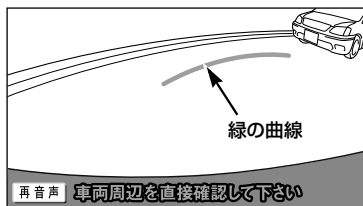
知識

- ・ 後退中にハンドルを操作してしまうと、ガイドされなくなります。その場合は、シフトレバーを **R** 以外にしてから、再度 **R** にして最初からやりなおしてください。

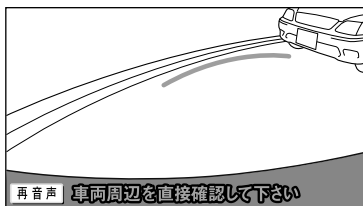


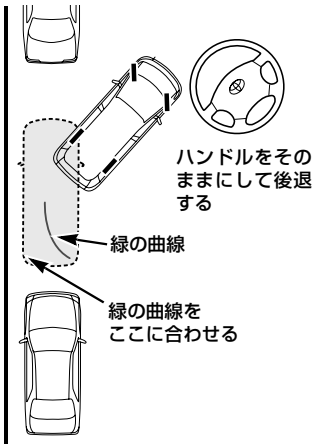
- ・ ごく低速で後退すると、次の案内が行われないことがあります。
- ・ 後退を開始すると、ガイド線が表示されなくなります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

- 8** 音声で案内され緑の曲線が表示されたら、ハンドルをそのままの状態にして後退する。緑の曲線が、駐車したい位置の左端の地点に合ったら止まる。



音声案内	「緑の線が車を寄せたい位置に合ったら、止まってハンドルを右いっばいに切り返します。」
------	--





- 11** 車が道路（または路肩）と平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にもどす。
距離目安線を参考に、必ず目視やミラーで車の前後を確認して、ゆっくり後退し止まる。

- 車がほぼまっすぐになったら、音声で案内され、縦列ガイドモードが終了します。

音声案内	「縦列ガイドを終了します。」
------	----------------

知識

- ・ 後退の速度が速すぎると、案内が間に合わないことがあります。

- 9** 車を止めたまま、ハンドルを右いっぱいまでまわす。

- 必ず車を止めた状態でハンドルを操作してください。

- 10** 画面が切り替わり音声で案内されたら、ハンドルをそのままの状態にして後退する。

音声案内	「ハンドルをそのままに、車両周辺を確認しながらバックします。」
------	---------------------------------

注意

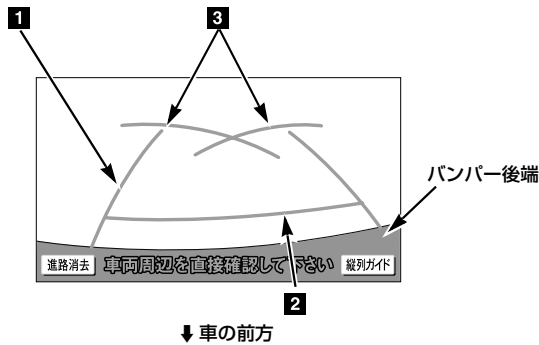
- ・ 車の左前端を前方に駐車している車にぶつけないよう注意して、ゆっくり後退してください。



バックガイドモニター

縦列駐車のかた（駐車ガイド線表示モード）

画面の見方



表示	内容
1 車幅延長線（緑色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示す。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
2 距離目安線 約 0.5m 先（緑色）	車の後方（バンパー後端から）の距離を示す。 ・ 約 0.5m 先を示します。
3 駐車ガイド線（緑色）	ハンドルをいっぱいまでまわして後退（もっとも小回り）したときの進路の目安を示す。 ・ 駐車時にハンドルを操作する位置の目安となります。

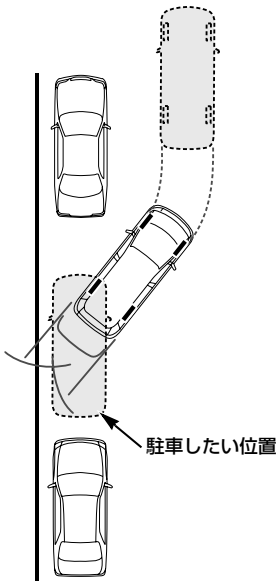
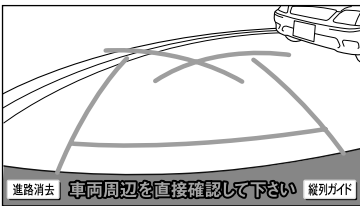
警告

- ・ 乗車人数・積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ・ 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

操作のしかた

以下の手順と逆方向の駐車スペースに駐車するときは、ハンドル操作がすべて左右逆になります。

- 1 駐車ガイド線表示モードにする。
(→ 226)
- 2 シフトレバーを **R** にする。
- 3 駐車ガイド線が駐車したい位置の左端に合うまで後退したら止まる。

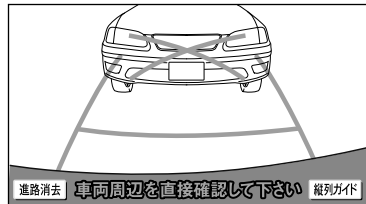


- 4 ハンドルを右いっぱいにもわして、ゆっくり後退する。

⚠ 注意

- ・車の左前角を前方に駐車している車にぶつけないよう注意して、ゆっくり後退してください。

- 5 車が道路（または路肩）と平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にする。
画面を参考に必ず目視やミラーで車の前後を確認し、最適な位置まで後退して、駐車を終える。



バックガイドモニターの設定

バックガイドモニター設定画面の表示

- 1 **設定** (画面外) を押す。
- 2 **運転支援** にタッチ。
- 3 **BGM 設定** にタッチ。



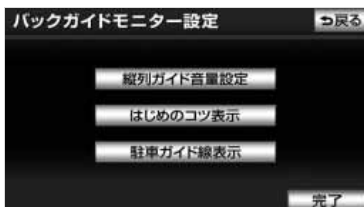
- 4 設定する項目を選択する。
 - 次の項目を設定できます。

項目	ページ
縦列ガイド音量設定	244
はじめのコツ表示	244
駐車ガイド線表示	226、 227

縦列ガイドの音量設定

設定 (画面外) → **運転支援** → **BGM 設定**
→ バックガイドモニター設定画面

- 1 **縦列ガイド音量設定** にタッチ。



- 2 設定したい音量にタッチし、**完了** にタッチ。
 - ・ 音声を OFF にするとき
→ **消音** にタッチ。

はじめのコツの表示設定

縦列ガイドモード (→ 234) に「はじめのコツ」を表示することができます。

設定 (画面外) → **運転支援** → **BGM 設定**
→ バックガイドモニター設定画面

- 1 **はじめのコツ表示** にタッチ。
- 2 **する** または **しない** にタッチし、**完了** にタッチ。

バックガイドモニターについての注意点

運転時の注意

警告

- ・バックガイドモニターを過信しないでください。
一般の車と同様、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら慎重に後退してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- ・後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ・画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。
画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て後退すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。後退するときは、必ず目視やミラーなどで後方や周囲の安全を直接確認してください。
- ・以下のような状況では、使用しないでください。車の進路が予想進路線から大きく外れる可能性があります。
 - ・凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
 - ・タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
 - ・バックドアが完全に閉まっていないとき
 - ・坂道など平坦でない道路
- ・バックガイドモニターの各モードの操作手順はあくまでも一例であり、駐車時の道路事情・路面や車の状況などにより、ハンドル操作のタイミング・操作量は異なります。以上のことを十分理解したうえで、バックガイドモニターをご使用ください。
また、駐車するときは、必ず駐車スペースに車を駐車できるかを確認してから操作をおこなってください。
- ・外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることがあります。特に動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- ・タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示されるガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。

注意

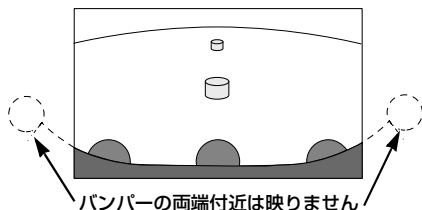
- ・本機能を過信しないで注意して運転してください。道路固有の特性や路面などの状況、また運転操作のばらつきや、舵角センサーの補正状態などにより予測した位置に駐車できない場合があります。
- ・本機能は、各車種ごとの設定が必要です。したがってお車の買い換えなどのとき、車載機を他の車へ付け替えるときは必ず販売店でバックガイドモニター設定値(車両データ)を変更してからご使用ください。(そのままでは本機能をご使用になれない車種があります)



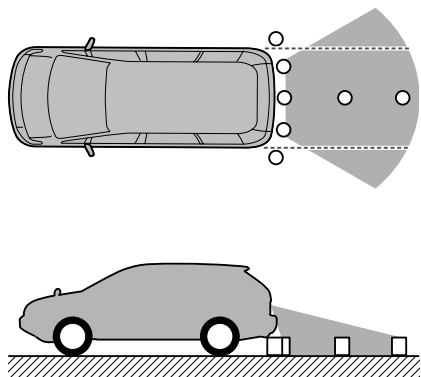
画面に映る範囲

バンパー後端から車の後方（下図の範囲）が映ります。

■画面



■映る範囲



知識

- ・ 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- ・ カメラに映る範囲には限度があり、バンパーの両端付近やバンパーの下にあるものは映りません。
- ・ バックガイドモニターのカメラは特殊なレンズを使用しているため、画面に映る映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。

- ・ 次のようなときは、画面が見づらくなる場合がありますが、異常ではありません。
 - ・ 暗いところ（夜間など）
 - ・ レンズ付近の温度が高い、または低いとき
 - ・ カメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき（雨天時など）
 - ・ カメラ付近に異物（泥など）がついたとき
 - ・ 太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき
- ・ バックガイドモニターの画質調整の方法は、ナビゲーション画面の調整と同じです。（→ 30）

カメラ

車両の後方に取りつけられています。

⚠ 注意

- ・バックガイドモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、以下のことにご注意ください。
- ・カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。カメラの位置、取り付け角度がずれるおそれがあります。
- ・カメラ部は防水構造となっていますので、取りはずし・分解・改造をしないでください。
- ・カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりするとカバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- ・カメラのカバーやレンズは樹脂ですので、有機溶剤・ボディワックス・油膜取り剤・ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- ・寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化を与えないでください。
- ・洗車時に高压洗浄機でカメラやカメラ周辺に直接水を当てないでください。強い水圧により衝撃が加わり、カメラが脱落する恐れがあります。また、内部に水が入り、故障の原因となることがあります。
- ・カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などのおそれがあります。早めにお買い上げの販売店で点検を受けてください。
- ・スチーム洗車機は、高温の蒸気が噴出するタイプがあるため、絶対に使用しないでください。

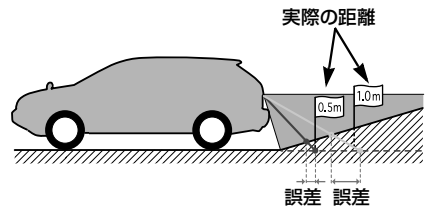
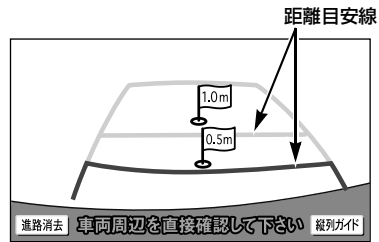
知識

- ・カメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などのよごれが付着したときは水洗いし、柔らかい布でふき取ってください。よごれがひどい場合は、中性洗剤で洗い流してください。

画面と実際の路面との誤差

距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、以下の状態のときは、画面のガイドと実際の路面上の距離・進路に誤差が生じます。

■急な上り坂が後方にあるとき

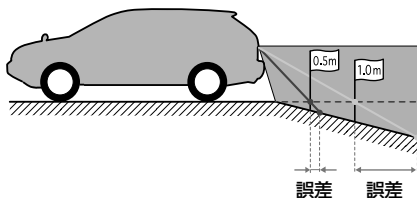
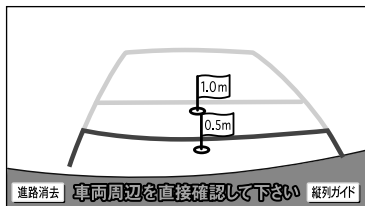


実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。そのため、上り坂に障害物があった場合には、実際より遠くにあるように見えます。

同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

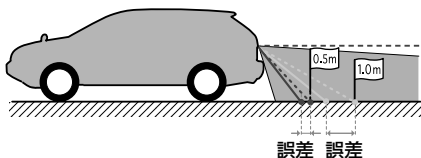


■急な下り坂が後方にあるとき



実際の距離よりうしろに距離目安線が表示されます。そのため、下り坂に障害物があった場合には、実際より近くにあるように見えます。同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

■車が傾いているとき



乗車人数、積載量などにより車が傾いているときは、実際の距離、進路と誤差が生じます。

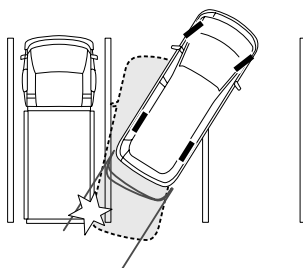
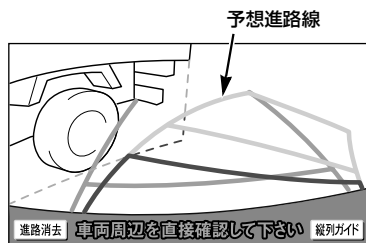
■立体物が近くにあるとき

画面のガイドは平面物（道路など）を対象にしています。

張り出しのある立体物（トラックの荷台のような障害物）が近くにあるときは、以下のことに注意して、ぶつからないようにしてください。

■予想進路線

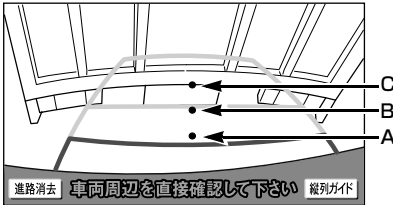
予想進路線は路面に対して表示されているため、立体物の位置を判断することはできません。



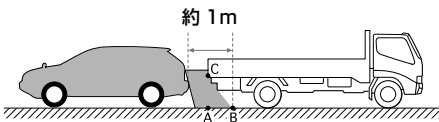
画面では、トラックの荷台が予想進路線の外側にあり、ぶつからないように見えますが、実際には荷台が進路上に張り出しているためぶつかることがあります。このように予想進路線が障害物の近くを通るときは、後方や周囲の安全を直接確認してください。

■距離目安線

距離目安線は路面に対して表示されているため、立体物との距離を判断することはできません。



A、B、Cの位置



画面では、距離目安線により約 1m 先 (B の位置) にトラックが駐車してあるように見えますが、実際には A の位置まで後退すると、ぶつかります。

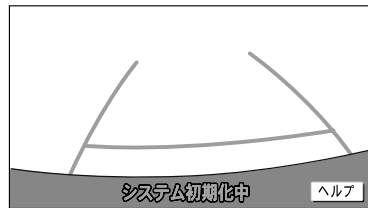
画面では A、B、C の順に近く見えますが、実際の距離は A と C は同じ距離で、B は A、C より遠い距離にあります。

■バッテリーの脱着後やシステム初期化中画面がでたときは

以下の場合には、必ず初期化作業を行ってください。

- バッテリーを脱着したとき
- シフトレバーを **Ⓡ** にして、システム初期化中画面が表示されたとき (バッテリー能力の低下など)

システム初期化中画面



■初期化作業

次のいずれかの操作をします。

- 車を止めた状態で、ハンドルを左いっぱいにまわしたあと、右いっぱいにまわします。(左右どちらが先でも可)
- できるだけ曲り角・カーブなどがなく、渋滞していない道路を前進で約 5 分間以上走行します。

通常の画面にもどれば、設定終了です。

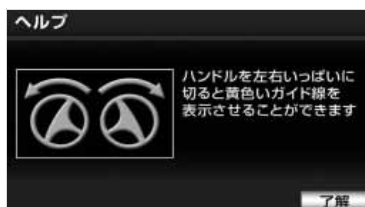
⚠ 注意

- ・ 上記操作を行っても、画面が切り替わらないときは、販売店で点検を受けてください。



知識

- ・システム初期化中画面で、**ヘルプ** にタッチすると、操作方法を表示させることができます。



画面に表示された操作をして、通常の画面にもどれば設定終了です。

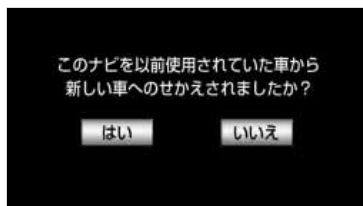
システム初期化中画面、またはヘルプ画面が表示されたままのときは、販売店で点検を受けてください。

了解 にタッチすると、もとの画面にもどります。

バッテリーの脱着後や車載機の載せ替えをしたときは

バッテリーの脱着や車載機を載せ替えた場合、チェンジレバーを **Ⓐ** にすると確認画面が表示されます。本機を載せ替えた場合、必ず販売店でバックガイドモニターの設定を行ってください。

1 **はい** または **いいえ** にタッチ。



- ・ 車載機を載せ替えたとき
➔ **はい** にタッチ。
- ・ 車載機を載せ替えていないとき
➔ **いいえ** にタッチ。
- ・ **はい** にタッチしたとき
➔ 次に表示される画面で **OK** にタッチ。

バックモニターとは

車両後方の映像をモニター画面に映し出し、ガイド線で駐車時の後退操作を補助する装置です。

※車種により、バックモニター機能が使用できないことがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。

警告

- ・ バックモニターは、後退操作を補助する装置です。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。(→ 254)
- ・ カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。(→ 256)

知識

- ・ 本文中で使用している画面のイラストは例であり、イラストと実際に映し出される映像では車両の映り込みなどが異なることがあります。



バックモニター

操作のしかた

操作のしかた

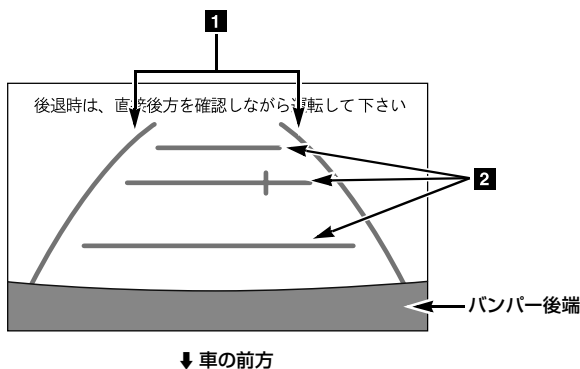
1 エンジンスイッチがONのとき、シフトレバーを **R** にする。

- ・ 解除するとき
→シフトレバーを **R** 以外にする。

知識

- ・ シフトレバーを **R** にしていても、画面外の **現在地** ・ **♪** など各モードのスイッチを押すと、押したスイッチのモード画面に切り替わります。

画面の見方



表示	内容
1 車幅延長線 (黄色)	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示す。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
2 距離目安線	車の後方 (バンパー後端から) の距離を示す。 ・ ハンドル操作と連動しません。 ・ 約 0.5m 先 (1 本目) ・ 約 1m 先 (2 本目) ・ 約 2m 先 (3 本目) を示します。

警告

- ・ 乗車人数・積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ・ 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

知識

- ・ ガイド線は表示する/しないを設定できます。(→ 253)

ガイド線表示の設定

後方の映像にガイド線を表示する / しないを設定できます。

バックモニター映像表示中 (→ 252)

- 1 **設定** (画面外) を 1 秒以上押し続ける。
- 2 **ガイド ON** または **ガイド OFF** にタッチし、**完了** にタッチ。



運転時の注意

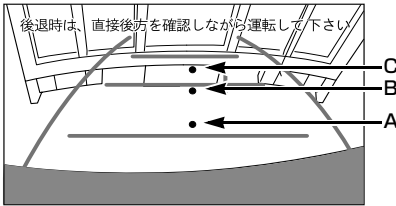
警告

- ・ バックモニターを過信しないでください。
一般の車と同様、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら慎重に後退してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- ・ 後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ・ 画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。
画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て後退すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。後退するときは、必ず目視やミラーなどで後方や周囲の安全を直接確認してください。
- ・ 以下のような状況では、使用しないでください。
 - ・ 凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
 - ・ タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
 - ・ バックドアが完全に閉まっていないとき
 - ・ 坂道など平坦でない道路
- ・ 外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることがあります。特に動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- ・ タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示されるガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。

画面に映る範囲

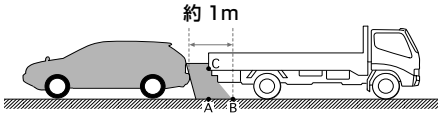
バンパー後端から車の後方（下図の範囲）が映ります。

■画面



■映る範囲

< A、B、C の位置 >



距離目安線は路面に対して表示されているため、立体物との距離を判断することはできません。

画面では、距離目安線により約 1m 先 (B の位置) にトラックが駐車してあるように見えますが、実際には A の位置まで後退すると、ぶつかります。

画面では A、B、C の順に近く見えますが、実際の距離は A と C は同じ距離で、B は A、C より遠い距離にあります。

知識

- ・ 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。
- ・ シフトレバーを **⑤** にした瞬間は、一端黒画面になりますが、その後次第に安定します。
- ・ 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- ・ カメラに映る範囲には限度があり、バンパーの両端付近やバンパーの下にあるものは映りません。
- ・ バックモニターのカメラは特殊なレンズを使用しているため、画面に映る映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。
- ・ 次のようなときは、画面が見づらくなる場合がありますが、異常ではありません。
 - ・ 暗いところ（夜間など）
 - ・ レンズ付近の温度が高い、または低いとき
 - ・ カメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき（雨天時など）
 - ・ カメラ付近に異物（泥など）がついたとき
 - ・ 太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき
- ・ 蛍光灯、ナトリウム灯、水銀灯などの照明下でカメラ撮影を行うと、照明および照明の照らされている部分がちらついているように見えることがあります。（フリッカー現象）
- ・ 後方の映像は実際の色合いと異なることがあります。
- ・ 車両によりガイド線が左右にずれて表示されることがありますが、故障ではありません。
- ・ バックモニターの画質調整の方法は、ナビゲーション画面の調整と同じです。（→ 30）



カメラ

車両の後方に取りつけられています。

⚠ 注意

- ・バックモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、以下のことにご注意ください。
- ・カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。カメラの位置、取り付け角度がずれるおそれがあります。
- ・カメラ部は防水構造となっていますので、取りはずし・分解・改造をしないでください。
- ・カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりするとカバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- ・カメラのカバーやレンズは樹脂ですので、有機溶剤・ボディワックス・油膜取り剤・ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- ・寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化を与えないでください。
- ・洗車時に高圧洗浄機でカメラやカメラ周辺に直接水を当てないでください。強い水圧により衝撃が加わり、カメラが脱落する恐れがあります。また、内部に水が入り、故障の原因となることがあります。
- ・カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などのおそれがあります。早めにお買い上げの販売店で点検を受けてください。
- ・スチーム洗車機は、高温の蒸気が噴出するタイプがあるため、絶対に使用しないでください。

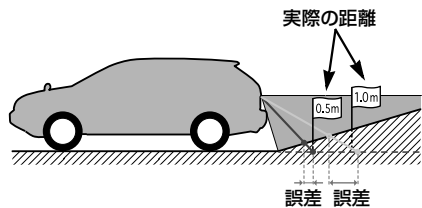
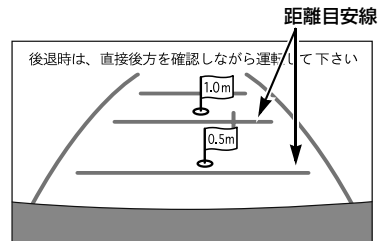
知識

- ・カメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などのよごれが付着したときは水洗いし、柔らかい布でふき取ってください。よごれがひどい場合は、中性洗剤で洗い流してください。

画面と実際の路面との誤差

距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、以下の状態のときは、画面のガイドと実際の路面上の距離・進路に誤差が生じます。

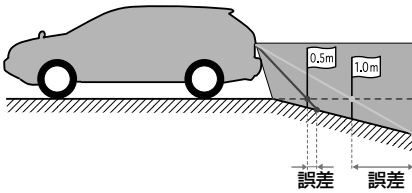
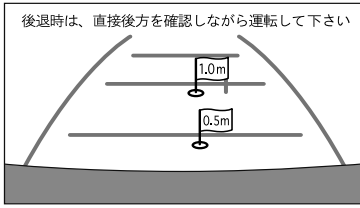
■急な上り坂が後方にあるとき



実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。そのため、上り坂に障害物があった場合には、実際より遠くに見えるように見えます。

同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

■急な下り坂が後方にあるとき



実際の距離よりうしろに距離目安線が表示されます。そのため、下り坂に障害物があった場合には、実際より近くにあるように見えます。

同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。





A large rectangular area with a light gray background and horizontal lines, intended for writing a memo.

ETC システム

ETC システム 260

- ETC システムについて 260
 - ETC システムについて260
 - ETC カードの有効期限
案内について260
- ETC 画面の使い方 261
 - ETC 画面の表示261
 - ETC 割込表示261
 - ETC マーク表示262
 - 履歴表示262
 - 統一エラーコードの表示262
 - ETC 登録情報の表示262
 - ETC の通知設定263



本書では、オプションのナビ連動 ETC システムが装着された車両の画面での操作のみを説明しています。ETC ユニット・ETC 車載機本体の操作については、「ETC 取扱書」をご覧ください。

ETC システムについて

ETC システムについて

ETC (Electronic Toll Collection) システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。

路側無線装置と車両のETCユニットとの間で通信を行い、料金はお客様が登録されたETCカードの引き落とし口座から後日引き落とされます。

⚠ 警告

- ・ 安全のため、運転者は走行中に ETC カードの抜き差し、および ETC ユニットの操作を極力しないください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。車を停車させてから操作をしてください。

⚠ 注意

- ・ ETC カードには有効期限があります。あらかじめETCカードの有効期限をご確認ください。

ETC カードの有効期限案内について

ETC カードの有効期限が当月、または切れている場合、音声と画面表示で案内されます。

ETC カードを挿入する、または挿入した状態で車両のエンジンスイッチを ACC、または ON にすると、「ETC カードの有効期限が切れています」などと案内されます。

⚠ 注意

- ・ 本機能は、ETC カードの有効期限を確認するための補助手段として使用してください。ETC を使用する前は、必ず ETC カードに記載されている有効期限を確認してください。

知識

- ・ 通知設定画面の ETC 音声案内 (→ 263) を「しない」に設定していても、ETC カードの有効期限は案内されます。

ETC 画面の表示

情報 (画面外) → 情報画面

1 [ETC] にタッチ。



2 ETC 画面が表示される。

ETC カードメッセージ



ETC カードメッセージ

現在のETCシステムの状態が表示されます。

メッセージ	状態
ETC カード確認中	ETC カードを読み込んでいます。
ETC カード挿入済み	ETC カードが挿入されていることを確認しました。
システム異常	ETC システムに何らかの異常が発生しています。
ETC カード異常	ETC カードを読み込むことができませんでした。
ETC カード未挿入	ETC カードが挿入されていません。
未セットアップ	ETC ユニットがセットアップされていません。

メッセージ	状態
セットアップ完了	ETC ユニットがセットアップされました。

ETC 割込表示

有料道路にあるETCゲートを通ったときや、エラーが発生したときに表示されます。

割込表示



知識

- ・ 通知設定画面の ETC 割込表示 (→ 263) を「しない」に設定しても、ナビ詳細設定の料金案内 (→ 101) を「する」に設定してあると、料金所手前での料金案内は実施されてしまいます。
- ・ 表示される通行料金は道路事業者の割引きなどにより実際と異なる場合があります。また、他のナビ案内などと重なったときは、通行料金の割込表示・音声は行われません。

ETC マーク表示

ETC カードを挿入すると、情報画面に ETC マークが表示されます。

ETC マーク表示



知識

- ETC マーク表示は、ETC ゲートを通過できることを表してはなりません。また、有効期限切れのカードを挿入しても表示されません。

履歴表示

情報 (画面外) → ETC → ETC 画面

1 **履歴情報表示** にタッチ。

2 履歴表示を切り替える。

- 最新** … 最新の履歴にもどる
- 詳細** … 利用区間を表示する

ETC履歴表示			戻る
最新	利用日	料金	
▲	2011年 12月 27日	10000円	詳細
	2011年 12月 24日	2400円	詳細
	2011年 12月 22日	900円	詳細
	2011年 12月 20日	12300円	詳細
▼	2011年 12月 13日	700円	詳細

注意

- ETC ゲート付近で履歴を表示させると、路側無線装置との通信ができないことがあります。

知識

- 表示させることができる履歴は、ETC カードに記録されるため、記録件数は使用する ETC カードにより異なります。(最大 100 件)
- 道路事業者の設定する料金所情報に追加・変更があった場合、利用区間が正しく表示されないことがあります。

統一エラーコードの表示

最後に発生した統一エラーコードが確認できます。

情報 (画面外) → ETC → ETC 画面

1 エラー発生時、**登録情報表示** にタッチ。

ETC 登録情報の表示

お客様の車の ETC ユニットに登録された情報が表示されます。

情報 (画面外) → ETC → ETC 画面

- 1 **登録情報表示** にタッチ。
- エラー発生時は最後に発生した統一エラーコードも表示されます。

ETC の通知設定

- 1 **設定** (画面外) を押す。
- 2 **ETC** にタッチ。
- 3 **通知設定** にタッチ。



- 4 各項目の **する** または **しない** にタッチし、**完了** にタッチ。

次の設定を変更することができます。

■ ETC 割込表示

「ETC 割込表示」(→ 261)

■ ETC 音声案内

ETC システムを利用するとき、音声を出力する。

■ ACC オン時警告表示

エンジンスイッチを OFF(LOCK)から ACC にしてから約 20 秒以上経過したとき、カードの差し忘れなどを画面に表示して警告する。

■ ACC オン時警告音声案内

エンジンスイッチを OFF(LOCK)から ACC にしてから約 20 秒以上経過したとき、カードの差し忘れなどを音声で警告する。

■ カード抜き忘れ警告

ETC カードが挿入されている状態で、エンジンスイッチを ACC から OFF (LOCK) にしたとき、お客様の車の ETC ユニットから警告音(ブザー音)の出力、または音声の出力のいずれかで警告する。





A large rectangular area with a light gray background and horizontal lines, intended for writing a memo.

参考情報 266

- アフターサービスについて 266
保証について266

- バッテリーの交換について 267
バッテリー交換をする前に267
バッテリーを交換した後に268

- お手入れについて 269
車載機のお手入れ269
アンテナのお手入れ.....269

- VICS 情報有料放送サービス
契約約款 270

- 仕様について 272
車載機の仕様について272

さくいん 274

- 50 音さくいん 274
- アルファベットさくいん 280



アフターサービスについて

保証について

1) 保証の内容

トヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場にてトヨタ車にお取付けしたトヨタ純正商品に材料、又は製造上の不具合が発生した場合、下記に示す期間と条件に従ってこれを無償修理いたします。

(以下、この無償修理を保証修理といたします。)

保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取外した不具合部品はトヨタの所有となります。

2) 保証の期間、受け方

① 保証の期間

保証修理を受けられる期間は、商品をトヨタ車にお取付けした日をご使用開始日として起算し3年間とします。

ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでとします。

② 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合はトヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場へ自動車に取付けた状態でお持ちいただき、保証修理をお申しつけください。

3) 保証しない事項

① 保証期間内でも、下記に起因する不具合は保証修理いたしません。

- ・ トヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場以外での取付け、修理およびトヨタが認めていない改造など
- ・ 取扱書に示す取扱い方法と異なる使用および不適切な保管などおよび地震、台風、水害などの天災並びに事故、火災

② 次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・ 消耗部品および油脂類など（ヒューズ、各種電球など）
商品を使用できなかった事による不便さおよび損失など

4) 保証の適用

日本国内で使用されている場合のみに適用いたします。

5) その他

保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

このSDナビゲーションの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

知識

- ・ アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

バッテリーの交換について

バッテリー交換をする前に

お車から車載機やバッテリーを取りはずした場合、一部（下記表）を除き、車載機に保存されている情報（設定）が初期化（消去）されます。お車の点検やバッテリーの交換、地図データの全更新を行う際は、ご注意ください。

■初期化されない情報

項目	内容
メンテナンス	各種項目・自動通知設定
メモリ地点	登録したメモリ地点（自宅を含む）
迂回メモリ地点	登録した迂回メモリ地点
販売店の設定	設定した販売店の情報
ユーザーカスタマイズ	記憶させた各種ナビ設定
ワンセグ放送	プリセットスイッチに記憶されたチャンネル
エコ機能	燃費の設定やこれまでの履歴
バックガイドモニター*	バックガイドモニターの設定

※「このナビを以前使用されていた車から新しい車へのせかえされましたか？」のメッセージに「いいえ」を選択したとき。（→ 250）

知識

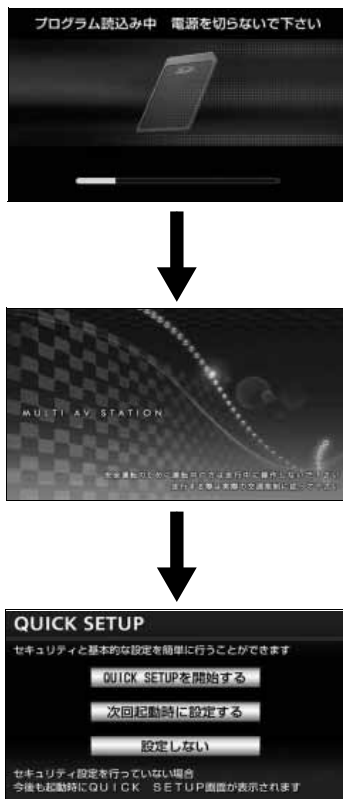
・一度初期化（消去）された内容（データ）は元に戻せません。ご注意ください。



バッテリーを交換した後に

バッテリーを交換したとき（バッテリーの ⊕ ターミナルを接続）は、車両のエンジンスイッチを ACC または ON にするとプログラムの読み込みが開始されます。プログラム読み込み中は絶対にバッテリーターミナルをはずさないでください。

次のように画面がかわります。



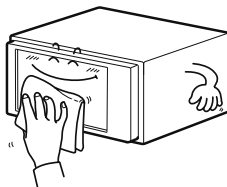
知識

- ・ セキュリティを設定している場合（→ 35）や地図 SD カードが差し込まれていない場合（→ 16）は、表示される画面は異なります。

お手入れについて

車載機のお手入れ

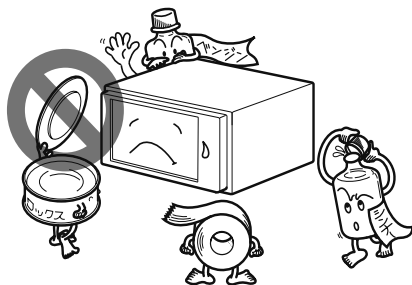
- 汚れをおとす場合、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。汚れがひどい場合、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげます。



タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください

化学ぞうきんをご使用の場合、その注意書に従ってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

アンテナのお手入れ

- フィルムアンテナおよびケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。表面処理を傷める原因となります。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下することがあります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第1章 総則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICS サービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICS サービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICS デスクランプラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICS サービスの種類)

第4条 VICS サービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICS デスクランプラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。
(サービスの提供区域)

第7条 VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICS サービスは、VICS 対応 FM 受信機（VICS デスクランプラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICS サービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICS サービスの種類に対応したVICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第4条に示すVICS サービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICS サービス契約を解除したものとみなしません。

- (1) 加入者がVICS デスクランプラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICS デスクランプラーの使用が不可能となったとき
(当センターが行う契約の解除)

第12条

1 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条

- 1 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条

- 1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは当該変更においても変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- 2 VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

【別表 視聴料金】

視聴料金 300円(税抜き)

ただし、車載機購入価格に含まれております。



※この契約約款は、2013年11月1日変更時のものを掲載しています。

仕様について

車載機の仕様について

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が車載機と一致しないことがありますのでご了承ください。

■GPS アンテナ

供給電源電圧	4.0 ~ 5.0 (V)
消費電流	10 ~ 30 (mA)
作動温度	-30 ~ 80 (°C)
保存温度	-40 ~ 100 (°C)

■テレビ・ディスプレイ

受信チャンネル	UHF13 ~ 62 チャンネル
液晶パネル	7 型ワイド低反射パネル
画面寸法	157.2 (W) × 82.65 (H) mm
画素数	1,152,000 個 (800 (H) × 480 (V) × 3)
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
動作温度範囲	-20 °C ~ +65 °C
保存温度範囲	-40 °C ~ +85 °C

■ラジオ・チューナー部

受信周波数	AM…522 ~ 1,629kHz FM…76 ~ 90MHz
実用感度	AM…34dB μ V (S/N20dB) FM…13dB μ V (S/N30dB)
周波数特性	30 ~ 15,000Hz (FM)
ステレオセパレーション	26dB (1kHz)

■CD 部

全高調波歪み率	0.1% (1kHz, 0dB)
周波数特性	20 ~ 20,000Hz
S / N 比	70dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	90dB (1kHz)

■共通部

定格出力	15W × 4 (1kHz、1%4Ω) (EIAJ)
最大出力	40W × 4 (試験電圧 14.4V)
適合負荷インピーダンス	4Ω (各チャンネル)
電源電圧	DC13.2V (11-16V) アース専用
消費電流	0.5W × 4 出力時…約 3.5A 最大…約 14A
外形寸法	横幅 205.5mm · 高さ 104mm · 奥行 177.1mm
質量 (重量)	約 2.36kg

■バックガイドモニター (オプション)

撮像素子	1/4 インチ カラー CMOS
有効画素数	約 31 万画素数
水平解像度	300TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離 f = 1.41mm F 値 1 : 2.4 画角 (水平、垂直) 135°、105°
TV 方式	NTSC
標準映像出力レベル	1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度	0.71lux (25IRE)
ホワイトバランス方式	自動
自動感度調整範囲	1 : 1600 以上
電源電圧	DC5.7V ~ 8.4V
消費電流	100mA (最大)
使用温度範囲	- 30℃ ~ + 70℃
保存温度範囲	- 40℃ ~ + 85℃
外形寸法カメラユニット (W × H × D)	約 23mm × 20mm × 24mm
質量 (重量)	約 25g (ケーブル除く)



あ

アクセントカラーの変更.....	37
アフターサービス.....	266
安全・快適走行設定.....	139
案内道路情報（ルート情報）.....	92
案内表示設定.....	136

い

ETC 画面の使い方.....	261
ETC 画面の表示.....	261
ETC の設定（通知設定）.....	263
ETC マーク表示.....	262
エラーコードの表示.....	262
登録情報の表示.....	262
履歴表示.....	262
割込表示.....	261
ETC システム.....	259
一時停止案内.....	63
IC の指定・解除.....	112

う

迂回メモリ地点の修正.....	125
迂回メモリ地点の消去.....	125
迂回メモリ地点の登録.....	124

え

エコ機能.....	145
エコ情報の表示.....	148
エコドライブインフォメーション の設定.....	148
燃費の計算.....	145
ルート案内時の燃費設定.....	147
SD メモリーカード	
SD メモリーカードについて.....	21
SD メモリーカードの出し入れ.....	15
MP3.....	183
MP3 について.....	186
同じフォルダを繰り返し聞く.....	184
繰り返し聞く.....	184
再生する.....	183
全フォルダの中からランダムに聞く.....	185
ディスクの出し入れ.....	15
早送り、早戻し.....	184
ファイルを選ぶ.....	184
フォルダの中からファイルを探す.....	185
フォルダの中からランダムに聞く.....	185
フォルダを選ぶ.....	183

フォルダを探す.....	185
エリアスイッチ	
ラジオ.....	180

お

お手入れ.....	269
アンテナのお手入れ.....	269
車載機のお手入れ.....	269
オーディオ&ビジュアル.....	173
AUX.....	203
CD プレーヤー.....	181
MP3/WMA.....	183
音楽 CD.....	181
ラジオ.....	178
オーディオ操作画面.....	175
オーディオ操作スイッチ.....	9
オーディオ電源.....	175
音質調整.....	177
音声案内.....	95
音声案内について.....	48
音声設定.....	137
音声の設定.....	75
音声多重放送	
地上デジタルテレビ.....	202
ワンセグ.....	195
音量設定	
ナビゲーション.....	75
バックガイドモニター.....	244
音量調整	
オーディオ.....	175
音量調整スイッチ.....	9
音量バランスの調整.....	177
オンルートスクロール.....	104
オンルートスクロールの設定.....	104

か

ガイド画面	
バックガイドモニター.....	225
ガイド方法	
バックガイドモニター.....	226
画質の調整.....	31
学校存在案内.....	66
カメラ	
バックガイドモニター.....	247
バックモニター.....	256
画面の調整・設定.....	30
画面モードについて.....	32
画面モードの切り替え	
VTR.....	206

画面を消す	32
カレンダー機能	222

き

季節規制区間の迂回ルート探索	114
季節規制区間の表示	67
距離の補正	131
緊急情報	166

け

県境案内	69
言語の切り替え	14
現在地スイッチ	9
現在地の修正	130
現在地の表示	49

こ

交差点案内	97
交差点拡大図表示	97
ターンリスト図表示	99
レーンリスト図表示	97
交差点拡大図表示	
拡大図表示の解除	99
交差点拡大図	97
3D 交差点拡大図表示	98
立体的な拡大図表示	99
連続車線変更案内	98
高速道路・都市高速道路表示	70
高速分岐案内	73
高速路線マップ	71
都市高速マップ	74
ハイウェイモード	70
高速分岐案内画面の表示・解除	73
高速路線マップ表示・解除	71、72
縮尺の切り替え	72
交通情報放送	180
交通・ナビ関連情報の表示	221
故障とお考えになる前に	
ナビゲーション	152
ワンセグ	197
個人情報の初期化	38
5 ルートの詳細情報	93
5 ルート表示	93
こんなメッセージが表示されたときは	
ナビゲーション	150
ワンセグ	197

さ

作動条件	8
残距離表示	47
残距離表示の切り替え	106
サンプリング周波数	186、217

し

CD	181
曲を選ぶ	181
曲を探す	182
繰り返し聞く	182
再生する	181
使用できるディスク	18
ディスクの出し入れ	15
早送り、早戻し	182
ランダムに聞く	182
GPS について	149
GPS ボイスナビゲーション	41
地図について	156
地図の操作	49
地点の登録	117
VICS・交通情報	160
目的地案内	87
市街図表示・解除	59
事故多発地点案内	66
自車マーク	46
システム初期化中画面	
バックガイドモニター	249
シーズンレジャーランドマークの表示	68
施設で地図を呼び出す	81
施設内容の表示	85
施設の表示・消去	60、61
自宅の登録・解除	118、119
自宅を目的地に設定	89
視点の調整 (リアル市街図)	57
自動音量切替	
ナビゲーション	75
自動再探索	107
自動通知 (メンテナンス案内) の設定	142
自動表示切替設定	136
車庫入れ	
バックガイドモニター	226
車載機	9
車載機の設定	37
アクセントカラーの変更	37
個人情報の初期化	38
操作画面継続表示の設定	37
BEEP 音通知の設定	37

車速設定（平均車速の設定）	100
車両情報の設定	102
ジャンルで地図を呼び出す	82
周辺施設走行中呼出ジャンルの変更	62
住所で地図を呼び出す	81
渋滞・規制音声案内	163
縦列駐車	
バックガイドモニター	227
仕様	272
情報画面	220
情報スイッチ	9

す

スイッチの表示	50
スイッチ表示設定	50
スケール表示	158
ステアリングスイッチ	11
3D 交差点拡大図表示	98
3D 表示・解除	56
角度の調整	56
地図の回転	57
ルート方向アップ表示	57

せ

精度について	154
設定・編集（ETC）	
通知設定	263
設定・編集（運転支援）	
安全・快適走行設定	139
設定・編集（ナビ）	
案内中止／案内再開	94
音量設定	75
地図更新	156
ナビ詳細設定	134
メモリ地点登録編集	117、124
ルート変更	109
設定・編集（メンテナンス）	
項目設定	140
販売店設定	143
メンテナンス詳細設定	142
設定スイッチ	9
設備マーク表示	70
説明音声（操作説明音声）	75
全ルート図表示	90

そ

走行軌跡の表示・消去	67
操作画面継続表示の設定	37

操作説明音声（説明音声）	75
その他（ナビ詳細設定）	138
ソフトウェアキーボード	24
各スイッチの使い方	24

た

タイムスタンプ	161
WMA	183
同じフォルダを繰り返し聞く	184
繰り返し聞く	184
再生する	183
全フォルダの中からランダムに聞く	185
WMA について	186
ディスクの出し入れ	184
早送り、早戻し	184
ファイルを選ぶ	184
フォルダの中からファイルを探す	185
フォルダの中からランダムに聞く	185
フォルダを選ぶ	183
フォルダを探す	185
探索条件の変更	109
ターンリスト図表示・解除	99、100

ち

近くの施設の検索	61
ルートを考慮したリストの表示	62
地上デジタルテレビ	198
地図記号・表示	158
地図更新画面	156
地図差分更新	169
地図縮尺の切り替え	52
地図データについて	156
地図データの情報を見る	156
地図データベースについて	157
地図について	156
地図の移動（ワンタッチスクロール）	51
地図の縮尺スケール表示	158
地図の操作	49
地図の表示	49
地図の表示色の切り替え	58
地図の呼び出し方法	76
施設	81
ジャンル	82
住所	81
電話番号	81
マップコード	83
名称	78
郵便番号	83
履歴	84

地図表示画面の設定	60
地図表示設定	134
地図向きの切り替え	53
地点の登録	117
駐車	
バックガイドモニター	224
バックモニター	251

つ

通過道路指定の解除	114
通過道路の指定	113
通過道路の修正	113

て

提携駐車場の検索	86
ディスプレイ開警告ブザー	18
出入口 IC の指定・解除	112
デモンストレーション (デモ)	94
テレビ (地上デジタルテレビ)	198
エリアスイッチについて	201
音声多重放送の音声モードを 切り替える	202
自動でチャンネルを記憶する	201
地上デジタルテレビを見る	199
チャンネルを記憶する	200
チャンネルを選ぶ	200
番組を切り替える	200
ワンセグ放送に自動で切り替える	202
テレビ (ワンセグ放送)	190
アンテナインジケータについて	190
EPG (電子番組表) を見る	194
音声を切り替える	195
音声多重放送の音声モードを 切り替える	195
緊急警報放送 (EWS) について	196
字幕を切り替える	196
初回起動時の設定	191
チャンネルを選ぶ	192
番組を選ぶ	192
プリセットモード	193
ワンセグを見る	191
電話番号で地図を呼び出す	81

と

統一エラーコードの表示 (ETC)	262
到着予想時刻表示	
ナビゲーション	47、100
到着予想時刻表示の切り替え	106

道路形状案内	64
特別メモリ地点の登録・解除	118、119
都市高速マップ表示・解除	74、74

な

ナビゲーション画面の調整	30
ナビゲーション画面の見方	46
ナビ詳細設定	134
案内表示設定	136
音声設定	137
自動表示切替設定	136
その他	138
地図表示設定	134
ルート系設定	137
ナビ設定の記憶・消去	132、133

に

2 画面表示 (地図)	53
右画面の設定	54
2 画面表示 (地図 / エコ)	55

の

ノースアップ表示	53
----------	----

は

ハイウェイモード表示・解除	70、71
バックガイドモニター	224
縦列駐車	227
並列駐車	226
バッテリーの交換	267
ハートフル音声	75
販売店の修正	144
販売店の消去	144
販売店の設定	143

ひ

BEEP 音通知の設定	37
ビジュアルシティマップ表示	63
VICS・交通情報	160
渋滞・規制音声案内	163
VICS 記号	168
VICS・交通情報の表示設定	162
VICS 図形情報・文字情報	164
放送局の選択	165
昼間表示	31
ヒント機能	23

ピンポイント検索 85

ふ

フェリー航路の案内 103

フロントワイド表示 53

へ

平均車速の設定（車速設定） 100
並列駐車

バックガイドモニター 226

ヘディングアップ表示 53

ほ

方位マーク 46

補正が必要なとき 130

ま

マップオンデマンド（地図差分更新） 169

差分更新 169

専用アプリケーションソフトで更新 170

全更新 169

地図更新画面 156

マップコード 83

マップコードで地図を呼び出す 83

マップマッチング 45

み

右画面の設定（2画面表示時） 53

め

名称で地図を呼び出す 78

メモリ地点の移行 126

登録した場所のデータを

車載機に移す 128

登録した場所のデータを

SDメモリーカードに移す 126

パスワードの設定 127

メモリ地点の修正 118

位置修正 122

自宅・特別メモリ地点に登録 118

自宅・特別メモリ地点の解除 119

電話番号入力 122

マークの変更 119

名称入力 120

名称表示 121

名称読み入力 122

メモリ地点の消去 123

メモリ地点の登録 117

メンテナンス機能 140

自動通知（メンテナンス案内）の設定

..... 142

メンテナンス案内 141

メンテナンス時期の設定 140

メンテナンス詳細設定 142

メンテナンス設定の更新 142、143

メンテナンス設定の消去 141、143

も

モードの切り替え（オーディオ） 176

目的地案内 87

目的地案内の開始・中止 94

目的地スイッチ 9

目的地の消去 111

目的地の設定 88

目的地の追加 110

目的地の並び替え 110

目的地方向マーク 47

目的地履歴の消去 115

文字入力

ソフトウェアキーボード 24

メモリ地点の名称入力 120

名称で地図を呼び出す 78

ゆ

郵便番号で地図を呼び出す 83

よ

呼び出した地図の操作 85

夜画表示 31

ら

ラジオ 178

エリアスイッチについて 180

交通情報放送を聞く 180

自動で放送局を記憶する 179

放送局を選ぶ 178

放送局を記憶する 179

ラジオを聞く 178

ラジオアンテナの設定 103

り

リアル市街図表示 56

リスト画面の切り替え方	28
立体ランドマークの表示	63
立体的な拡大図表示	99
料金案内.....	101
履歴で地図を呼び出す	84

る

ルート系設定.....	137
ルート情報（案内道路情報）	92
ルート探索.....	89
ルートの再探索.....	107
自動再探索	107
ルート変更.....	109
季節規制区間の迂回ルート探索	114
探索条件の変更.....	109
通過道路指定の解除.....	114
通過道路の指定.....	113
通過道路の修正.....	113
出入口 IC の指定・解除.....	112
目的地の消去	111
目的地の追加	110
目的地の並び替え.....	110
ルート変更画面の表示	109
ルートを考慮したリストの表示.....	62

れ

レーンリスト図表示・解除.....	97
連続車線変更案内.....	98

わ

ワンセグ放送.....	190
ワンタッチスクロール（地図の移動）.....	51



アルファベットさくいん

A	
AUX	203

B	
BEEP 音通知の設定	37

C	
CD	181
CD プレーヤー	181

E	
ETC システム	259
EPG (電子番組表)	194

G	
GPS について	149
GPS ボイスナビゲーション	41

I	
iPod	209
IC の指定・解除	112

M	
MP3	183

Q	
QUICK SETUP	34

S	
SD メモリーカード	21

T	
TUNE/TRACK スイッチ	9

U	
USB	207
USB メモリ	214

V	
VICS・交通情報	160
VTR	205

W	
WMA	183

SDナビゲーション 取付け記録簿

取付け販売店名および取付け店名	
取付け日	
取付け時走行キロ	
備考 (修理メモ・保証継承情報等)	

保証期間を判定する記録簿です。必ず記載し大切に保管してください。



トヨタ自動車株式会社
富士通テン株式会社